

**令和5年度**

**第2回 秋田県渋滞対策推進協議会 資料**

---

令和6年3月1日

# 【目次】

---

(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯	2
(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況	8
(3) 道路利用者会議からの要望について	21
(4) ピンポイント対策箇所	30
(5) TDM施策の実施について	34
(6) 主要渋滞箇所特定解除方針の検討について	52
(7) 災害次交通マネジメント検討会の立ち上げについて	57
(8) 総括	66
(9) 今後の進め方	68

## **(1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯**

# (1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯(協議会の構成)

- 秋田中心部エリアはH25年度よりWGを実施。関係自治体や関係団体と連携しながらきめ細かい渋滞対策を進めるため、H29年度より各地区(県北、県央、県南)にそれぞれエリアWGを設置。
- 各WGでは、各エリアの渋滞対策等に関して、各関係機関と調整し対策案等を検討。

## 秋田県渋滞対策推進協議会 (本日開催)

### 秋田管内エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・秋田河川国道事務所
  - ・東北運輸局(秋田運輸支局)
  - ・秋田県
  - ・秋田県警
  - ・秋田市
  - ・由利本荘市
  - ・大仙市
  - ・にかほ市
  - ・仙北市
  - ・秋田県トラック協会
  - ・秋田県バス協会
  - ・秋田県ハイヤー協会

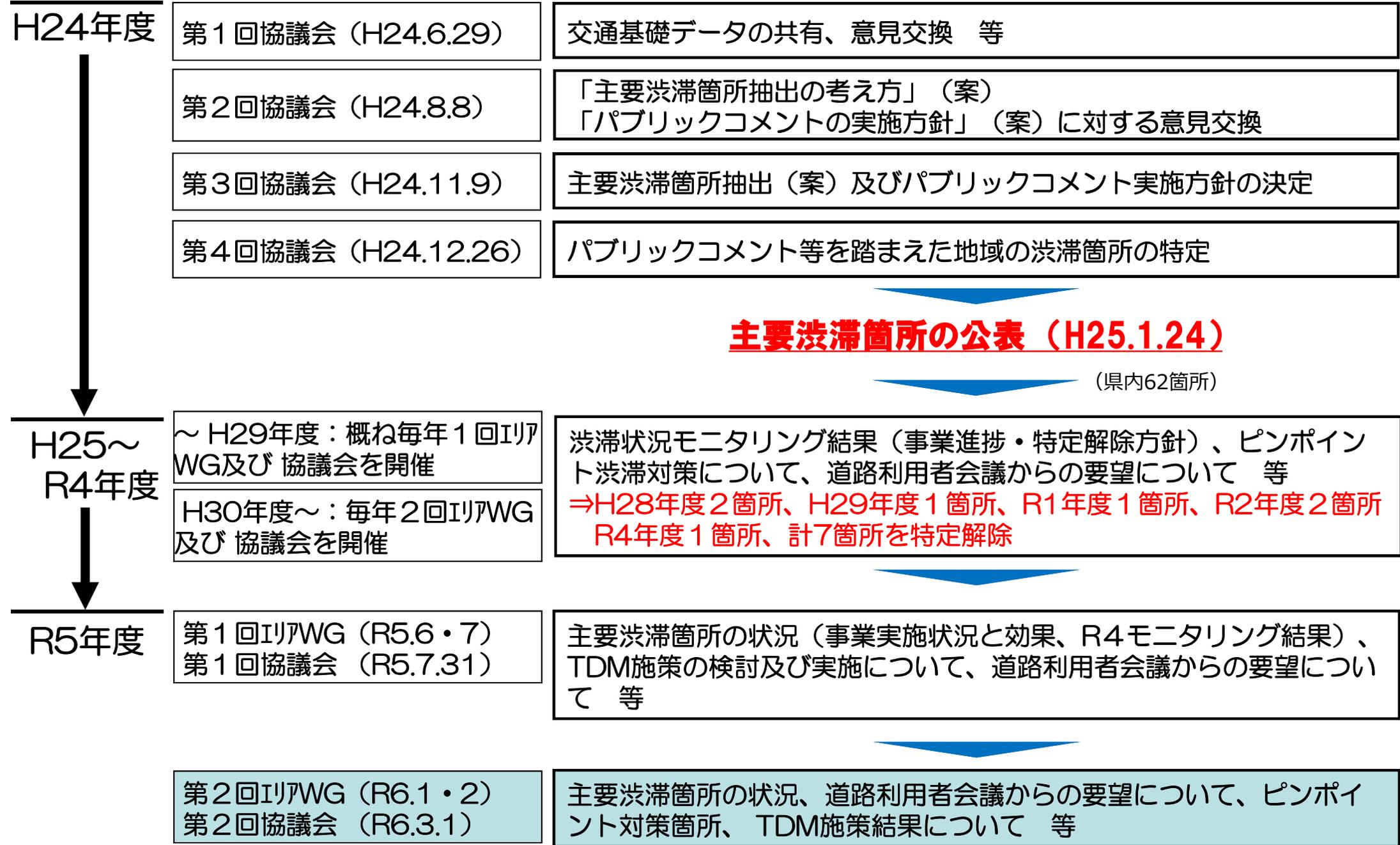
### 秋田県北部エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・能代河川国道事務所
  - ・秋田県  
(北秋田・鹿角・山本  
地域振興局)
  - ・所轄警察署  
(鹿角、大館、北秋田、能代)
  - ・能代市
  - ・大館市
  - ・北秋田市
  - ・鹿角市
  - ・三種町
  - ・八峰町
  - ・藤里町
  - ・小坂町
  - ・上小阿仁村
  - ・秋田県トラック協会
  - ・秋田県バス協会
  - ・秋田県ハイヤー協会

### 秋田県南部エリアWG

- 【メンバー構成】
- ・湯沢河川国道事務所
  - ・秋田県  
(雄勝・平鹿・仙北  
地域振興局)
  - ・所轄警察署  
(大仙、横手、湯沢)
  - ・湯沢市
  - ・横手市
  - ・大仙市
  - ・美郷町
  - ・羽後町
  - ・東成瀬村
  - ・秋田県トラック協会
  - ・秋田県バス協会
  - ・秋田県ハイヤー協会

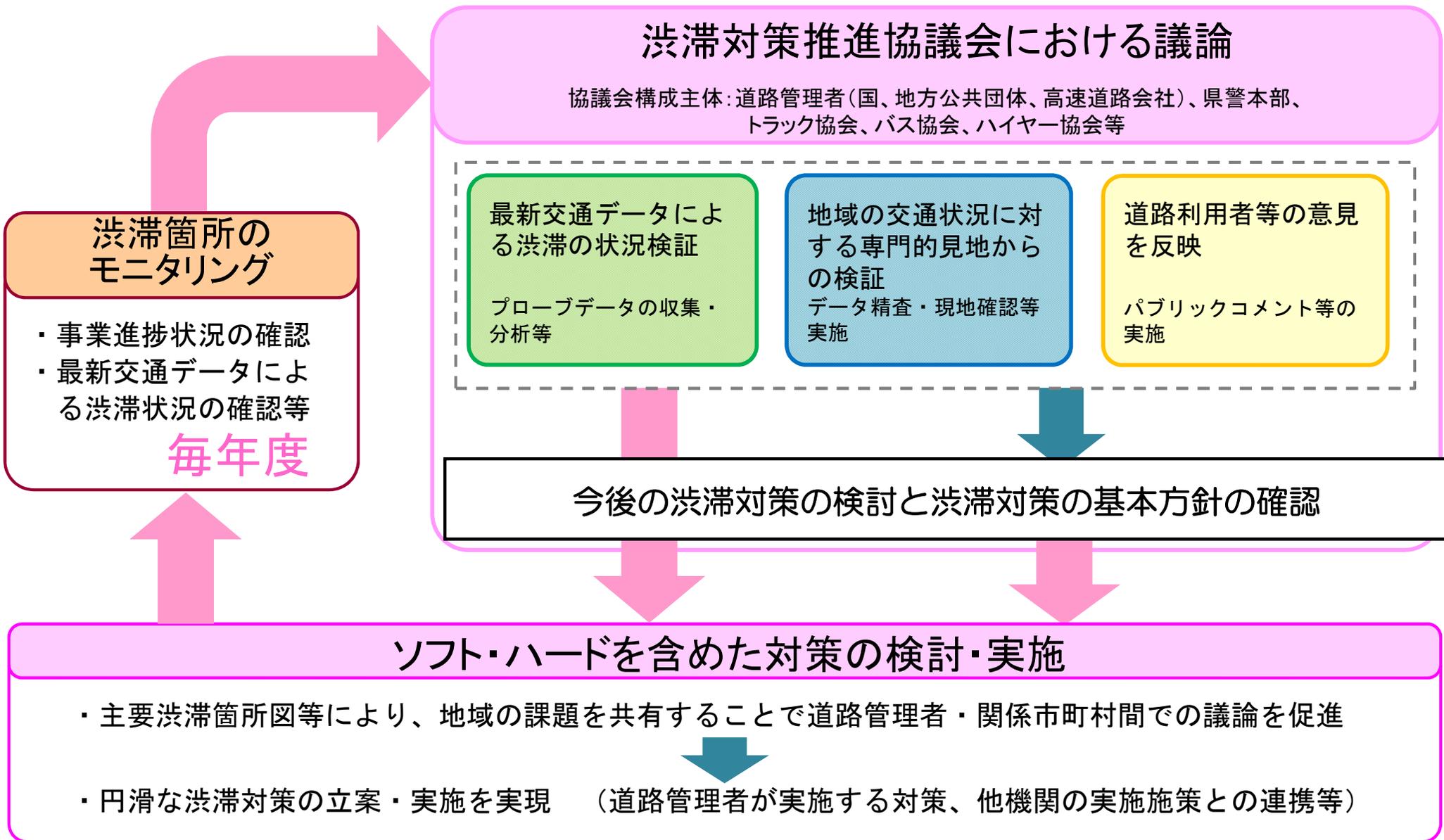
# (1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯



# (1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯 (渋滞対策検討の基本方針(H25.6協議会での検討事項))

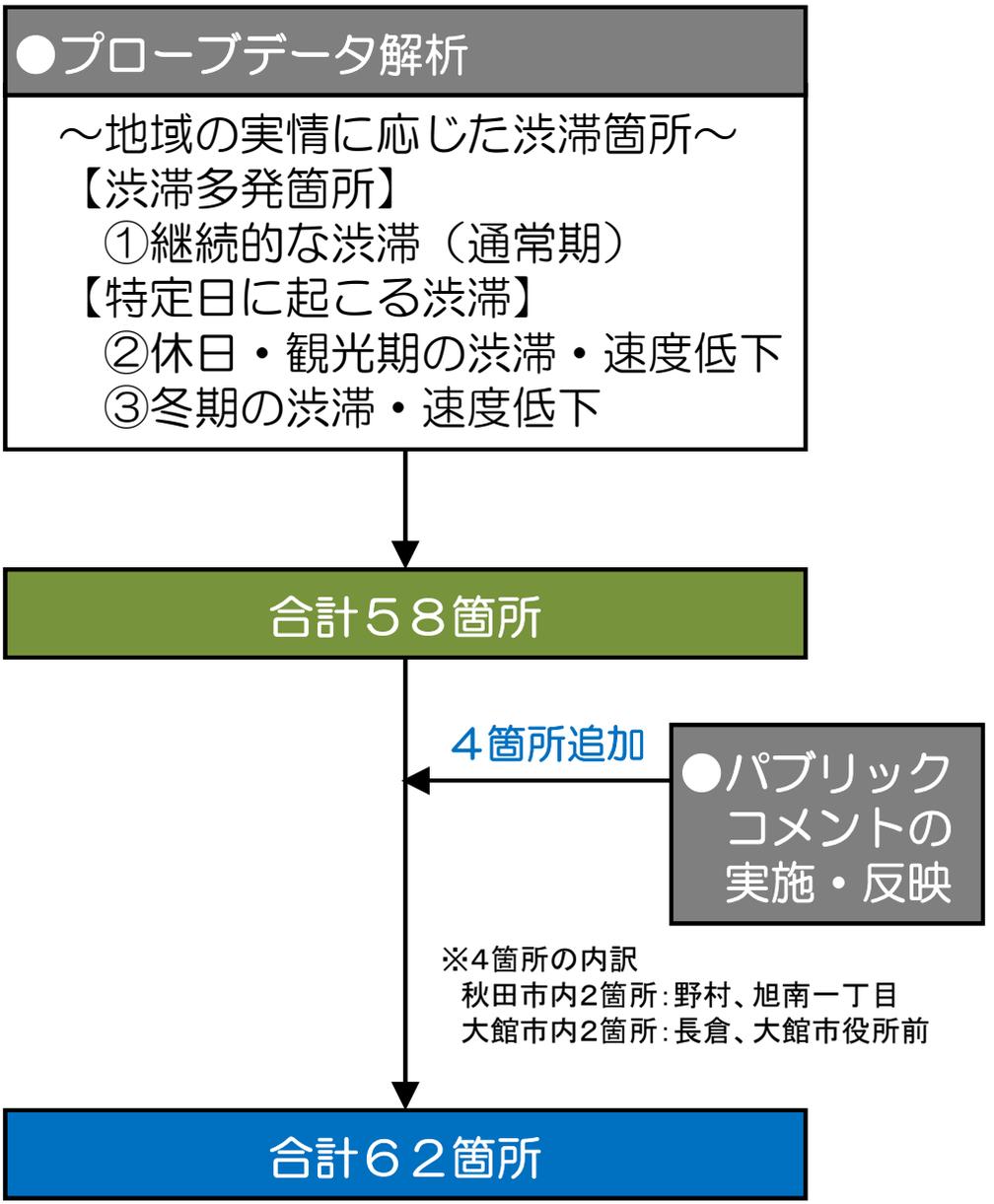
## ■県内の交通渋滞緩和・解消に向け、以下のマネジメントサイクルでの実施の可否について検討

- ・最新の交通データ等を基に特定された主要渋滞箇所を踏まえ、渋滞対策を検討・実施
- ・毎年度、主要渋滞箇所をモニタリングの上、随時見直しを実施する



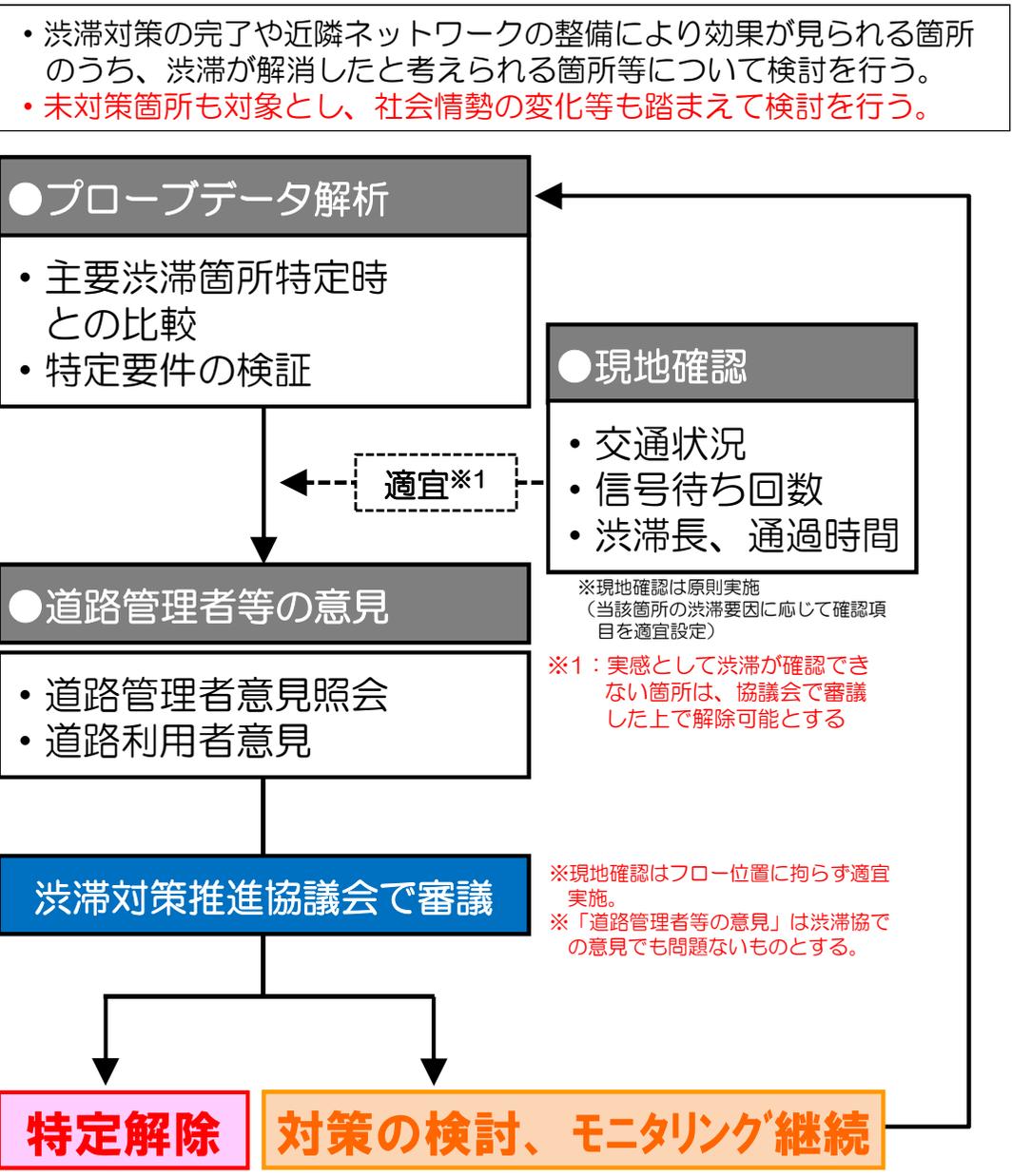
# (1) 秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯 (主要渋滞箇所の特定期間・解除の流れ)

## <特定の流れ>



## <解除の流れ>

※H28.7協議会での検討事項  
※R5.7協議会での検討により改定



# (1)秋田県渋滞対策推進協議会のこれまでの経緯（主要渋滞箇所への抽出基準）

- 平成24年度に特定した主要渋滞箇所は様々な視点から、下記の基準に基づいて抽出を実施。
- 当時の速度に関する解析・評価は、民間プローブデータを用いて実施。

地域の実情に応じた渋滞箇所		
渋滞多発箇所	特定日に起こる渋滞	
観点① 継続的な渋滞(通常期)	観点② 休日・観光期の 渋滞・速度低下	観点③ 冬期の渋滞・速度低下
<ul style="list-style-type: none"> <li>●慢性的な交通渋滞が発生                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・7時～19時の間で慢性的に渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点</li> </ul> </li> <li>●朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝（7時～9時）、夕（17時～19時）に著しい渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生する交差点</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;具体指標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間交差点損失時間80万人時間/年以上</li> <li>・ピーク時交差点損失時間182.6人時間/H以上</li> <li>・ピーク時交差点旅行速度（平日）20km/h以下（1方向以上）</li> <li>・時間帯別交差点旅行速度（平日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上</li> <li>・時間帯別踏切旅行速度（平日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●休日に著しい渋滞が発生                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光や大型商業施設への買物等により、休日において渋滞（20km/h以下）が発生する交差点</li> <li>・観光期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;具体指標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間帯別交差点旅行速度（休日）混雑時間帯（20km/h以下）が50%以上</li> <li>・観光期区間速度20km/h台以下or通常期に対する速度低下率が50%以上</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冬期シーズンに速度低下が発生                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期（12月～2月）において著しい速度低下（20km/h以下）が発生する交差点</li> <li>・冬期の区間速度20km/h台以下もしくは通常期に対する速度低下率50%以上の区間</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;具体指標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期区間速度20km/h台以下or通常期に対する速度低下率が50%以上</li> </ul> </div>

### 区間評価

速度低下による影響  
度合いが大きい区間

【評価項目】

- ①慢性的な渋滞が発生している区間
- ②朝夕ラッシュ時に著しい渋滞が発生している区間
- ③休日に著しい渋滞が発生している区間



主要渋滞箇所 44箇所 (27区間) + 14箇所

→ 合計 58箇所

← ublicコメント結果の反映(4箇所追加(観点①へ))

主要渋滞箇所 48箇所 (27区間) + 14箇所

⇒ 合計 62箇所

※4箇所の内訳  
秋田市内2箇所：野村、旭南一丁目  
大館市内2箇所：長倉、大館市役所前

## **(2) 秋田県内における主要渋滞箇所の状況**

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (箇所数)

■平成24年度に特定された主要渋滞箇所は県全体で62箇所。  
 ■「特定解除」は、平成28年度に2箇所、平成29年度に1箇所、令和元年度に1箇所、令和2年度に2箇所、令和4年度第1回に実施。現在の主要渋滞箇所は55箇所。

## 秋田県主要渋滞箇所について(H24)

**62箇所**

**うち秋田県北部: 8箇所**

大館市 7箇所 (うち特定解除: 1箇所)  
 能代市・北秋田市 1箇所

**うち秋田県中央部: 46箇所**

秋田市 36箇所 (うち特定解除: 3箇所)  
 大仙市 1箇所 (うち特定解除: 1箇所)  
 仙北市 1箇所  
 由利本荘市 5箇所  
 にかほ市 3箇所 (うち特定解除: 2箇所)

**うち秋田県南部: 8箇所**

横手市 6箇所  
 湯沢市 1箇所  
 美郷町 1箇所

※令和元年度第1回協議会 (R1.7.31)にて解除

※平成28年度第1回協議会 (H28.7.11)、平成29年度第1回協議会 (H29.8.23)、  
 令和2年度第2回協議会 (R3.2.19)、令和4年度第1回協議会 (R4.7.29)にて解除



**55箇所**

**うち秋田県北部: 7箇所**

大館市 6箇所  
 能代市・北秋田市 1箇所

**うち秋田県中央部: 40箇所**

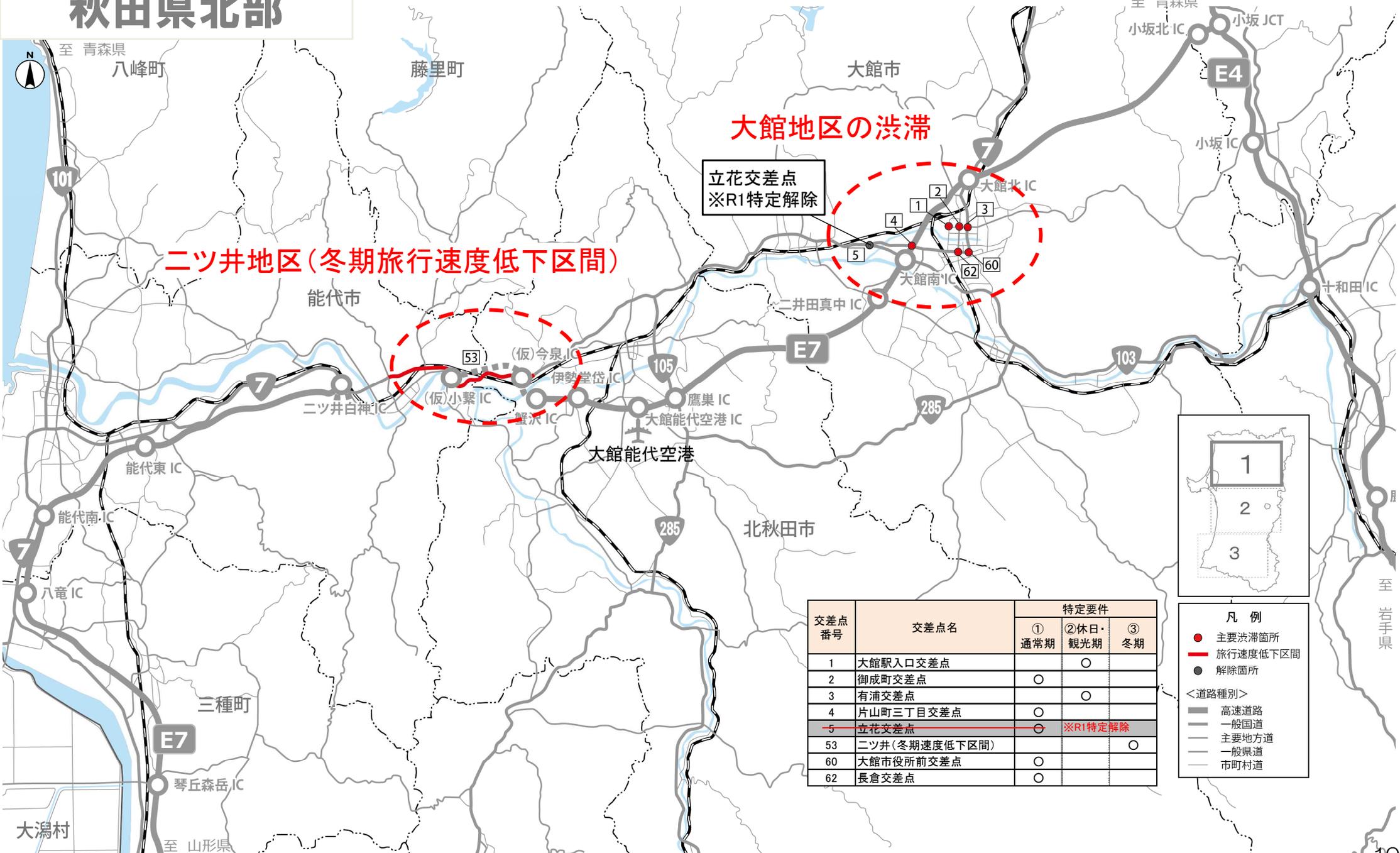
秋田市 33箇所  
 大仙市 0箇所  
 仙北市 1箇所  
 由利本荘市 5箇所  
 にかほ市 1箇所

**うち秋田県南部: 8箇所**

横手市 6箇所  
 湯沢市 1箇所  
 美郷町 1箇所

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県北部の位置図)

## 秋田県北部

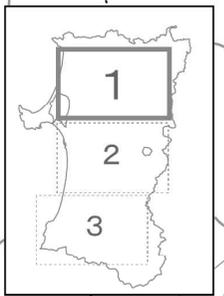


大館地区の渋滞

二ツ井地区(冬期旅行速度低下区間)

立花交差点  
※R1特定解除

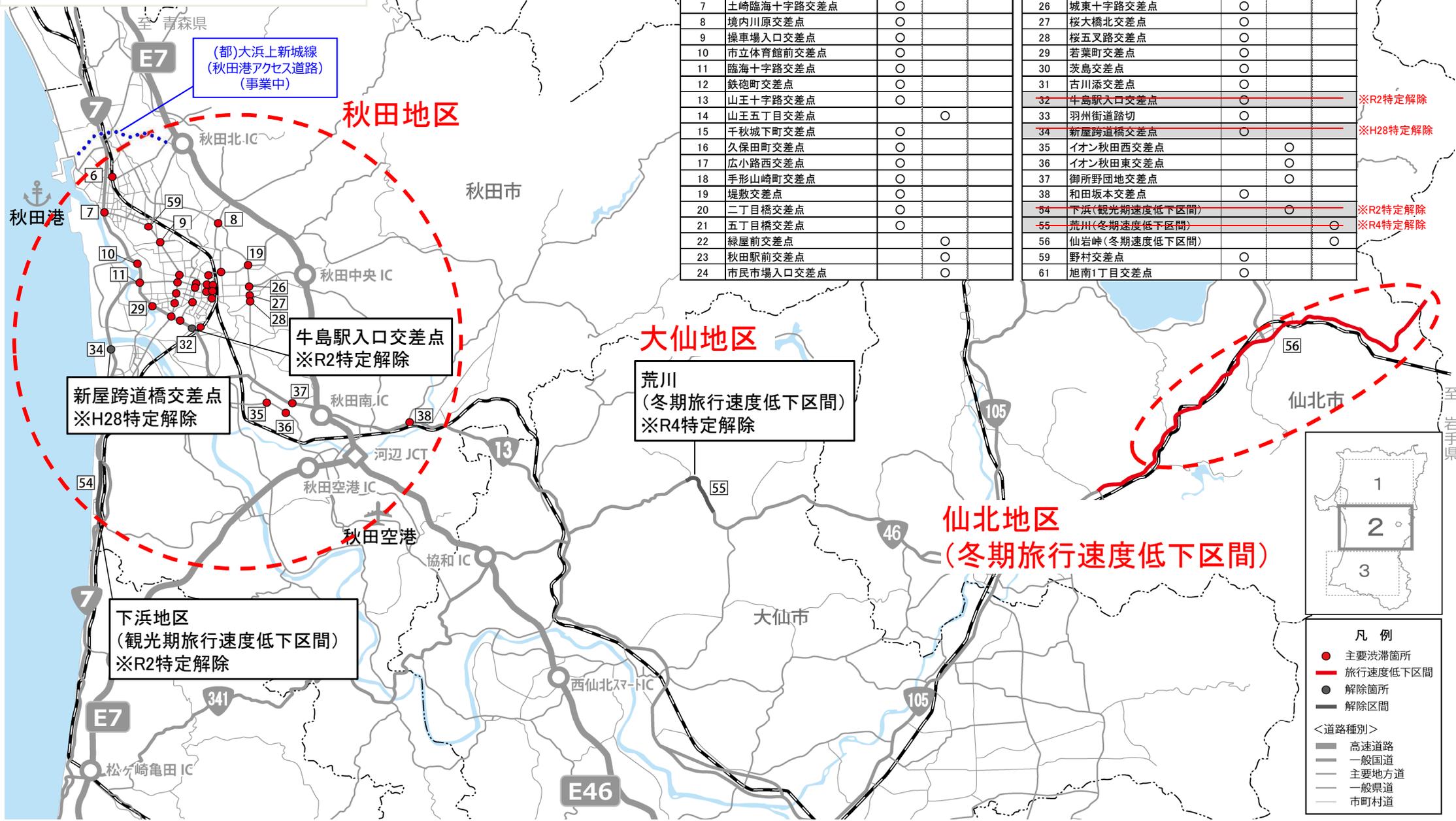
交差点番号	交差点名	特定要件		
		①通常期	②休日・観光期	③冬期
1	大館駅入口交差点		○	
2	御成町交差点	○		
3	有浦交差点		○	
4	片山町三丁目交差点	○		
5	立花交差点	○	※R1特定解除	
53	二ツ井(冬期速度低下区間)			○
60	大館市役所前交差点	○		
62	長倉交差点	○		



- 凡例
- 主要渋滞箇所
  - 旅行速度低下区間
  - 解除箇所
- <道路種別>
- 高速道路
  - 一般国道
  - 主要地方道
  - 一般県道
  - 市町村道

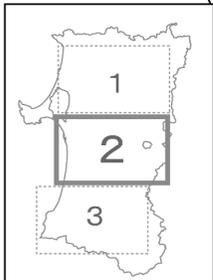
# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県中央部の位置図)

## 秋田県中央部



交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
6	虎毛山踏切	○		
7	土崎臨海十字路交差点	○		
8	境内川原交差点	○		
9	操車場入口交差点	○		
10	市立体育館前交差点	○		
11	臨海十字路交差点	○		
12	鉄砲町交差点	○		
13	山王十字路交差点	○		
14	山王五丁目交差点		○	
15	千秋城下町交差点	○		
16	久保田町交差点	○		
17	広小路西交差点	○		
18	手形山崎町交差点	○		
19	堤敷交差点	○		
20	二丁目橋交差点	○		
21	五丁目橋交差点	○		
22	緑屋前交差点		○	
23	秋田駅前交差点		○	
24	市民市場入口交差点		○	

交差点番号	交差点名	特定要件		
		① 通常期	② 休日・観光期	③ 冬期
25	明田地下道西交差点	○		
26	城東十字路交差点	○		
27	桜大橋北交差点	○		
28	桜五叉路交差点	○		
29	若葉町交差点	○		
30	茨島交差点	○		
31	古川添交差点	○		
32	牛島駅入口交差点	○		
33	羽州街道踏切	○		
34	新屋跨道橋交差点	○		
35	イオン秋田西交差点		○	
36	イオン秋田東交差点		○	
37	御所野団地交差点		○	
38	和田坂本交差点	○		
54	下浜(観光期速度低下区間)		○	
55	荒川(冬期速度低下区間)			○
56	仙岩峠(冬期速度低下区間)			○
59	野村交差点	○		
61	旭南1丁目交差点	○		



**凡例**

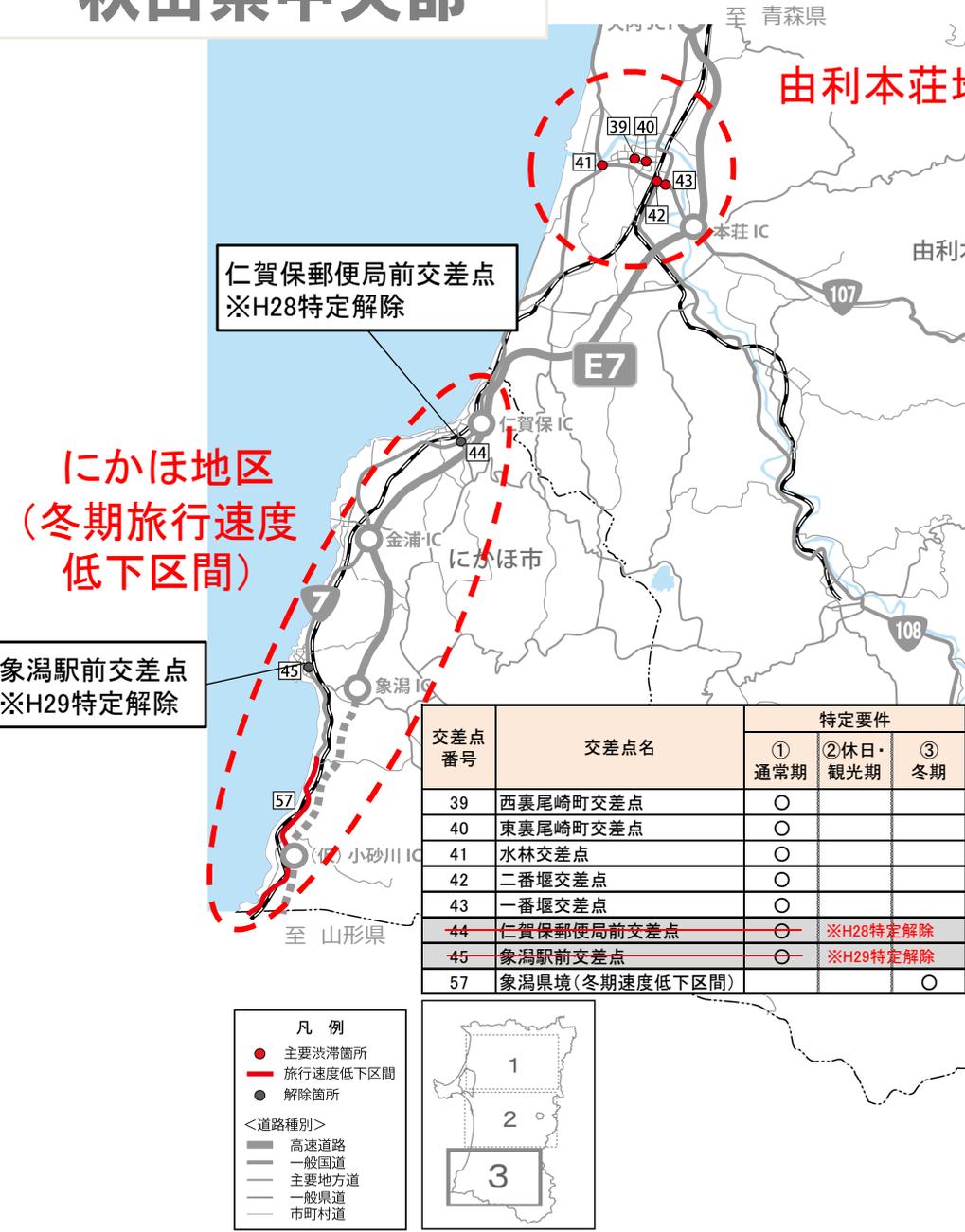
- 主要渋滞箇所
- 旅行速度低下区間
- 解除箇所
- 解除区間

<道路種別>

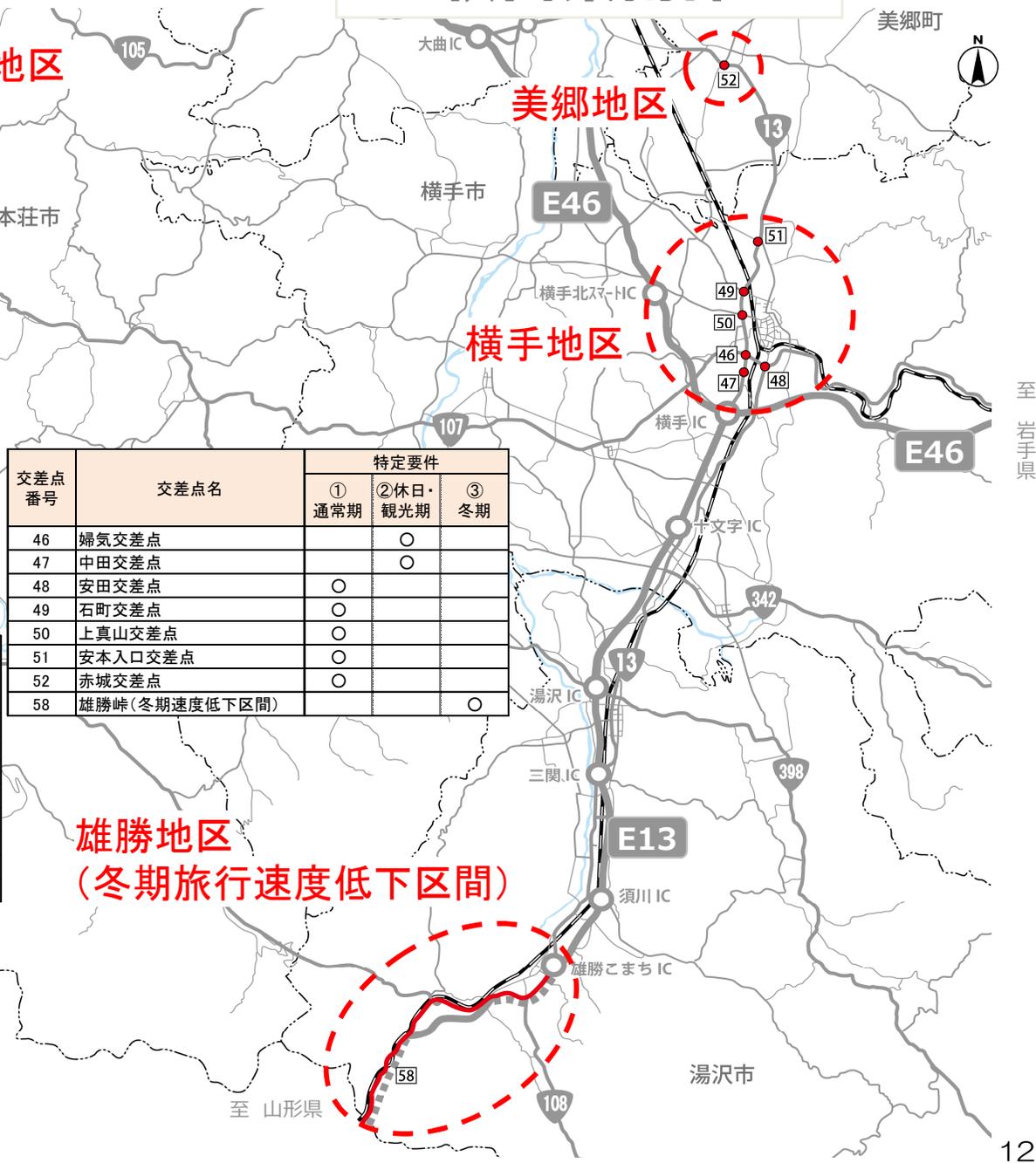
- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所状況 (秋田県中央部・南部の位置図)

## 秋田県中央部



## 秋田県南部



至 岩手県

至 山形県

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（地区別の主な対策事業）

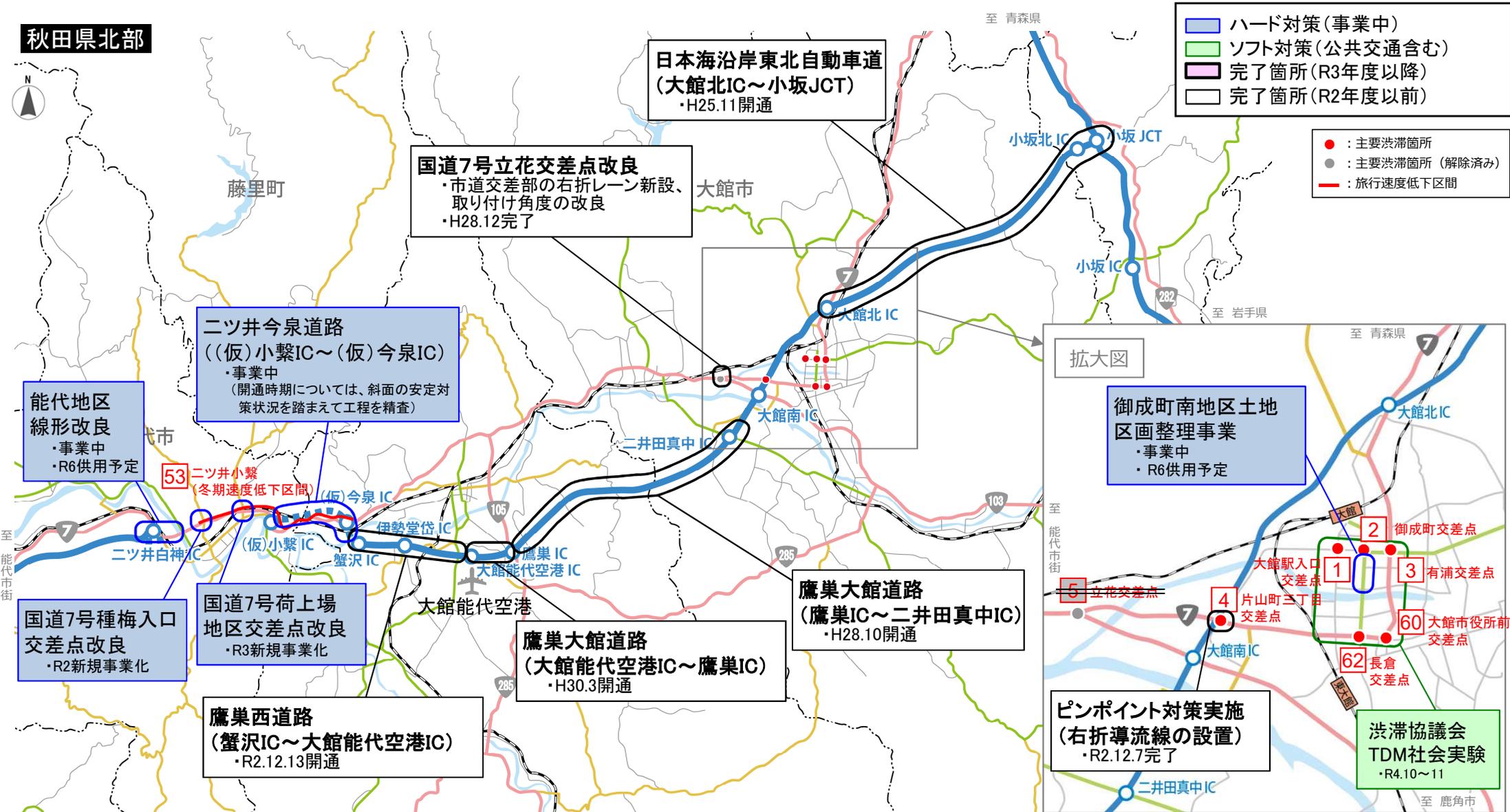
■近年ではR5年8月に秋田地区で(都)川尻広面線 横町B・C工区が開通。

※1：開通時期については斜面の安定対策状況を踏まえて工程を精査、※2：用地買収が順調に進んだ場合、※3：用地買収・埋蔵文化財調査・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合  
 ※4：トンネル工事、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合

地区名	対策事業	(青字：事業中 赤字：R3年度以降の完了事業 黒字：その他完了事業)
秋田県北部	大館地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋田道 大館北～小坂：(H25.11開通)</li> <li>鷹巣大館道路：(H28.10開通：鷹巣IC～二井田真中IC)</li> <li>鷹巣大館道路：(H30.3開通：大館能代空港IC～鷹巣IC)</li> <li>国道7号立花交差点改良：(H28.12完了)</li> <li>国道7号片山町三丁目交差点右折導流線設置(R2.12完了 ピンポイント渋滞対策)</li> <li>御成町南地区土地区画整理事業：(R6年度供用予定)</li> </ul>
	二ツ井地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>鷹巣西道路(蟹沢IC～大館能代空港IC)：(R2.12開通)</li> <li>ニツ井今泉道路：(事業中※1)</li> <li>国道7号種梅入口交差点改良：(事業中)</li> <li>能代地区線形改良：(R6年度供用予定)</li> <li>国道7号荷上場地区交差点改良(事業中)</li> </ul>
秋田県中部	秋田地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道7号：秋田南バイパス：(H27.7 4車線開通)</li> <li>国道7号：下浜道路(R2.3開通)</li> <li>国道13号：御所野団地交差点における右折レーン延伸(H30.11及びH31.3完了)</li> <li>国道13号：茨島交差点における右折レーン延伸(R2.6完了 ピンポイント渋滞対策)</li> <li>国道13号：古川添交差点における右折レーン延伸(R3.9完了)</li> <li>(都)新屋土崎線：山王工区(H25.7 4車線開通)</li> <li>(都)川尻広面線：寺町工区(H25.7 2車線開通)</li> <li>(都)秋田環状線：(H29.3一部開通, H31.3全線開通)</li> <li>(都)外旭川新川線：(H31.3開通)</li> <li>(都)千秋広面線：(R1.11開通)</li> <li>(都)千秋久保田町線：(R3.3開通)</li> <li>(都)新都市大通線：イオン秋田東交差点における右折レーン延伸(R3.10完了)</li> <li>国道7号：土崎南交差点改良(事業中)</li> <li>国道7号：秋田南拡幅(事業中) (R4新規事業化)</li> <li>国道13号：河辺拡幅(R6年度一部区間供用予定※2)</li> <li>(都)新屋土崎線：旭南工区(事業中)</li> <li>(都)川尻広面線：横町B・C工区(R5.8開通) (R4新規事業化) 横町A工区(R11年度までを予定)</li> <li>(都)泉外旭川線：(R12年度完了予定)</li> <li>(都)大浜上新城線(秋田港アクセス道路)：(事業中)</li> <li>(都)千秋山崎線：(R12年度完了予定)</li> <li>(都)明田外旭川線：(事業中) (R3新規事業化)</li> <li>(都)山崎広面線：(R12年度完了予定)</li> <li>(都)二ツ屋山崎線：(R12年度完了予定)</li> </ul>
	大仙地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道46号：荒川線形改良(H29.11一部開通、R3.12供用)</li> </ul>
	仙北地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道46号：刺巻線形改良(事業中)</li> </ul>
	由利本荘地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>象潟仁賀保道路：(H27.10全線開通)</li> <li>国道107号：本荘道路(H28.11一部4車線開通)</li> <li>(都)停車場栄町線：(事業中)</li> </ul>
	にかほ地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>象潟仁賀保道路：(H27.10全線開通)</li> <li>遊佐象潟道路：(R7及びR8年度供用予定※3)</li> </ul>
秋田県南部	美郷地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道13号：赤城交差点における区画線対策(ドットライン、路面標示)(R5.8完了)</li> </ul>
	横手地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>横手北スマートIC：(R1.8開通)</li> <li>国道13号：安本入口交差点における左折レーン延伸(R1.5完了)</li> <li>(主)横手大森大内線：三本柳工区(R6年度供用予定)</li> <li>(主)横手停車場線：(事業中)</li> </ul>
	雄勝地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>院内道路：(H28.11開通)</li> <li>横堀道路：(R7年度供用予定※4)</li> <li>真室川雄勝道路：(事業中)</li> </ul>

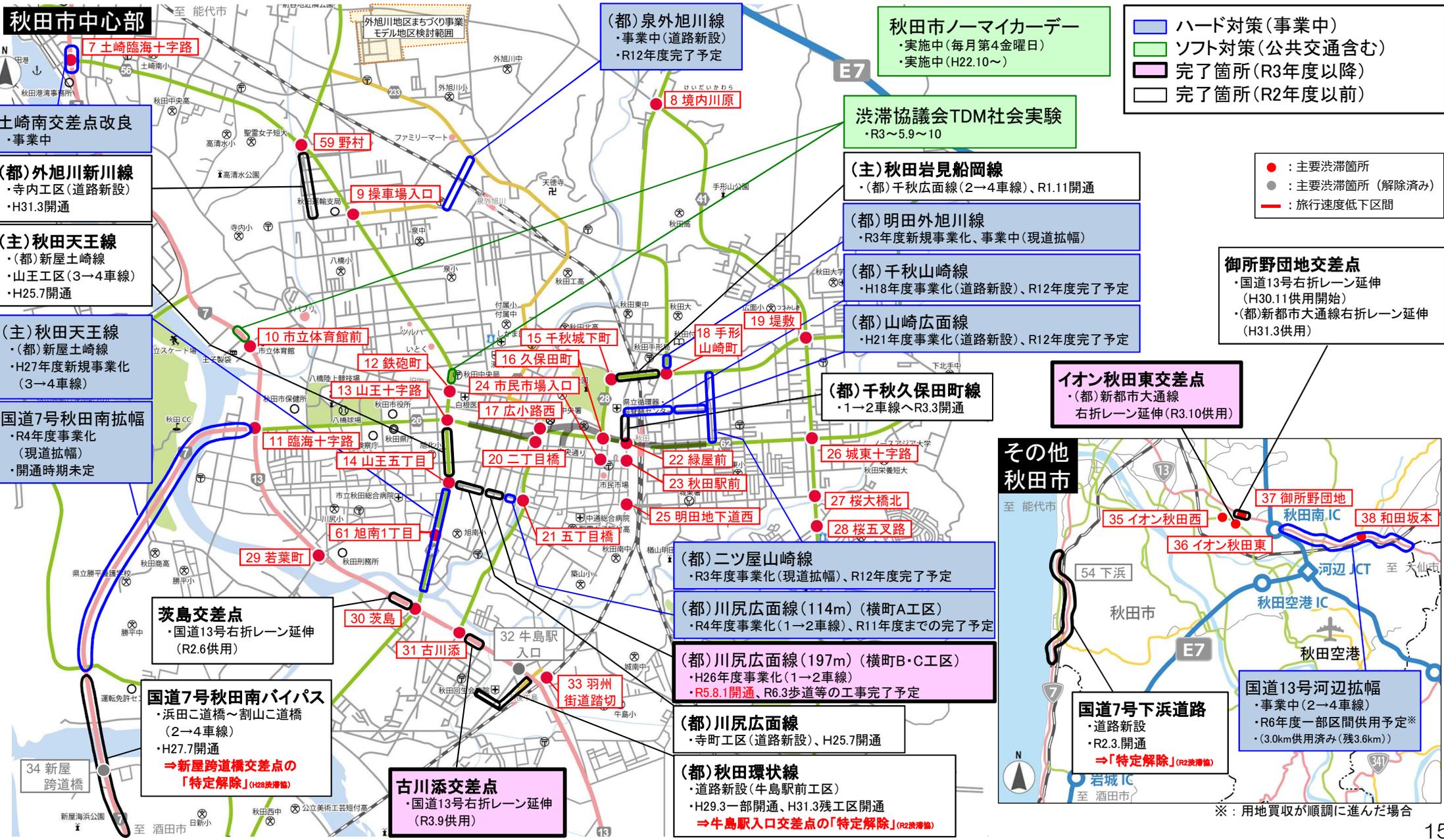
# (2)秋田県内における主要渋滞箇所状況 (秋田県北部の主な対策事業)

- 平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、県北地区では日沿道4区間と交差点改良1箇所のハード対策が完了。
- 令和2年度に日沿道(蟹沢IC~大館能代空港IC)が開通、片山町三丁目交差点のピンポイント対策(右折導流線の設置)が完了。
- 御成町南地区土地区画整理事業はR6年度完了予定。今後、御成町交差点のモニタリングを検証予定。



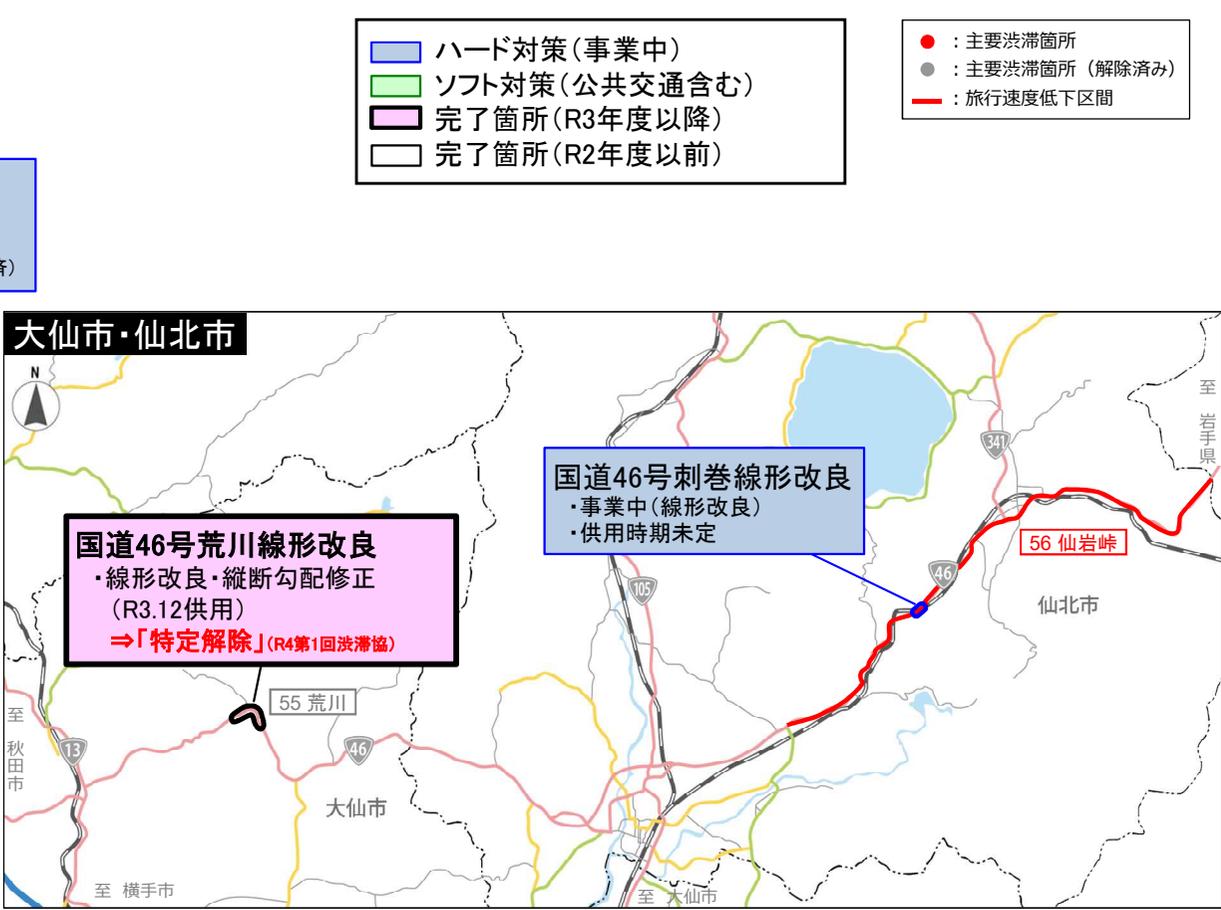
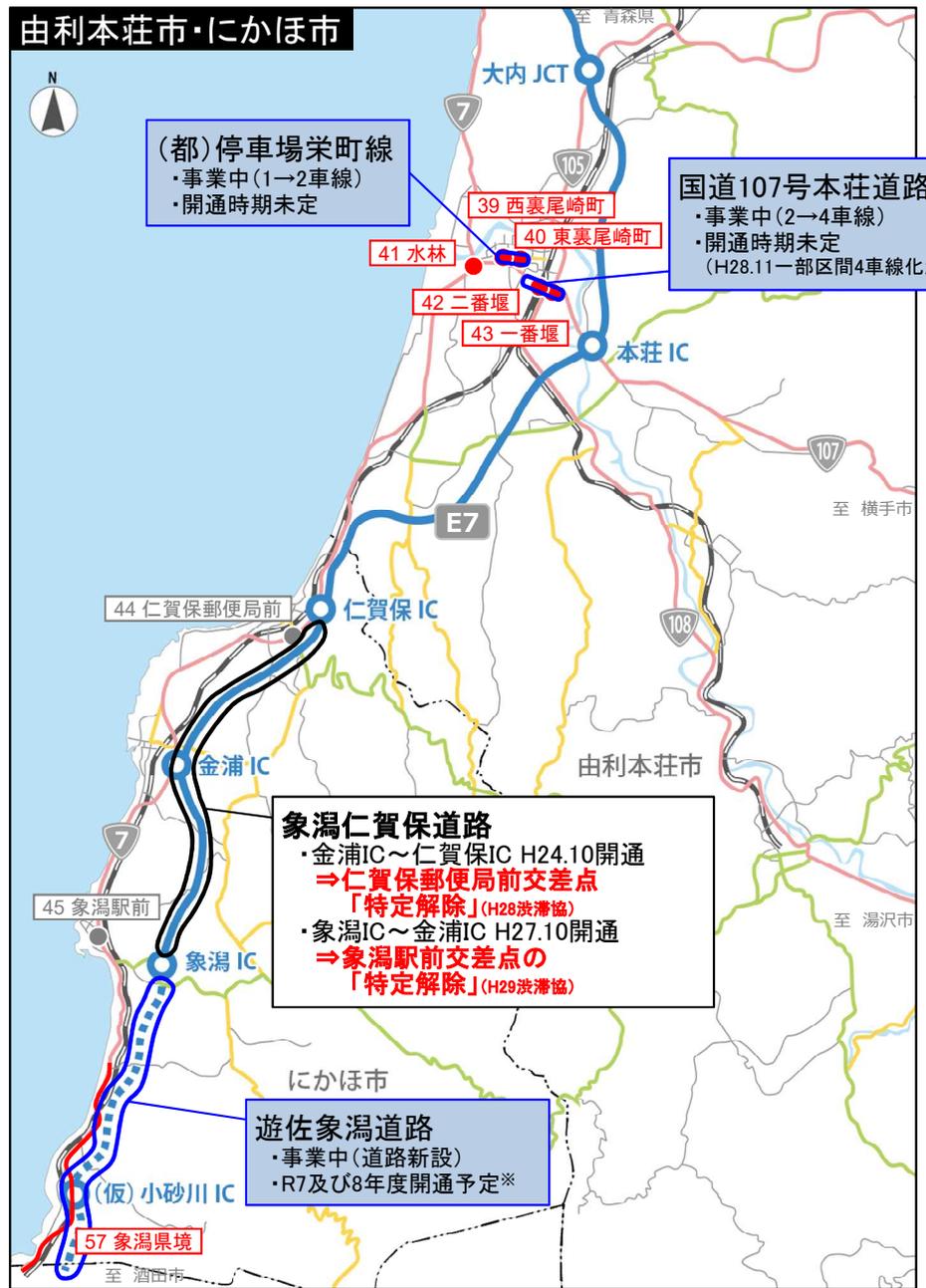
# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田市内の主な対策事業)

- 平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、秋田地区で13箇所のハード対策が完了。
- 令和4年度には国道7号 秋田南拡幅、(都)川尻広面線(横町A工区)が新規事業化。
- 令和5年8月には(都)川尻広面線(197m)(横町B・C工区)の整備が完了し対面通行が可能へ。



# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田市以外の主な対策事業)

■秋田市以外では、国道107号本荘道路（平成28年11月一部供用）など各所で事業を実施中。  
 ■大仙市では国道46号荒川線形改良が令和3年12月4日に供用され、令和4年第1回渋滞協議会で「特定解除」。

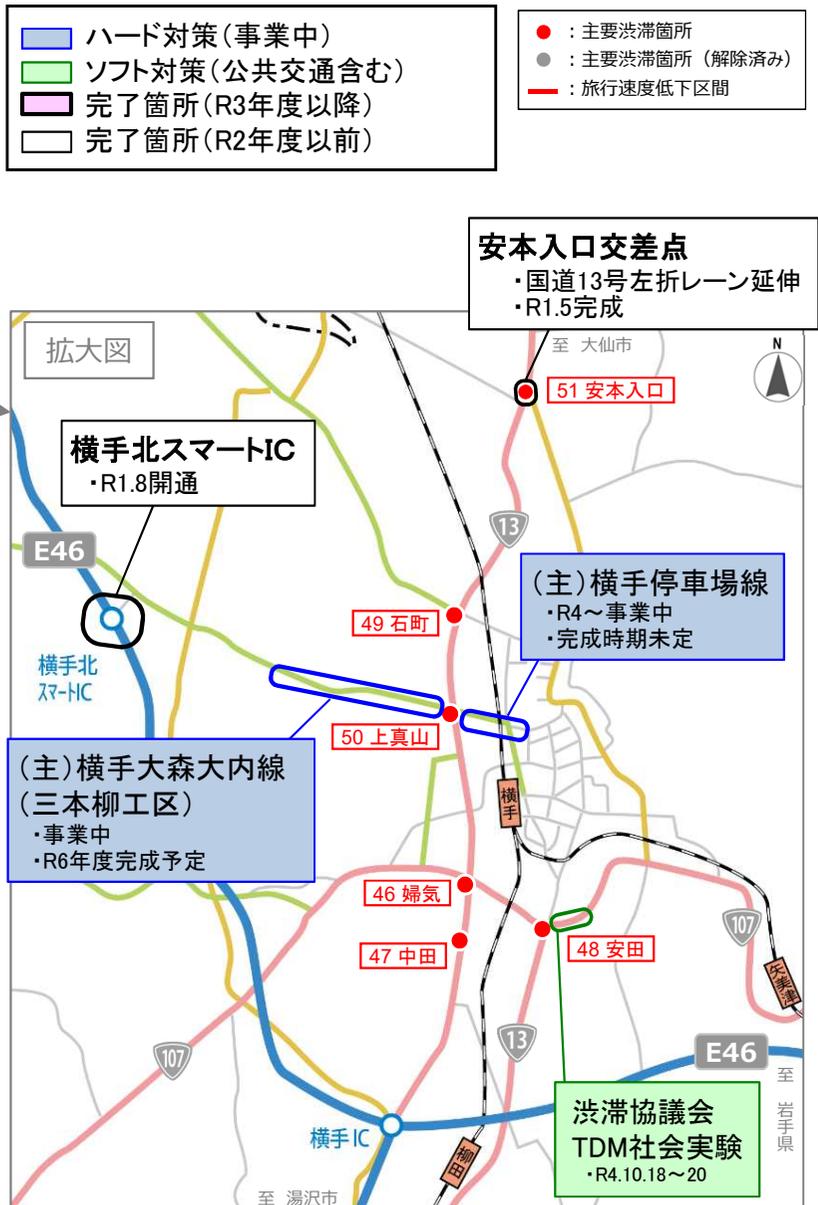


- ハード対策(事業中)
- ソフト対策(公共交通含む)
- 完了箇所(R3年度以降)
- 完了箇所(R2年度以前)
- : 主要渋滞箇所
- : 主要渋滞箇所 (解除済み)
- : 旅行速度低下区間

※：用地買収・埋蔵文化財調査・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況 (秋田県南部の主な対策事業)

- 平成24年度の主要渋滞箇所特定以降、平成28年11月に院内道路が開通。
- 近年では、令和1年5月に安本入口交差点の左折レーン延伸が完了、令和1年8月に横手北スマートICが開通。



※：トンネル工事、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合

# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（モニタリング結果一覧）

- 今年度のモニタリング結果を踏まえ、H24特定時からの変化を一覧表に整理。
- 県北部では、全箇所ですべて特定要件該当。ただし、3箇所において流入方向数減少の改善が見られた。

## ▼県北 モニタリング結果

地域	箇所番号	交差点名・区間	路線名	市区町村	特定要件								H24特定時				R5モニタリング結果(更新)				流入方向数				備考 (事業箇所、改善箇所の推察)		
					渋滞多発箇所				特定日に混雑				北	東	南	西	北	東	南	西	H24	R5	変化	改善箇所			
					観点①継続的な渋滞(通常期)				観点②休日		観点②観光期															観点②冬期	
					交差点損失 80万人時間	ピーク時交 差点損失 182.6万人 時間以上	ピーク時の 最低旅行速 度20km/h 以下	1方向以上 で20km/h 以下の時間 帯が50%以上	踏切流入1方 向以上で旅行 速度が20km /h以下となる 混雑時間割合 50%以上	1方向以上で20 km/h以下とな る混雑時間割 合50%以上	観光期旅行速 度が20km/h台 または通常期 に比べ速度低 下率50%以上	冬期旅行速度 が20km/h台ま たは通常期に 比べ速度低下 率50%以上															
県北	1	大館駅入口交差点	市道	大館市						●			100%	82%	92%	36%	100%	33%	100%	25%	3	2	-1	★	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】		
	2	御成町交差点	大館十和田湖線	大館市			●						5.2	12.6	8.8	5.8	7.8	14.6	9.7	19.0	4	4	0		鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】		
	3	有浦交差点	一般国道7号	大館市						●			91%	30%	83%	100%	100%	8%	83%	100%	3	3	0		鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、御成町南地区土地区画整理事業【事業中(R6予定)】		
	4	片山三丁目交差点	一般国道7号	大館市			●						12.2	9.2	-	17.6	16.3	18.3	40.2	20.4	3	2	-1	●	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)、 右折導流線設置(R2ピンポイント対策)		
	53	二ツ井小繋	一般国道7号	能代市・北秋田市								●	-	該当あり	-	該当あり	-	該当あり	-	該当あり	2	2	0		※(仮)小繋IC工事に伴い、比較不能 二ツ井今泉道路【事業中((仮)小繋IC～蟹沢IC)】		
	60	大館市役所前交差点	一般国道7号	大館市				●					55%	33%	75%	92%	17%	83%	100%	100%	3	3	0		鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)		
	62	長倉交差点	一般国道7号	大館市				●					42%	75%	100%	33%	0%	92%	8%	33%	2	1	-1	★	鷹巣大館道路(H28.10、H30.3開通)		

・データ期間  
 ・H24特定時…H22.9月～11月（平日（通常期）、休日、冬期：H22.12月～H23.2月（降雪日等）  
 ・R5モニタリング結果…R5.4月～6月（平日（通常期）、休日、冬期：R4.12月～R5.2月（降雪日等）

・H24特定時、R5モニタリング結果について  
 ・速度：ピーク時（7～8時台及び17～18時台）における流入方向別の最低速度  
 ・割合：旅行速度が20km/h以下となる混雑時間割合（7～19時）  
 ※データが無い箇所は「-」と表記  
 ※臨海十字路交差点、茨島交差点、桜大橋北交差点は「ピーク時旅行速度」で評価  
 ※冬期は上下方向について「該当あり」または「該当なし」のみの記載  
 ※特定解除箇所は省略

<凡例>  
 ・モニタリング結果  
 ■：20km/h以下、50%以上  
 ■：20km/h以上、50%以下  
 ・流入方向数 変化  
 ■：特定要件に該当する流入方向増加  
 ■：変化なし  
 ■：特定要件に該当する流入方向減少  
 ・流入方向数 改善箇所  
 ●：要因が明確な箇所  
 ★：要因が不明確な箇所



# (2)秋田県内における主要渋滞箇所の状況（モニタリング結果一覧）

■県南部では、5箇所において流入方向数減少の改善が見られた。

## ▼県南 モニタリング結果

地域	箇所番号	交差点名・区間	路線名	市区町村	特定要件				H24特定時				R5モニタリング結果 (更新)				流入方向数				備考 (事業箇所、改善箇所の推察)						
					渋滞多発箇所				特定日に混雑				北	東	南	西	北	東	南	西		H24	R5	変化	改善箇所		
					観点①継続的な渋滞(通常期)				観点②休日		観点②観光期															観点②冬期	
					交差点損失 80万人時間	ピーク時交 差点損失 182.6万人 時間以上	ピーク時の 最低旅行速 度20km/h 以下	1方向以上 で20km/h 以下の時間 帯が50%以 上	踏切流入1方 向以上で旅行 速度が20km /h以下となる 混雑時間割合 50%以上	1方向以上で20 km/h以下とな る混雑時間割 合50%以上	観光期旅行速 度が20km/h台 または通常期 に比べ速度低 下率50%以上	冬期旅行速度 が20km/h台ま たは通常期に 比べ速度低下 率50%以上															
県南	46	婦気交差点	一般国道13号	横手市						●			0%	0%	75%	75%	0%	0%	0%	67%	2	1	-1	★	R2区画線対策(カラー舗装・右折指導線)【過年度対策】		
	47	中田交差点	一般国道13号	横手市						●			58%	-	0%	100%	0%	100%	0%	42%	2	1	-1	★	H24区画線対策(カラー舗装・路面標示)【過年度対策】		
	48	安田交差点	一般国道13号	横手市				●					8%	100%	0%	8%	25%	50%	0%	0%	1	1	0		※R4.10TDM施策実施箇所		
	49	石町交差点	一般国道13号	横手市				●					50%	-	0%	0%	8%	-	0%	8%	1	0	-1	★	横手北道路【計画】		
	50	上真山交差点	一般国道13号	横手市			●						22.0	5.0	16.0	15.2	25.8	7.9	21.6	17.2	3	2	-1	★	(主)横手大森大内線(三本柳工区)【事業中(R6予定)】、(主)横手停車場線【事業中】、南方向の交通量変化の可能性有り		
	51	安本入口交差点	一般国道13号	横手市				●					50%	83%	0%	-	0%	100%	0%	0%	2	1	-1	●	横手北道路【計画】 R1左折車線延伸(北流入方向)【過年度実施】		
	52	赤城交差点	一般国道13号	美郷町				●					90%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%	1	1	0		区画線対策(ドットライン、路面標示)(R5.8完了)		
	58	雄勝峠	一般国道13号	真室川町・湯沢市								●	該当あり	-	該当あり	-	該当なし	-	該当あり	-	2	1	-1		※特定時と集計条件(対象日等)が異なるため単純比較はできない。横堀道路【事業中、R7年度開通予定(※順調に進んだ場合)】、真室川雄勝道路【事業中】		

・データ期間  
 ・H24特定時…H22.9月～11月(平日(通常期)、休日、冬期:H22.12月～H23.2月(降雪日等))  
 ・R5モニタリング結果…R5.4月～6月(平日(通常期)、休日、冬期:R4.12月～R5.2月(降雪日等))

・H24特定時、R5モニタリング結果について  
 ・速度:ピーク時(7～8時台及び17～18時台)における流入方向別の最低速度  
 ・割合:旅行速度が20km/h以下となる混雑時間割合(7～19時)  
 ※データが無い箇所は「-」と表記  
 ※臨海十字路交差点、茨島交差点、桜大橋北交差点は「ピーク時旅行速度」で評価  
 ※冬期は上下方向について「該当あり」または「該当なし」のみの記載  
 ※特定解除箇所は省略

<凡例>  
 ・モニタリング結果  
 ■: 20km/h以下、50%以上  
 ■: 20km/h以上、50%以下  
 ・流入方向数 変化  
 ■: 特定要件に該当する流入方向増加  
 ■: 変化なし  
 ■: 特定要件に該当する流入方向減少  
 ・流入方向数 改善箇所  
 ●: 要因が明確な箇所  
 ★: 要因が不明確な箇所

## **(3) 道路利用者会議からの要望について**

# (3)道路利用者会議からの要望について (背景・経緯)

■道路ネットワークの機能を最大限に発揮するため、渋滞対策協議会とトラック・バス・ハイヤー・観光連盟の利用者団体が連携を強化し、利用者目線による渋滞対策要望箇所を収集し、取り組みを進めていく。

3 人流・物流を支えるネットワーク・拠点の整備

## (4) 効率的・効果的な渋滞対策

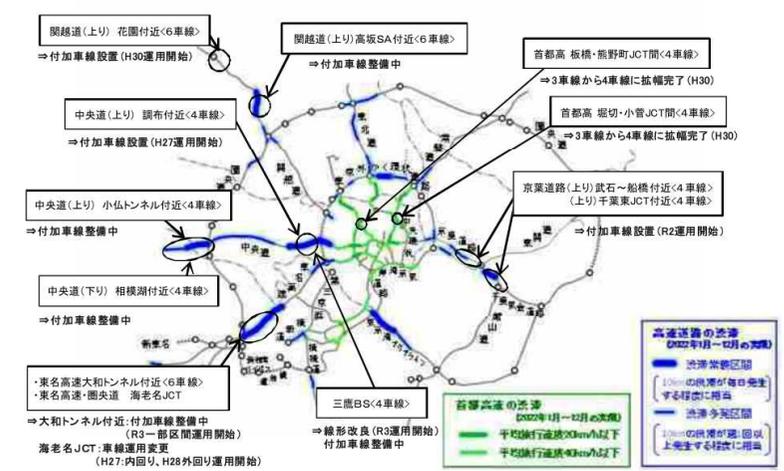
■渋滞による生産性低下やCO<sub>2</sub>排出量の増加等の課題に対し、自治体等との連携強化を図りながら渋滞対策を実施し、道路ネットワークのパフォーマンス向上の取組を推進します。

<背景/データ>  
 ・全国の渋滞対策協議会において特定した主要渋滞箇所は約9,000箇所 (R4.9時点)  
 ・渋滞などによるロスは自動車での年間の移動時間における約4割に相当 (R3年度時点)

- 道路の部分改良の機動的・面的実施、TDM施策など、渋滞の現状及び要因に合わせた効率的・効果的なソフト・ハード対策を推進
- 渋滞対策協議会<sup>※1</sup>において、トラックやバス等の利用者団体との連携を強化し、速効対策を推進するとともに、モニタリング結果に基づく、より効率的・効果的な対策を検討
- 重要物流道路において円滑な交通を確保するため、沿道の施設立地者に対して、道路交通アセスメント<sup>※2</sup>の実施を求める運用を継続
- 全国各地の渋滞対策の知見を踏まえ、大阪・関西万博等の大型イベント時における円滑な交通・輸送の実現に資する渋滞対策を促進

※1：各都道府県単位等で道路管理者、警察、自治体、利用者団体等が地域の主要渋滞箇所を特定し、ソフト・ハードを含めた対策を検討・実施するために設置  
 ※2：立地前に周辺交通に与える影響を予測し対策を実施することで、既存の交通に支障なく施設を立地させるとともに、立地後に交通状況が悪化した場合の追加対策について検討

### [渋滞対策の例① データを活用したピンポイント対策]



大都市圏の高速道路における、ビッグデータを用いたピンポイント対策の実施 (事業中 1 2 箇所)

### [渋滞対策の例② 鈴鹿F1グランプリにおける渋滞対策]



短期間に多くの来訪者が訪れることで発生する渋滞に対し、国道の通行規制及び臨時シャトルバス専用レーンとしての運用や、「道の駅」、大会会場でチラシやデジタルサイネージを利用した渋滞状況や推奨ルートの情報提供等の対策を実施



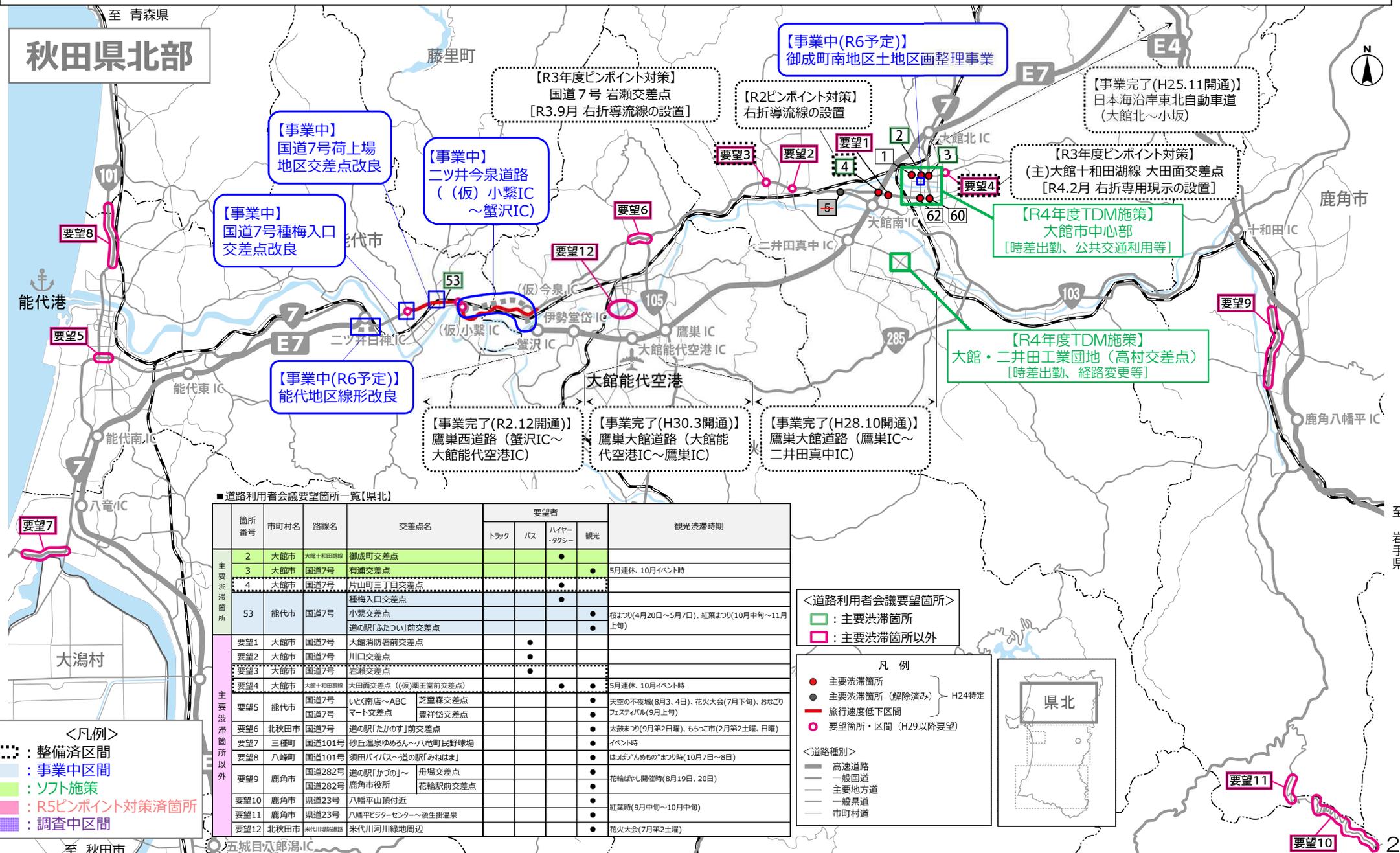
秋田県では

○平成29年度以降よりトラック・バス協会及び観光連盟、平成30年度以降よりハイヤー協会の要望を収集

道路利用者会議からの要望箇所	箇所数
主要渋滞箇所	30箇所
主要渋滞箇所以外	61箇所
計	91箇所

# (3) 道路利用者会議からの要望について (秋田県北部の箇所図)

■ 県北部では、道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所4箇所、主要渋滞箇所以外12箇所。  
 ■ 令和4年度には大館市中心部及び大館・二井田工業団地（高村交差点）を対象としたTDM施策を実施済み。



■ 道路利用者会議要望箇所一覧(県北)

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	ハイヤー・タクシー	観光	
2	大館市	大館十和田湖線	御成町交差点			●		
3	大館市	国道7号	有浦交差点				●	5月連休、10月イベント時
4	大館市	国道7号	片山町三丁目交差点				●	
53	能代市	国道7号	種梅入口交差点				●	桜まつり(4月20日～5月7日)、紅葉まつり(10月中旬～11月上旬)
			小繁交差点				●	
			道の駅(ふたつ)前交差点				●	
要望1	大館市	国道7号	大館消防署前交差点			●		
要望2	大館市	国道7号	川口交差点			●		
要望3	大館市	国道7号	岩瀬交差点			●		
要望4	大館市	大館十和田湖線	大田面交差点(仮) (業主前交差点)			●		5月連休、10月イベント時
要望5	能代市	国道7号	いく南店～ABC			●		天空の不夜城(8月3、4日)、花火大会(7月下旬)、おごりフェスティバル(9月上旬)
要望6	北秋田市	国道7号	道の駅(たかのす)前交差点			●		太鼓まつり(9月第2日曜)、もちっ市(2月第2土曜、日曜)
要望7	三種町	国道101号	砂丘温泉ゆめろん～八咫町民球場			●		イベント時
要望8	八幡町	国道101号	須田(バイパス)～道の駅(みねはま)			●		はっぴごんめものまつり時(10月7日～8日)
要望9	鹿角市	国道282号	道の駅(かづの)～舟場交差点			●		花輪ばし開催時(8月19日、20日)
要望10	鹿角市	県道23号	八幡平山頂付近			●		紅葉時(9月中旬～10月中旬)
要望11	鹿角市	県道23号	八幡平ピクニックセンター～後生掛温泉			●		
要望12	北秋田市	米代川防衛道路	米代川河川緑地周辺			●		花火大会(7月第2土曜)

<凡例>  
 ● : 整備済区間  
 ■ : 事業中区間  
 ■ : ソフト施策  
 ■ : R5ピンポイント対策済箇所  
 ■ : 調査中区間

<道路利用者会議要望箇所>  
 ■ : 主要渋滞箇所  
 ■ : 主要渋滞箇所以外

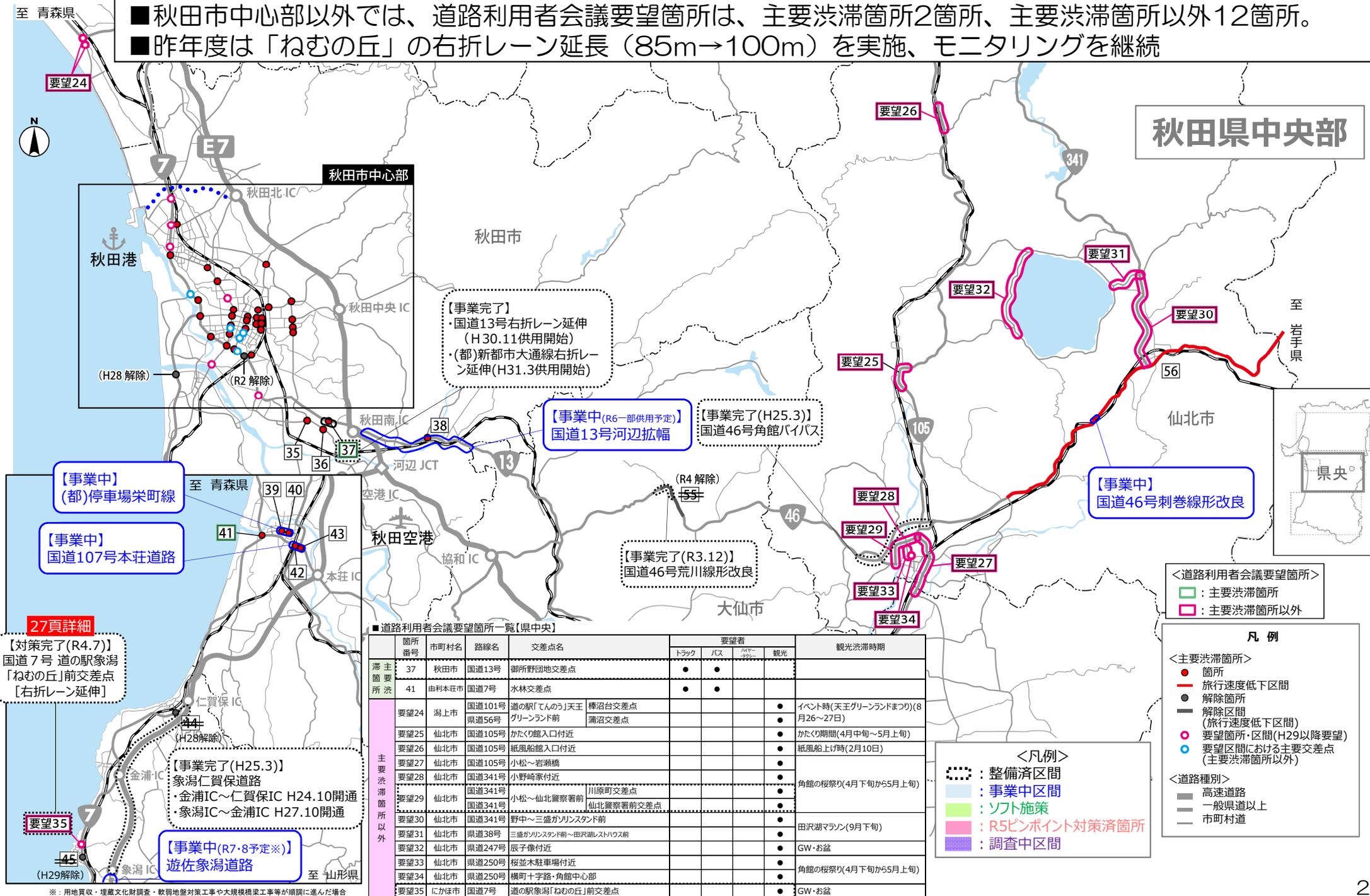
凡例  
 ● : 主要渋滞箇所  
 ● : 主要渋滞箇所(解除済み) } H24特定  
 ● : 天空の不夜城(8月3、4日)、花火大会(7月下旬)、おごりフェスティバル(9月上旬)  
 ● : 要望箇所・区間 (H29以降要請)

<道路種別>  
 ■ : 高速道路  
 ■ : 一般国道  
 ■ : 主要地方道  
 ■ : 一般県道  
 ■ : 市町村道



# (3)道路利用者会議からの要望について (秋田県中央部の箇所図)

■秋田市中心部以外では、道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所2箇所、主要渋滞箇所以外12箇所。  
 ■昨年度は「ねむの丘」の右折レーン延長(85m→100m)を実施、モニタリングを継続



【事業完了】  
 ・国道13号右折レーン延伸 (H30.11供用開始)  
 ・(都)新都市大通線右折レーン延伸(H31.3供用開始)

【事業中(R6一部供用予定)】  
 国道13号河辺拡幅

【事業完了(H25.3)】  
 国道46号角館バイパス

【事業中】  
 国道46号刺巻線形改良

【事業完了(R3.12)】  
 国道46号荒川線形改良

【事業中】  
 (都)停車場栄町線

【事業中】  
 国道107号本荘道路

【対策完了(R4.7)】  
 国道7号道の駅象潟「ねむの丘」前交差点 [右折レーン延伸]

【事業完了(H25.3)】  
 象潟仁賀保道路  
 ・金浦IC～仁賀保IC H24.10開通  
 ・象潟IC～金浦IC H27.10開通

【事業中(R7・8予定※)】  
 遊佐象潟道路

■道路利用者会議要望箇所一覧(県中央)

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	観光	観光	
37	秋田市	国道13号	御所野団地交差点	●	●			
41	由利本荘市	国道7号	水林交差点	●	●			
要望24	湯上市	国道101号 県道56号	道の駅「てんのう」天王グリーンランド前 水林交差点			●	イベント時(天王グリーンランドまつり)(8月26～27日)	
要望25	仙北市	国道105号	かたくり館入口付近			●	かたくり期間(4月中旬～5月上旬)	
要望26	仙北市	国道105号	紙風船館入口付近			●	紙風船上げ時(2月10日)	
要望27	仙北市	国道105号	小松～岩瀬橋			●		
要望28	仙北市	国道341号	小野崎家付近			●	角館の桜祭り(4月下旬から5月上旬)	
要望29	仙北市	国道341号 国道341号	小松～仙北警察署前 川原町交差点			●		
要望30	仙北市	国道341号	仙北警察署前交差点			●		
要望31	仙北市	国道341号	野中～三盛カソリンスタンド前			●	田沢湖マラソン(9月下旬)	
要望32	仙北市	県道247号	三盛カソリンスタンド前～田沢湖レストハウス前			●		
要望33	仙北市	県道250号	辰子俵付近			●	GW・お盆	
要望34	仙北市	県道250号	桜並木駐車場付近			●		
要望35	にかほ市	国道7号	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点			●	角館の桜祭り(4月下旬から5月上旬)	
要望35	にかほ市	国道7号	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点			●	GW・お盆	

<道路利用者会議要望箇所>  
 ■ 主要渋滞箇所  
 ■ 主要渋滞箇所以外

凡例  
 <主要渋滞箇所>  
 ● 箇所  
 ● 旅行速度低下区間  
 ● 解除箇所  
 ● 解除区間  
 ● 旅行速度低下区間  
 ● 要望箇所・区間(H29以降要望)  
 ● 要望区間における主要交差点(主要渋滞箇所以外)

<凡例>  
 ● 整備済区間  
 ● 事業中区間  
 ● ソフト施策  
 ● R5ピンポイント対策済箇所  
 ● 調査中区間

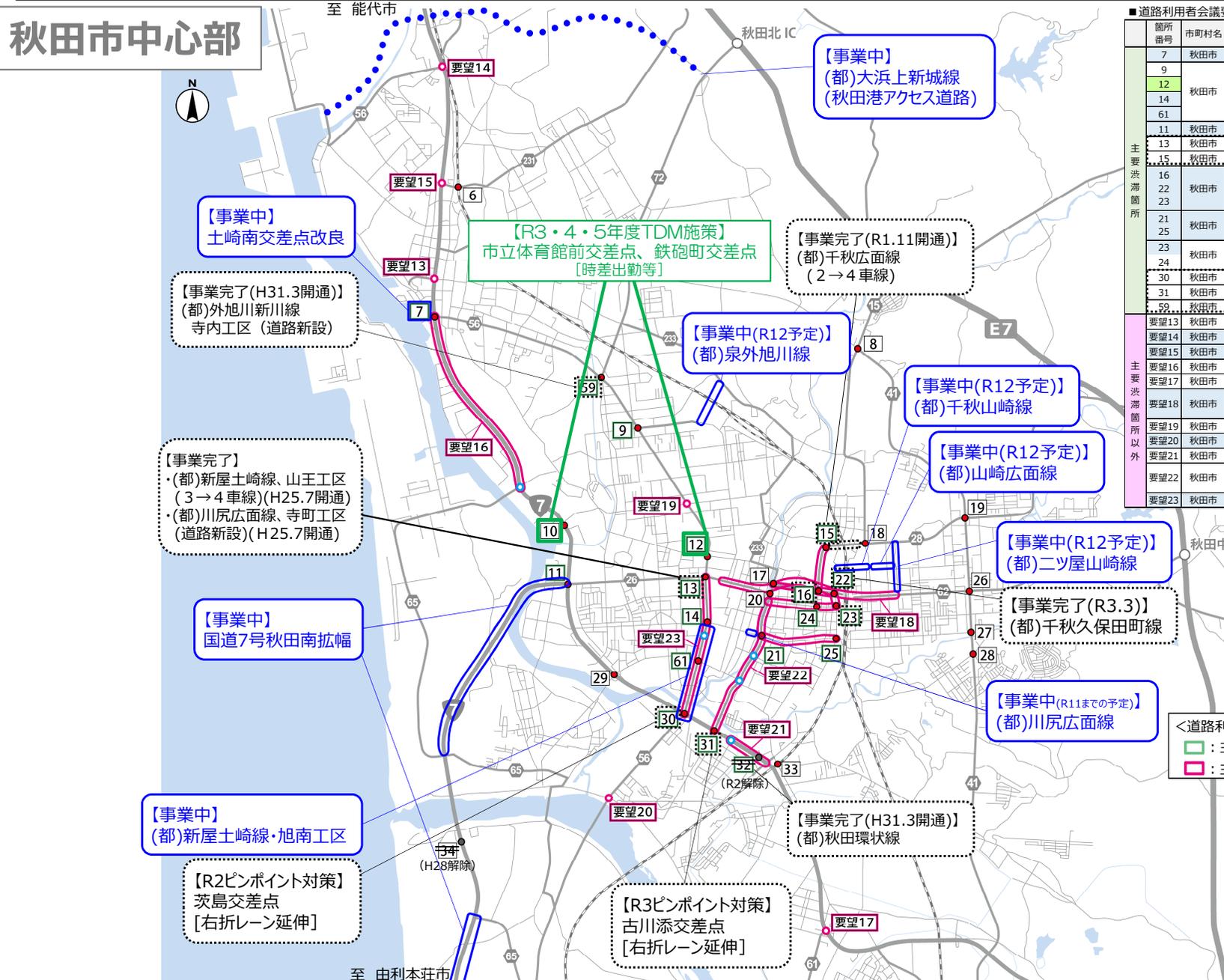
<道路種別>  
 ● 高速道路  
 ● 一般県道以上  
 ● 市町村道

※：用地買収・埋蔵文化財調査・軟弱地盤対策工事や大規模橋梁工事等が順調に進んだ場合

# (3) 道路利用者会議からの要望について (秋田市中心部の箇所図)

■秋田市中心部では、道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所15箇所、主要渋滞箇所以外11箇所。  
 ■市立体育館前交差点、鉄砲町交差点については、令和3~5年度にかけてTDM施策を実施。

## 秋田市中心部



●道路利用者会議要望箇所一覧(県中央)

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者	トラック	バス	バイク	観光	観光渋滞時期
7	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路口交差点		●				
9					●				
12	秋田市	秋田天王線	県道56号 鉄砲町交差点		●				
14			秋田市新国道 山王五丁目交差点		●				
61			旭南1丁目交差点		●				
11	秋田市	国道7号	臨海十字路口交差点		●			●	
13	秋田市	秋田停車場線	山王十字路口交差点		●				
15	秋田市	秋田岩見船岡線	大手門通り						●
16	秋田市	秋田停車場線	広小路 (秋田駅前~久保田町交差点)						●
22			糠屋前交差点						●
23			秋田駅前交差点						●
21	秋田市	市道	南通り						●
25			五丁目橋交差点						●
23	秋田市	市道	中央通り						●
24			秋田駅前交差点						●
30	秋田市	国道13号	茨島交差点		●				
31	秋田市	国道13号	古川添交差点		●				
59	秋田市	秋田天王線	野村交差点		●				
要望13	秋田市	国道7号	臨海警察署入口交差点		●				
要望14	秋田市	国道7号	北港入口交差点		●				
要望15	秋田市	国道7号	相染こ線橋北交差点		●				
要望16	秋田市	国道7号	土崎臨海十字路~港大橋前交差点付近 (右折車)		●				
要望17	秋田市	国道61号	仁井田新田交差点		●				
要望18	秋田市	県道62号	秋田中央道路		●				
要望19	秋田市	県道56号	新川向交差点		●				
要望20	秋田市	県道56号	秋田大橋北交差点		●				
要望21	秋田市	国道13号	牛島跨線橋から卸町交差点付近		●				
要望22	秋田市	秋田岩見船岡線	卸町の交差点から 列柳橋東交差点 中央通まで		●				
要望23	秋田市	秋田天王線	山王十字路~茨島交差点まで		●				

＜凡例＞

- : 整備済区間
- : 事業中区間
- : ソフト施策
- : R5ピンポイント対策済箇所
- : 調査中区間

凡例

＜主要渋滞箇所＞

- : 箇所
- : 旅行速度低下区間
- : 解除箇所
- : 解除区間 (旅行速度低下区間)
- : 要望箇所・区間 (H29以降要望)
- : 要望区間における主要交差点 (主要渋滞箇所以外)

＜道路種別＞

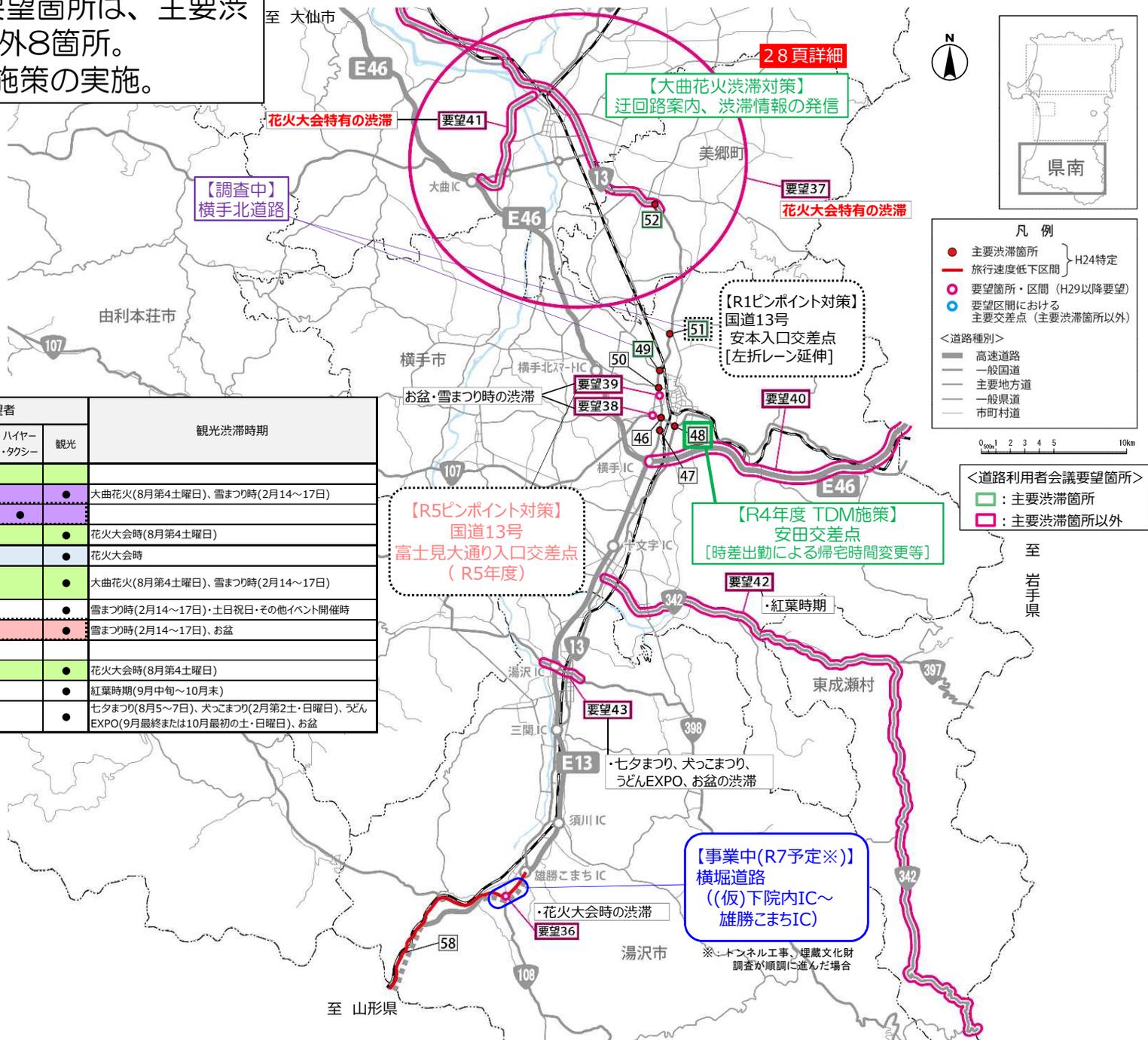
- : 高速道路
- : 一般県道以上
- : 市町村道



# (3) 道路利用者会議からの要望について (秋田県南部の箇所図)

- 県南部では、道路利用者会議要望箇所は、主要渋滞箇所4箇所、主要渋滞箇所以外8箇所。
- 大曲花火渋滞対策としてTDM施策の実施。

## 秋田県南部



28頁詳細

【大曲花火渋滞対策】  
迂回路案内、渋滞情報の発信

【調査中】  
横手北道路

【R1ピンポイント対策】  
国道13号  
安本入口交差点  
[左折レーン延伸]

【R5ピンポイント対策】  
国道13号  
富士見大通り入口交差点  
(R5年度)

【R4年度 TDM施策】  
安田交差点  
[時差出勤による帰宅時間変更等]

【事業中(R7予定※)】  
横堀道路  
((仮)下院内IC~  
雄勝こまちIC)

※トンネル工事、埋蔵文化財調査が順調に進んだ場合

凡例

- 主要渋滞箇所 } H24特定
- 旅行速度低下区間 } H24特定
- 要望箇所・区間 (H29以降要望)
- 要望区間における主要交差点 (主要渋滞箇所以外)

<道路種別>

- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市町村道

<道路利用者会議要望箇所>

- : 主要渋滞箇所
- : 主要渋滞箇所以外

■ 道路利用者会議要望箇所一覧【県南】

箇所番号	市町村名	路線名	交差点名	要望者				観光渋滞時期
				トラック	バス	ハイパー・タクシー	観光	
48	横手市	国道13号	安田交差点		●			
49	横手市	国道13号	石町交差点				●	大曲花火(8月第4土曜日)、雪まつり時(2月14~17日)
51	横手市	国道13号	安本入口交差点	●	●	●		
52	美郷町	国道13号	大仙市~六郷付近				●	花火大会時(8月第4土曜日)
要望36	湯沢市	国道13号	国道108号との交差点				●	花火大会時
要望37	大仙市	国道13号	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町				●	大曲花火(8月第4土曜日)、雪まつり時(2月14~17日)
要望38	横手市	国道107号	下久保交差点				●	雪まつり時(2月14~17日)・土日祝日・その他イベント開催時
要望39	横手市	国道13号	富士見大通り入口交差点				●	雪まつり時(2月14~17日)、お盆
要望40	横手市	秋田道	湯田IC→横手IC	●				
要望41	大仙市	国道105号	大曲IC入口~大曲駅方面				●	花火大会時(8月第4土曜日)
要望42	東成瀬村	国道342号	国道342号~栗駒山荘付近				●	紅葉時期(9月中旬~10月末)
要望43	湯沢市	国道398号	湯沢翔北高校~湯沢文化会館前				●	七夕まつり(8月5~7日)、犬っこまつり(2月第2土・日曜日)、うどんEXPO(9月最終または10月最初の土・日曜日)、お盆

<凡例>

- : 整備済区間
- : 事業中区間
- : ソフト施策
- : R5ピンポイント対策済箇所
- : 調査中区間

# (3)道路利用者会議からの要望について (国道7号 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点)

■最新モニタリング結果では、お盆期間中に20km/h台発生。今後、アウトドア施設のオープンを予定しており、更なる入込客数の増加が想定されるため、引き続きモニタリングを実施。

No.	交差点名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望35	道の駅象潟「ねむの丘」前交差点	にかほ市	—	観光連盟

対策事業【右折レーン延伸】  
 国道7号：85m→100mに延伸【R4年7月29日】



## 速度状況

### お盆期間

■速度(km/h)

	北				
	R1	R2	R3	R4	R5
7時台	46.7	44.0	44.0	47.4	46.7
8時台	37.4	44.2	46.5	45.6	41.1
9時台	37.6	38.7	38.7	38.4	36.8
10時台	30.7	39.4	38.7	39.3	29.0
11時台	27.3	36.1	34.3	34.9	22.9
12時台	24.4	37.8	32.9	36.8	26.4
13時台	28.0	37.9	35.6	35.3	31.6
14時台	27.7	38.1	39.9	37.6	28.8
15時台	33.5	36.7	38.0	38.5	34.5
16時台	36.2	42.5	39.8	40.7	36.2
17時台	40.7	42.2	39.0	42.9	40.9
18時台	42.0	44.2	40.9	43.6	40.5

■渋滞時間(時間)

最低速度	24.4	36.1	32.9	34.9	22.9
渋滞時間	0	0	0	0	0
時間割合	0%	0%	0%	0%	0%

※期間：R1~R5：8.11~8.16

### シルバーウィーク期間

■速度(km/h)

	北				
	R1	R2	R3	R4	R5
7時台	49.4	41.2	43.4	41.3	43.1
8時台	36.9	42.6	44.7	42.7	44.2
9時台	42.6	37.6	46.6	36.4	39.9
10時台	38.5	39.6	39.2	40.7	36.3
11時台	37.3	38.0	36.3	38.2	36.5
12時台	36.0	38.0	35.7	38.2	36.7
13時台	43.1	36.7	42.2	34.5	38.3
14時台	37.3	37.3	39.7	39.5	39.9
15時台	41.1	38.5	35.6	41.0	40.4
16時台	38.1	38.5	38.3	38.0	37.8
17時台	39.5	38.2	40.2	37.3	38.9
18時台	40.5	40.6	41.1	39.2	41.0

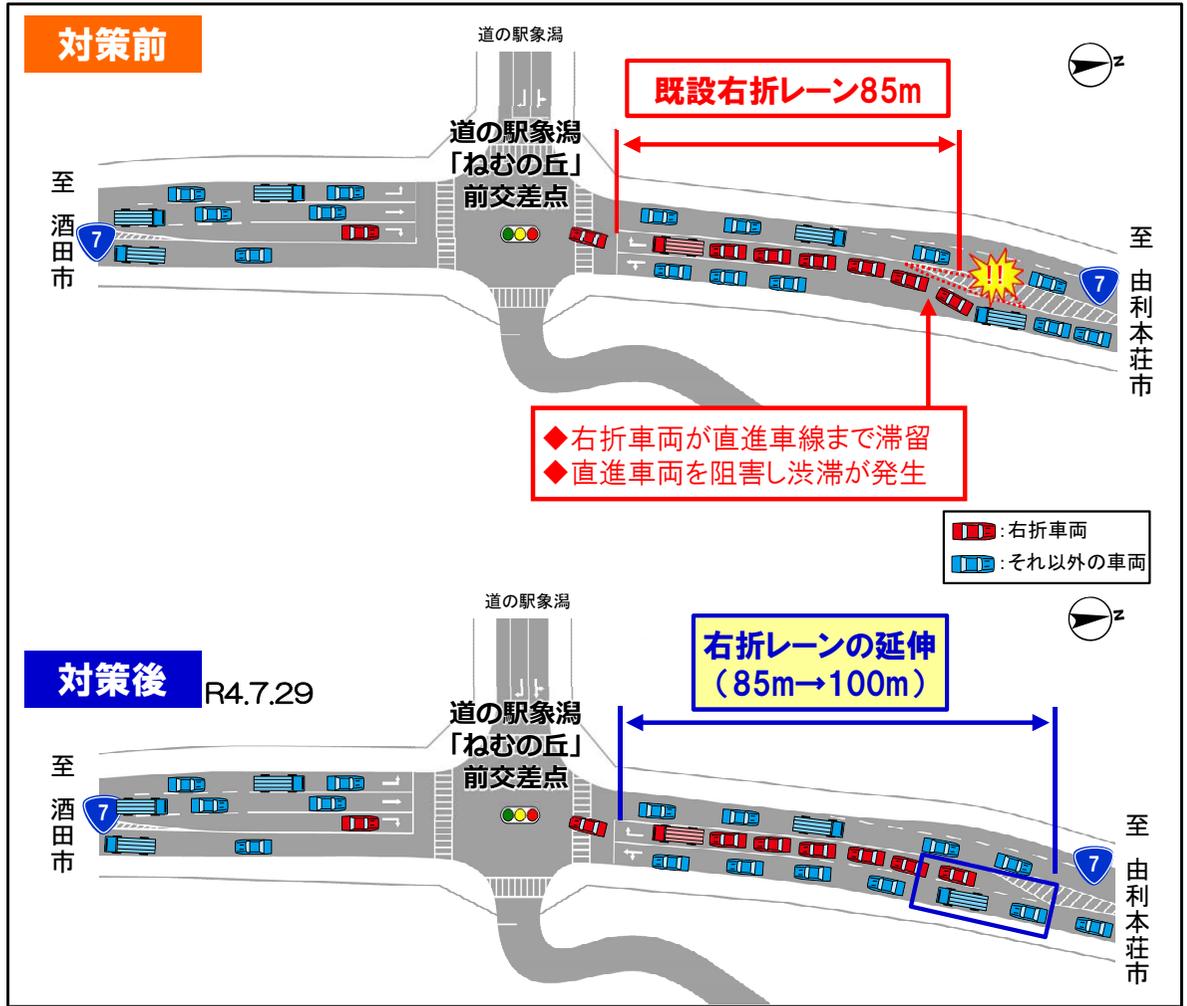
■渋滞時間(時間)

最低速度	36.0	36.7	35.6	34.5	36.3
渋滞時間	0	0	0	0	0
時間割合	0%	0%	0%	0%	0%

※期間：R1.9.21~9.23/R2.9.19~9.22/R3.9.18~9.20/R4.9.17~9.19/R5.9.16~18

出典：プローブデータ (R1~R5)

## 説明図



# (3)道路利用者会議からの要望について (大曲花火渋滞対策)

- R5年8月26日(土)、大曲花火大会開催。
- 昨年度に続き迂回路案内、渋滞情報発信の対策を実施。

## 概要・対策案

- 【大曲の花火の概要】**
- ・内容：昼花火・夜花火にて参加花火業者30社により競う
  - ・場所：大仙市大曲雄物川河川緑地運動公園
  - ・開催日時：毎年8月最終土曜日開催、R2・3年 中止、R4・R5 実施  
 昼花火の部17:10～、夜花火の部18:50～
  - ・花火大会観覧者数：非公表  
 (座席購入数 R5:9万人、R4:8.3万人、R1:16.1万人)
- 【渋滞対策案】**
- ・課題：国道13号、国道105号等の渋滞
  - ・対策メニュー：迂回路案内、ラジオ・SNS等による渋滞情報発信
  - ・効果検証方法：交通量、渋滞長、ETC2.0プローブデータによる速度

## R5実施内容

### 迂回路案内

▼渋滞迂回路マップ(R5版)  
(左：表面 右：裏面)



Googleマップに迂回路を直接表示できるように改良

▼利用迂回路選択画面・迂回路表示画面



### ラジオ・SNSによる渋滞情報発信

▼「大曲の花火」公式X(旧Twitter)によるアンケートと渋滞情報の周知

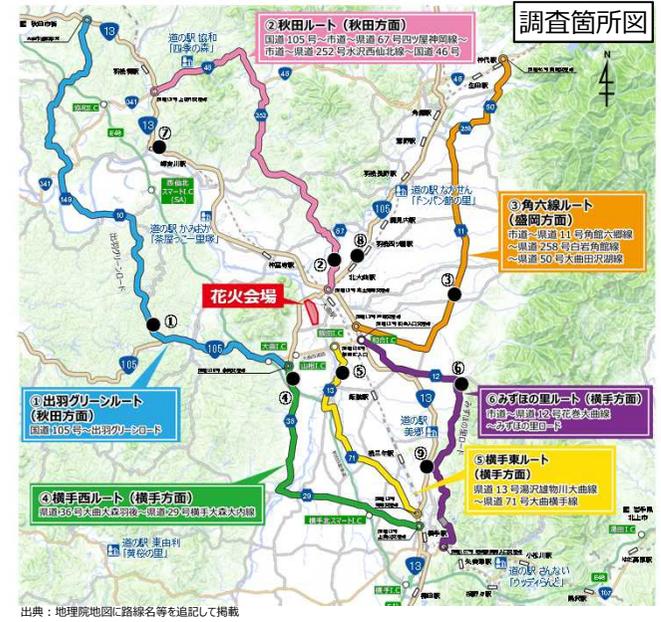


当日の渋滞長調査結果を大仙市X(旧Twitter)やコミュニティラジオを通じてリアルタイムに発信(当日21時～翌2時迄)

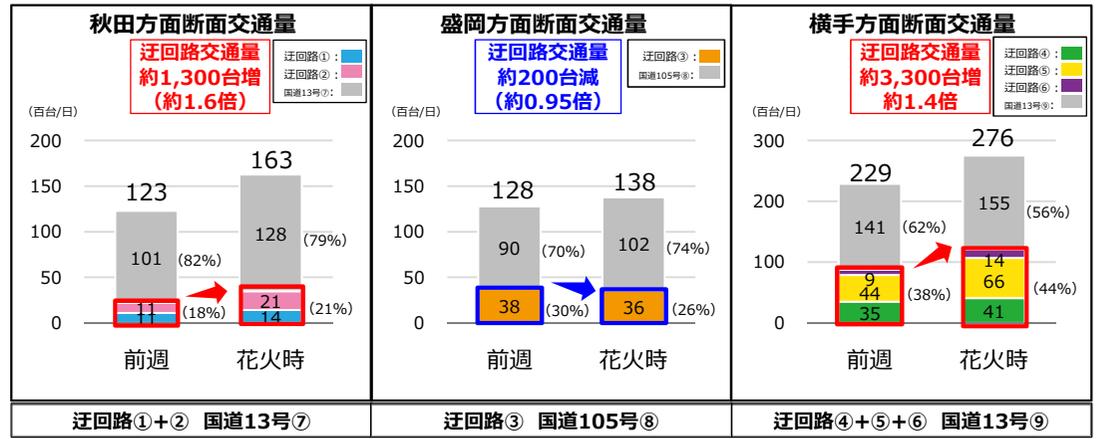
## R5対策結果

### 交通量

No.	箇所名称	特定要件	道路利用者会議からの要望
要望37	国道13号及び周辺県道、市道 大仙市及び周辺市町	—	観光連盟
要望41	国道105号 大曲IC入口～大曲駅方面	—	



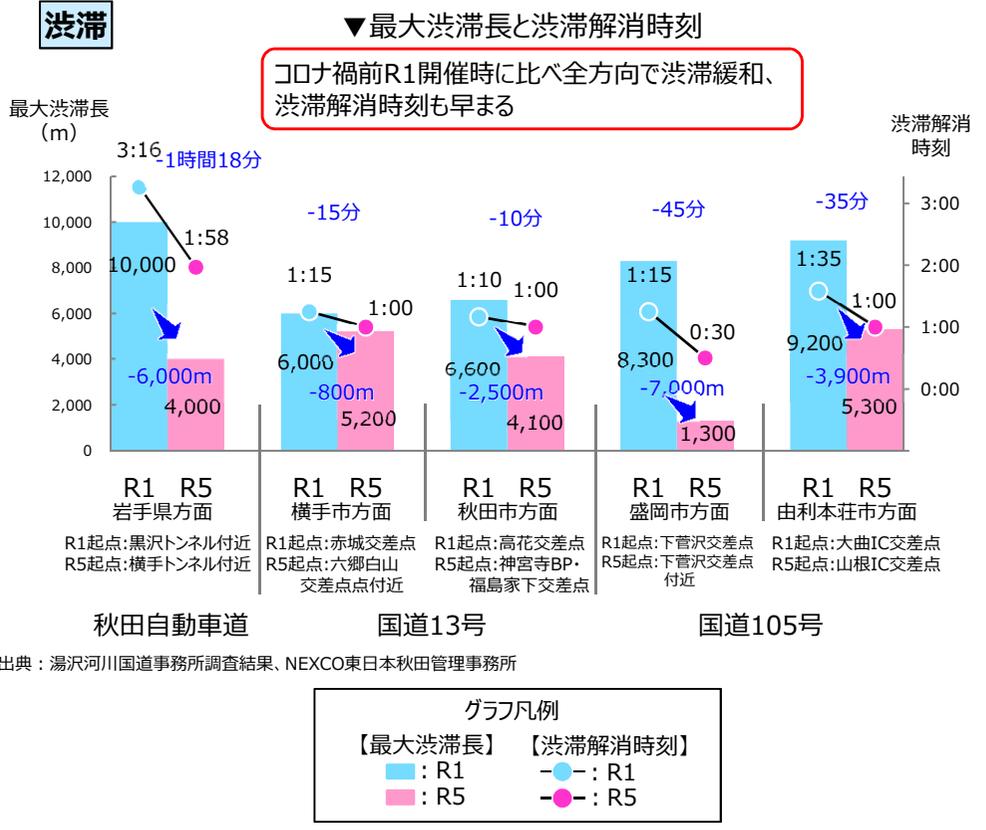
▼R5前週・花火時における迂回路交通量の変化



# (3)道路利用者会議からの要望について (大曲花火渋滞対策)

- 渋滞はR1年に比べ全方向で緩和し、渋滞解消時刻も早まる。
- 迂回路利用はアンケート回答者の約4割、概ねスムーズな走行を実感。

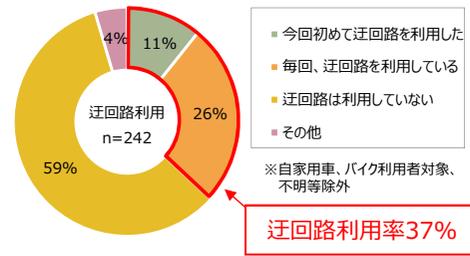
## 渋滞



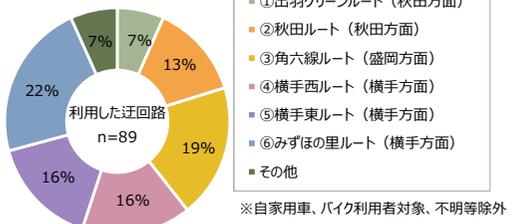
## アンケート調査結果

■ 二次元コード読取によるWEB調査 (354件回収)  
 ・二次元コード記載迂回路マップ、花火公式HPバナー、大仙市X(旧Twitter)による広報で案内。  
 ・実施日：R5.8.26(土)21時～R5.9.6(水) 設問約20問

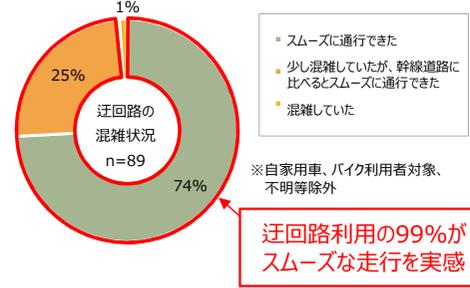
### 迂回路利用の有無



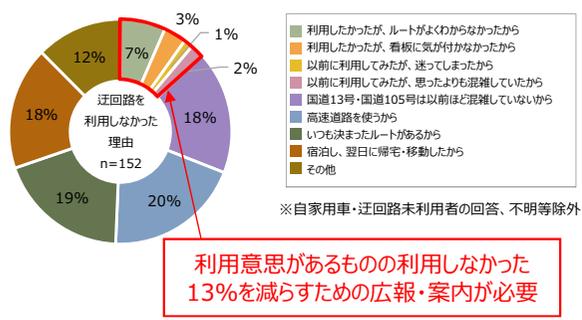
### 利用迂回路



### 利用迂回路の混雑状況



### 迂回路未利用の理由



## アンケート結果

- ・回答者のうち、約4割が迂回路を利用。ルートは全6ルートが概ね均等に利用されていた。
- ・迂回路利用者のほぼ全員がスムーズな走行を実感。
- ・迂回路未利用者のうち、13%がルートが不明確、又は過去に迷った経験から利用を断念。

## 対応方針

- ・次回大会時も迂回路案内及び渋滞状況の調査を実施。
- ・迂回路未利用者のうち、利用意思のある13%の層に対し、広報や案内の拡充を図り利用率の向上を図る。

## (4) ピンポイント対策箇所

# (4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点)

- 昨年度の交通量・渋滞調査の結果、北方向7・8時台に300m以上の渋滞。
- 北方向(上り線)直進車両が左折車両を阻害し、朝ピーク時の渋滞要因となっていることを確認。
- 隣接する田頭交差点北方向の約1.9kmの渋滞にも影響。

No.	箇所名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
41	みずばやし 水林交差点	由利本荘市	平日ピーク時旅行速度20km/h以下	トラック・バス協会

### ▼渋滞長調査結果 (R4結果)



出典：令和4年9月28日(水) 道路交通実態調査結果

### ▼水林交差点渋滞状況写真



### ▼水林交差点 時間帯別交通量・渋滞長

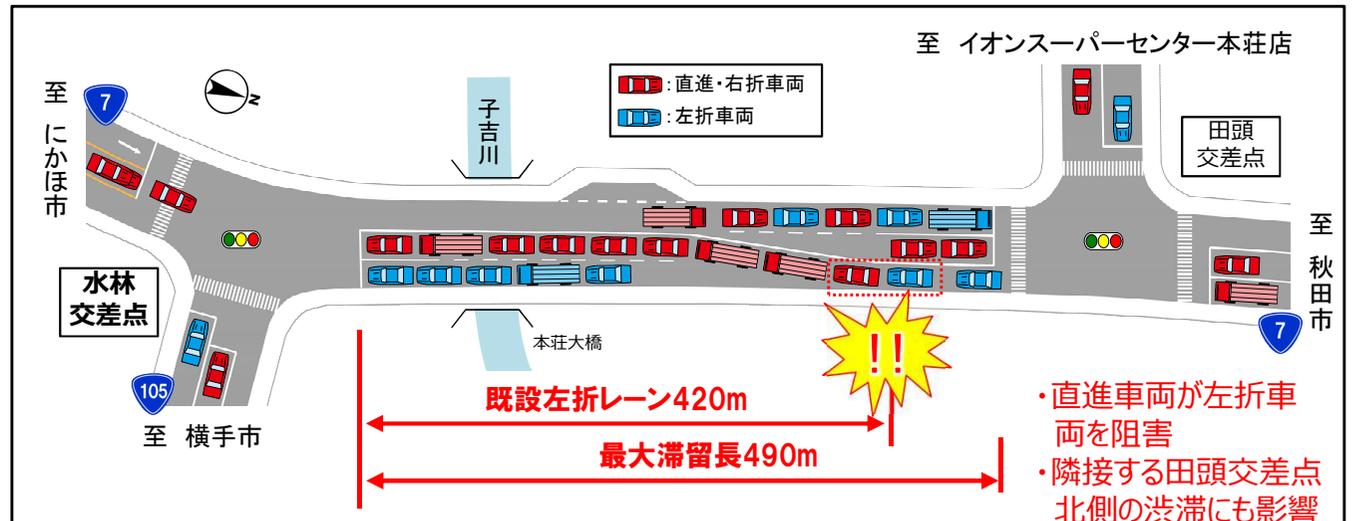
最大滞留長490m

	北方向				南方向				東方向				
	左折	直進	左折	直進	左折	直進	右折	直進	右折	左折	右折	左折	右折
7時台	486	542	0	350	355	100	0	50	232	411	0	100	0
8時台	503	433	30	310	316	118	0	20	176	391	0	110	0
9時台	387	260	0	0	340	87	0	0	108	409	0	0	0
10時台	471	304	0	0	322	80	0	0	124	396	0	0	0
11時台	469	296	0	0	323	121	0	30	124	476	0	110	0
12時台	443	231	0	0	279	90	0	0	127	380	0	0	0
13時台	426	249	0	0	319	116	0	30	116	369	0	20	0
14時台	452	289	0	0	320	93	0	10	124	396	0	40	0
15時台	481	294	0	0	307	89	0	0	102	389	0	80	0
16時台	440	303	0	0	396	106	0	0	104	405	0	80	0
17時台	621	348	0	0	536	87	0	270	132	435	0	330	0
18時台	450	251	0	0	388	102	0	10	96	402	0	110	0
12時間計	5629	3800	-	-	4201	1189	-	-	1565	4859	-	-	-

出典：令和4年9月28日(水) 道路交通実態調査結果

※渋滞長:滞留長(赤現示から青現示に切り替わった際の待機車列)のうち、1度の青現示で捌けなかった待機車列の長さ

### ▼水林交差点渋滞状況



# (4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点)

- 水林交差点について、現状の交通量では交差点容量不足であることを把握。
- 県警による信号現示調整によって渋滞緩和が見られた。

No.	箇所名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
41	水林交差点	由利本荘市	平日ピーク時旅行速度20km/h以下	トラック・バス協会

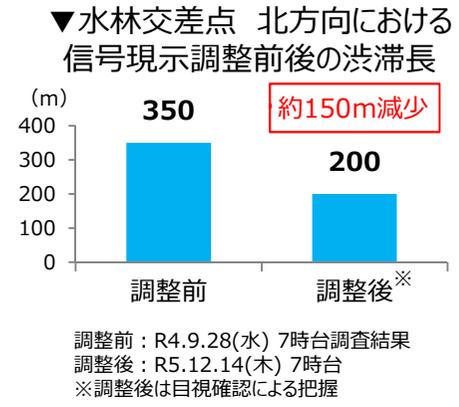


■課題  
 ・R4調査より、国道7号上り線直進車両が左折車両を阻害し、朝ピーク時の渋滞要因となっていることを確認。

R5 : 直進車両の渋滞要因について詳細を把握

・現地確認より、水林交差点南方向での混雑発生は無し。水林交差点が要因の渋滞発生。  
 ・通過交通量が多く、片側1車線では交通容量不足であることを把握(交差点需要率1.48)。  
 ⇒抜本的解決には至らないが、ピンポイント対策(信号現示調整、左折レーン延伸、等)により、朝ピーク時の国道7号(上り線)の緩和が見込まれると想定。

■対策: 信号現示調整  
 ・R5.12.6(水)までに水林交差点の信号現示調整を実施。



▼水林交差点 信号現示 調整例 (7:30)

サイクル長 142秒	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
現示					
R4.9.28(水)	G:53 Y:3 AR:0	G:3 Y:0 AR:0	G:14 Y:3 AR:3	G:57 Y:3 AR:0	G:3 Y:0 AR:0

※R4.9.28(水)7:30現地確認結果

サイクル長 150秒 +8秒	1φ	2φ	3φ	4φ	5φ
現示					
R5.12.14(木)	G:70 Y:3 AR:0	G:3 Y:0 AR:0	G:13 Y:3 AR:3	G:49 Y:3 AR:0	G:3 Y:0 AR:0

※R5.12.14(木)7:30現地確認結果

対応方針

- ・モニタリング調査及び現地調査を継続。
- ・調査日により渋滞状況が異なる可能性があるため、次年度、左折レーン延伸まで実施。

注) 時間帯によって現示サイクルは異なる

# (4) ピンポイント対策箇所(主要渋滞箇所)(国道7号 水林交差点)

■調査日により渋滞状況が異なる可能性があるため、北方向の左折レーン延伸をピンポイント対策として次年度以降実施予定。

No.	箇所名称	市町村	特定要件	道路利用者会議からの要望
41	水林交差点 <small>みずばやし</small>	由利本荘市	平日ピーク時旅行速度20km/h以下	トラック・バス協会

### 《説明図》

#### 《広域図》



#### 《交通状況》



#### 《位置図》



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載



## (5) TDM施策の実施について

# (5)TDM施策の実施について（背景）

■コロナ禍前後の交通データから渋滞発生時の交通量の臨界点を分析し、ピーク時間交通量の削減台数ターゲットを定めた効果的なTDMの取組みを行う。

## ■TDM（交通需要マネジメント）とは

- 交通（Transportation）、需要（Demand）、管理（Management）の頭文字
- 渋滞を緩和/解消するための手法のひとつ
- バイパス整備や交差点改良等の「ハード対策」ではなく、道路利用者に交通行動の変更を促して交通需要の調整を行う「ソフト対策」

## ■TDMの例

手段の変更	<ul style="list-style-type: none"><li>• パーク&amp;ライド</li><li>• 公共交通機関や自転車の活用</li></ul>
時間帯の変更	<ul style="list-style-type: none"><li>• 時差出勤</li><li>• フレックスタイム</li></ul>
経路の変更	<ul style="list-style-type: none"><li>• 渋滞情報、駐車場情報の活用</li><li>• 交通管理者による交通管制の高度化</li></ul>
自動車の効率的利用	<ul style="list-style-type: none"><li>• 相乗り、カーシェアリング</li><li>• 共同輸配送</li></ul>
発生源の調整	<ul style="list-style-type: none"><li>• 在宅勤務</li><li>• ロードプライシング</li></ul>

# (5)TDM施策の実施について (県北・経緯)

## <R2年度の検討>

### I. コロナ禍前→コロナ禍における主要渋滞箇所の変化

- 大館地区の主要渋滞箇所のうち「平日」が特定要件の4箇所について、コロナ禍前・コロナ禍の速度をETC2.0データをもとに分析⇒**20km/h以上には至らないものの、流入方向によってはピーク時の速度が向上**していることを把握。



▼コロナ禍におけるピーク時速度の変化

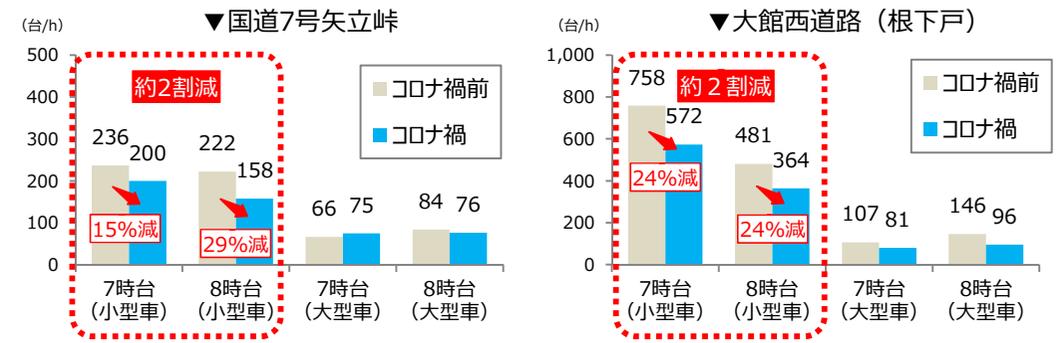
交差点名称	①通常期の状態 (H31.4月～R1.5月)				②緊急事態宣言中 (R2.4月17日～R2.5月14日)			
	ピーク時最低速度(km/h)*				ピーク時最低速度(km/h)*			
	北	東	南	西	北	東	南	西
御成町	7.7	12.1	12.2	9.1	8.4	16.6	10.6	11.0
片山町三丁目	13.9	15.6	32.0	23.4	12.5	17.1	49.8	22.0
大館市役所前	16.4	11.1	11.3	14.0	17.1	12.5	15.1	10.1
長倉	16.8	14.0	26.3	17.7	15.5	10.5	21.7	16.2

\* ピーク時最低速度：7,8,17,18時台の最低速度

⊞ : 速度向上

## II. 交通量の変化

- 交通量常時観測データより、国道7号矢立峠、大館西道路の交通量を分析⇒朝ピーク時(7,8時台)において、**小型車は約2割減少**。



- 出典：交通量常時観測データ(コロナ禍前 R1.4～5月、コロナ禍 R2.4.17～5.14の平日平均)
- 大館市中心部も同程度(約2割)減少していたと仮定すると、朝ピーク時において、**大館市役所前交差点で約350台/2時間、長倉交差点で約500台/2時間減少していたと推測\***
- \* コロナ禍前(H30.10.16(火))観測の7,8時台における交差点総流入台数(乗用車+小型貨物)をもとに、コロナ禍における交通量常時観測データの減少率(2割)を乗じて算出

## III. 大館・二井田工業団地 コロナ禍状況アンケート (R2.10.27～ FAXによる送付・回答)

- <概要> ・工業団地通勤者が通過する交差点であり、TDM効果が期待される箇所として「長倉交差点」を抽出  
 ・工業団地内企業へテレワーク実施状況等のアンケート調査実施。14社/21社より回答。
- <結果> ・コロナ禍に**新たにテレワークを開始した企業は無し**。(2社はコロナ禍以前より交替勤務や時差出勤を実施)  
 ・**製造業のためテレワークの実施が難しい**等といった回答が多数を占めた。

**<R2年度の結論>**  
 ・長倉交差点(大館市中心部から大館工業団地への通勤者)に対するTDMは不適

## <R3年度の検討> 大館市内中心部等を対象としたTDMを検討

## <R4年度の検討>

- <概要> ・①大館市内中心部(長倉交差点、大館市役所前交差点)、②大館・二井田工業団地((主)比内田代線高村交差点)を対象に、通勤時間帯のTDM協力依頼を実施。  
 ・取組内容：時差出勤、徒歩・自転車や公共交通機関による出勤、テレワーク 等  
 ・実施期間：R4年10～11月の毎週金曜日(計8回)の協力依頼  
 ・目標：①…7～8時台で総流入交通量100台/2h削減、②…7～8時における高村交差点の渋滞緩和

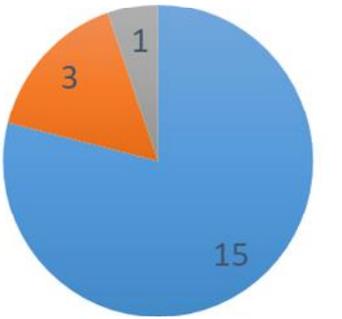
**<R4年度の結論>**  
 ・次年度以降は取組み内容を再検討

- <結果> ・①**目標未達成**。一定の速度向上確認したが、TDM実施前においても概ね20km/h以上の状況。  
 ・②西・北方向ともに渋滞長500m→200mへ減少、**目標達成**。ただし、**信号現示変更の影響大**。

# (5)TDM施策の実施について (県北・アンケート調査結果)

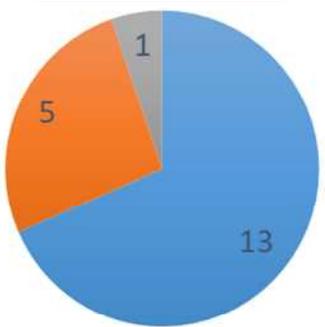
- 今年度は、大館市の協力をいただき、市内企業に対し、アンケート調査を実施。
- 19社から回答をいただき、各企業のTDM施策に対する考えを整理。

回答企業業種分け



■ 製造業 ■ 運輸業 ■ 卸売業

勤務形態内訳



■ 交代なし ■ 2交代制 ■ 3交代制

- 19社中15社が製造業
- 勤務形態は「8：00～17：00」の8時間勤務（交代なし）が13社
- 2交代制を採用している企業も「8：00～17：00、17：00～2：00」が3社

【TDM施策の取り組みや支障となっている課題】

- TDM施策に関しては、全社「取り組んでいない」と回答。
- 実施における課題については、「始業が8：00であるため、交通混雑の影響を受けていない。」  
「特に支障に感じていない。」との意見。  
また、「通勤に利用できる公共交通がない」との意見もあり。

- 今回のアンケート結果から、次年度以降の対応を以下のとおりとする。

- 市内企業は、道路混雑の影響を感じておらず、TDM施策実施の必要性を感じていない。
- 大手スーパー等の従業員を対象としたTDM施策の実施検討の余地はあるが、営業開始時間が決まっているため、時差出勤は難しい。  
また、公共交通では従業員の出勤時間に合致した時刻・路線となっていない場合があるため、利用促進施策の実施についても難しい。
- しかし、一部の企業からは、商工会議所を通し大館市に**県道拡幅要望**などをあげており、工業団地内の道路拡幅を含めた、**ハード対策を要望**する声がある。

- よって、能代河川国道事務所管内においては、TDM施策の推進ではなく、**主要渋滞箇所の早期解除に向けた取り組みに注力**する。（次年度は、**主要渋滞箇所の交通実態を再調査**予定）

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・経緯)

## ①コロナ禍前→コロナ禍 (R2緊急事態宣言期間中)における主要渋滞箇所の変化

- 秋田管内エリアの主要渋滞箇所38箇所 (解除・冬期除外) のコロナ禍前・禍の速度をETC2.0データより分析。
- ⇒ **解消 (1箇所)、緩和 (8箇所)、変化なし (29箇所)** を把握。



## ②TDM箇所選定

- 解消または緩和が見られた交差点で、未対策箇所4箇所を選定。
- ⇒ **市立体育館前、鉄砲町、広小路西、桜五叉路**
- 更に、通勤者や対象施設が明確だと考えられる箇所を選定 (周辺地域状況やETC2.0経路分析等にて確認)。
- ⇒ 市中心部への利用者を対象とする **市立体育館前交差点、鉄砲町交差点** の2箇所を選定。

### ■市中心部への想定流入経路



## ▼市中心部への利用者割合

着地	秋田市中心部へ向かう交通	
	R1年(コロナ禍前)	R2年(コロナ禍)
中心部	6%	4%
駅周辺	14%	18%
市内北部	39%	31%
市内南部	24%	32%
市内東部	12%	13%
市内北東部	6%	2%

コロナ禍中では、市内北部→中心部への交通の割合が多く減少

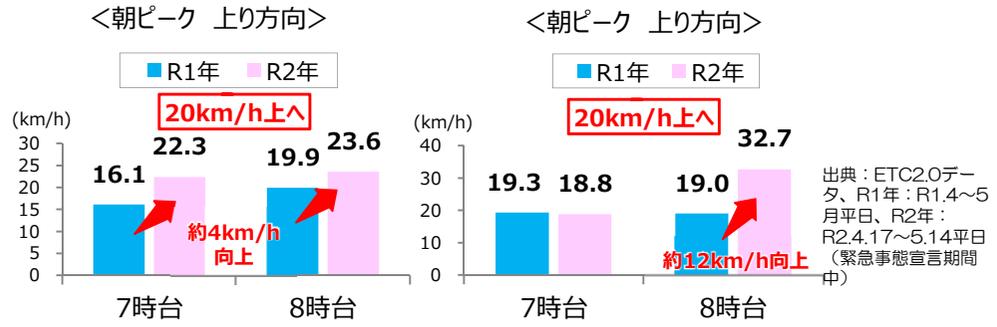
出典: ETC2.0データ (7-8時台、小型車、中心部着交通を対象)  
R1年: R1.4-5月平日 (N=586)、  
R2年: R2.4.17~5.14平日 (緊急事態宣言期間中) (N=1,033)

市内北部から2交差点を通過する交通流動の減少を想定

## ③速度変化

- 2交差点の朝ピーク時速度は、コロナ禍 (R2緊急事態宣言期間中) で **約4~12km/h向上**。鉄砲町交差点・7時台は同傾向。
- 20km/hを上回り、渋滞が緩和** していたことが想定される。

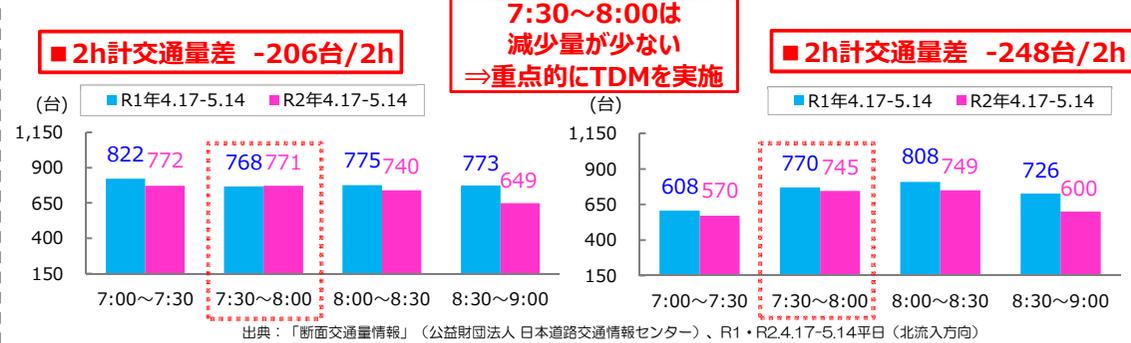
▼市立体育館前交差点 速度変化      ▼鉄砲町交差点 速度変化



## ④交通量変化

- 2交差点の交通量はコロナ禍前後で **200台/2h以上減少**。
- 7:30~8:00の間は減少量が少ない**ため、TDMによる削減が有効と判断。
- 目標台数を各交差点で **計200台/2h程度**と設定。

▼市立体育館前交差点 (北側・流入方向)      ▼鉄砲町交差点 (北側・流入方向)



• R3・R4年度に2交差点を対象にTDMを実施。  
• 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、コロナ禍前の交通量回帰が予想されたため、R5年度においても引き続きTDMを実施。

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・概要)

## 1. 実施箇所選定

- 令和3・4年度実施箇所を継続実施。
  - 市中心部への利用者を対象とする国道7号 **市立体育館前交差点**、**(主)秋田天王線 鉄砲町交差点**の2箇所。

## 2. 取組内容

- 通勤時間帯の時差出勤、公共交通の利用、テレワークの協力依頼を実施。

## 3. 対象範囲・対象者

- 秋田市中心部である山王地区等を中心に、過年度までのTDM参加企業を対象に案内を実施(右表参照)。
- R5は、道路情報板やSNS(秋田河川国道事務所X(旧Twitter))を活用し、一般道路利用者も対象として情報発信を実施。

## 4. 実施期間

- R5年9月~10月の毎週金曜日(計9回)

## 5. 目標削減台数

- 2交差点、7~8時台でそれぞれ約200台/2h減少

## 6. とりまとめ内容

- 速度、交通量集計：R5年12月以降(ETC2.0確定値)実施。
- アンケート調査結果集計：回答有り次第随時実施
- 課題整理

## 7. アンケート調査内容

- アンケート調査は、アンケート調査HPへ接続する二次元コード付**広報資料を配布**、WEB調査を基本とする。
- WEBアンケート調査期間：令和5年9月1日(金)~11月5日(日)
- 設問内容：TDM施策設問

TDM：改善内容による継続実施または他箇所での実施検討

### ▼配布広報資料

### ▼協力依頼先

所属	件数	対象人数
トラック協会	1	6
ハイヤー協会	1	4
バス協会	1	
国出先機関	3	66
秋田県	1	41
秋田市	1	373
警察	1	
建設関連	29	174
ビルメンテナンス業	2	13
自動車販売	1	140
バス事業者	1	45
新聞社	1	8
商工会	1	16
金融業	2	17
エネルギー関連	3	
電気通信事業	1	
計	50	903

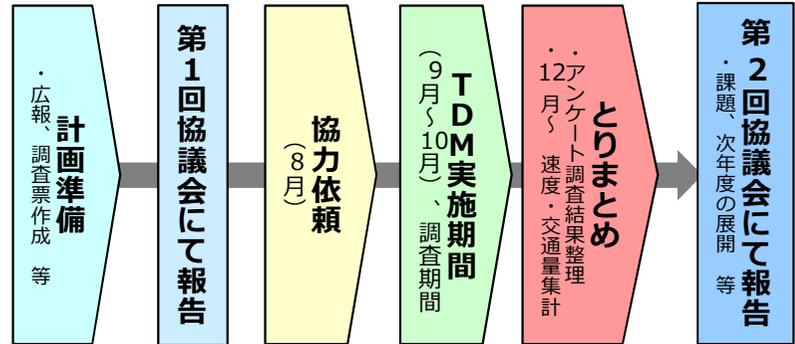
※対象人数は把握可能箇所のみ計上

### ▼対象範囲



出典：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

### ▼実施スケジュール



# (5)TDM施策の実施について（秋田市中心部・今年度の追加実施内容）

## ○今年度の追加実施内容

- ⇒情報発信の内容・方法の改善、広報充実
- ・R3・R4実施時は対象範囲に位置する団体・企業のみへの案内に留まっていたため、一般利用者にも広く広報を行い、改善を図る。
- ・実施内容…道路情報板の活用、SNS活用

### 1. 道路情報板の活用

- ・市立体育館交差点、鉄砲町交差点へ向かう途中に位置する道路情報板へ、通勤方法変更による渋滞対策協力の案内文を表示。



▼表示箇所

表示日時	国道7号 箇所名	KP	区分
R5.9.1(金) ~10.26(木) 7~9時	飯田川	290.33	上り
	中野	280.50	
	寺内	272.98	

▼表示内容

**朝の渋滞対策実施中  
9月・10月の金曜日**



**朝の渋滞対策実施中  
時差出勤等にご協力ください**

### 2. SNSの活用

- ・秋田河川国道事務所の公式X（旧Twitter）より、TDM取組みや、アンケート調査協力の依頼を実施。

▼秋田河川国道事務所 公式X(旧Twitter)による情報発信



出典：地理院地図に名称等を追記して掲載

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・市立体育館前交差点)

- 市立体育館前交差点北側流入方向の交通量・速度について、TDM実施前・実施中 (R1~R5.9-10(金)) を比較。
- 交通量は**554台/2h減少**。速度は平均**3.4km/h向上**。
- 市立体育館前交差点では目標削減台数「約200台/2h程度」を達成。

## ■市立体育館前交差点 (交差点北側・流入方向)



時間	北		東		南		西	
	H22	R5	H22	R5	H22	R5	H22	R5
7時台	13.1	16.8	-	20.2	18.5	23.3	-	5.6
8時台	19.3	18.8	-	19.5	19.1	25.5	-	5.6
9時台	17.7	22.6	-	19.6	17.4	22.5	-	8.8
10時台	14.0	22.0	-	19.1	16.0	22.6	-	9.7
11時台	21.1	24.6	-	20.7	18.9	25.9	-	6.5
12時台	16.2	25.8	-	17.1	21.7	29.8	-	6.2
13時台	15.3	23.8	-	18.8	20.3	25.0	-	10.0
14時台	18.2	22.5	-	19.2	16.8	23.4	-	9.0
15時台	15.0	23.1	-	18.4	20.9	24.0	-	7.8
16時台	15.9	24.6	-	18.2	16.2	23.8	-	6.1
17時台	16.7	25.3	-	16.1	14.9	23.3	-	7.0
18時台	16.7	29.4	-	16.6	17.9	29.1	-	6.8

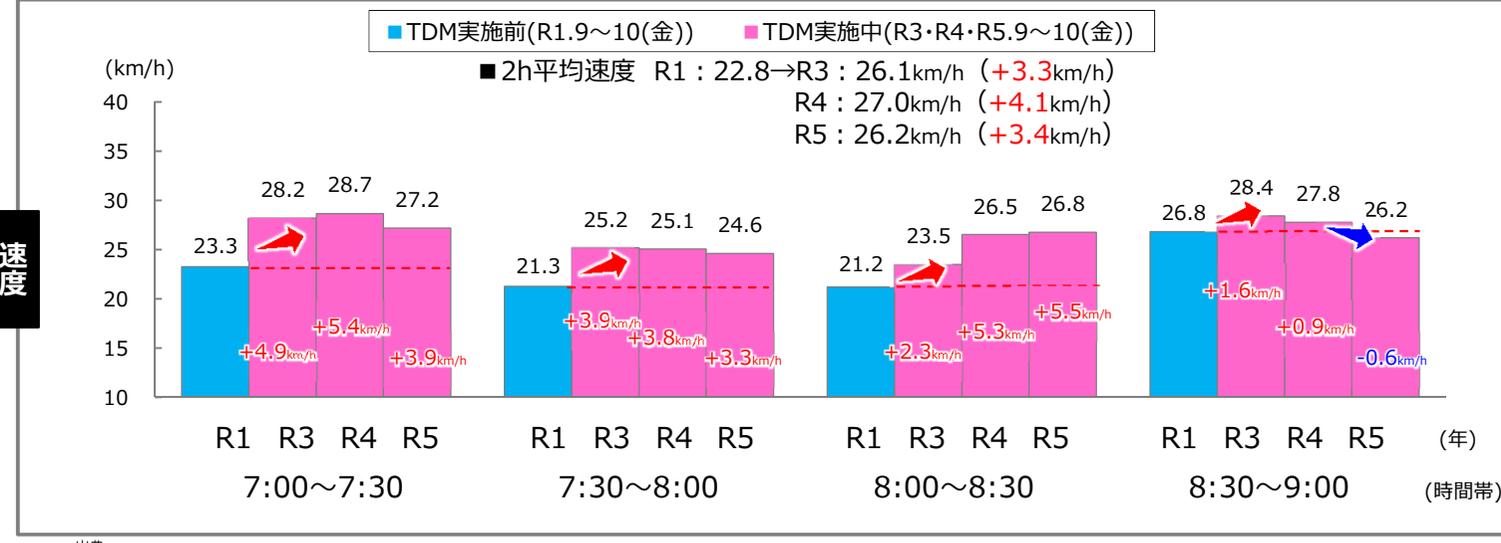
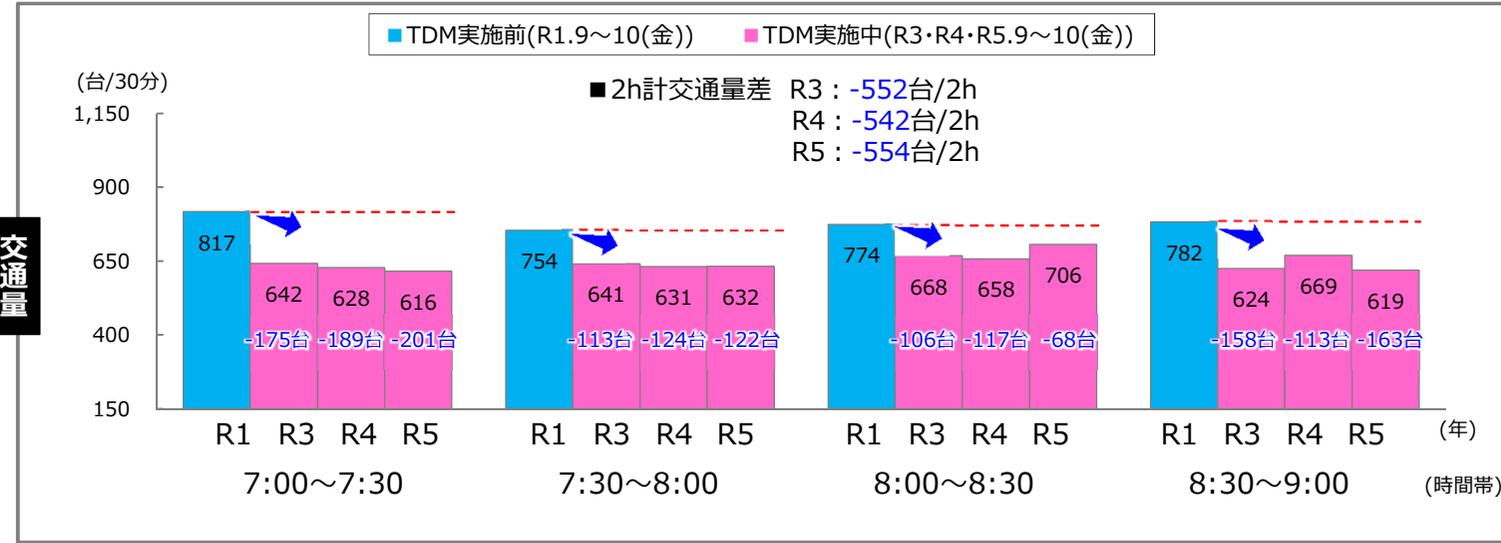
  

■渋滞時間(時間)	
ピーク時*	13.1
最低速度	16.8
渋滞時間	11
時間割合	92%

■渋滞時間(時間)	
ピーク時*	13.1
最低速度	16.8
渋滞時間	11
時間割合	92%

\*7,8時台、17,18時台の最低速度  
 出典：プローブデータ (H22：H22.9~11月、R5：R5.4~6月)、平日平均、-：欠測データ

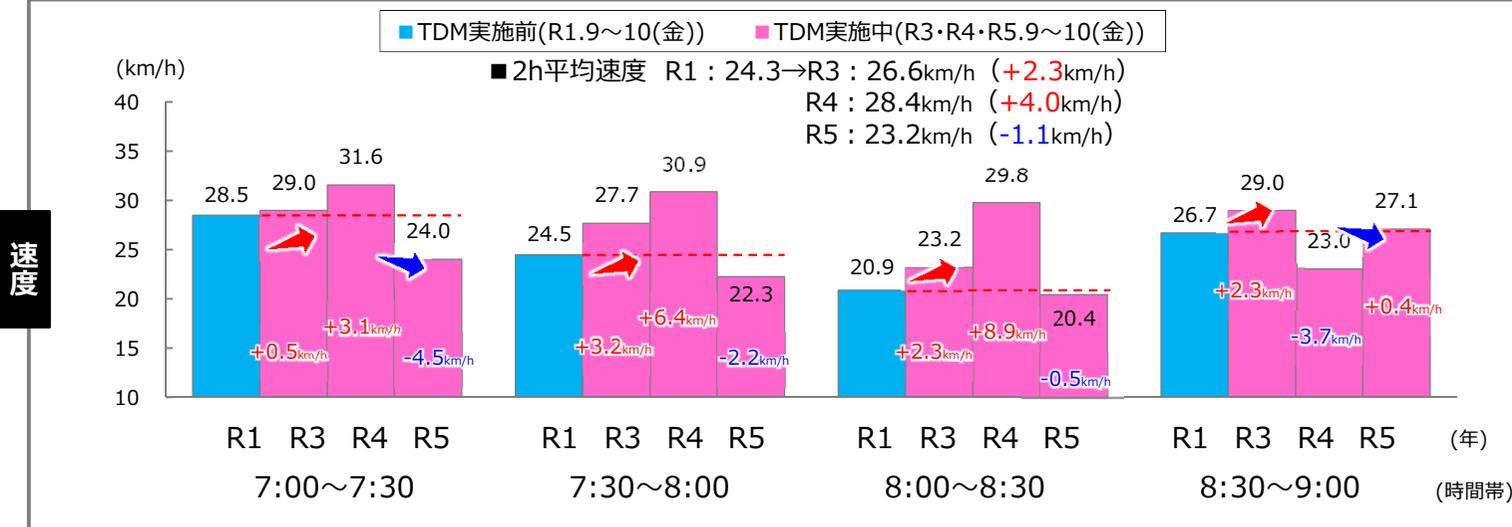
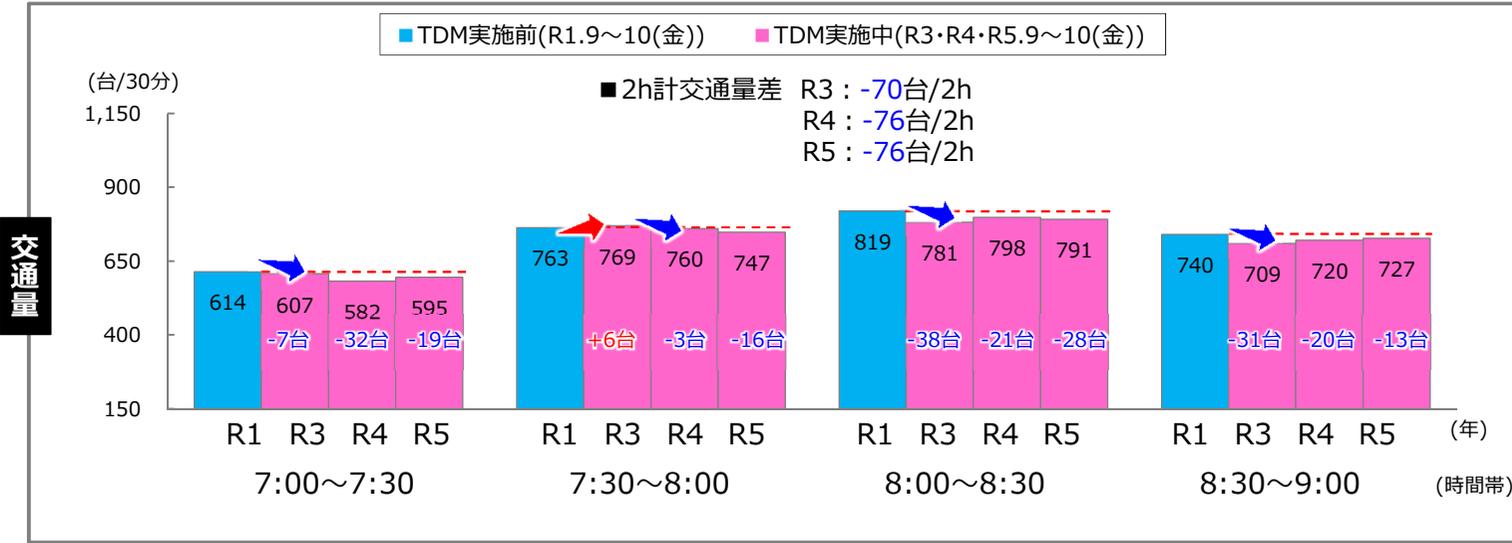


出典  
 ・交通量：「断面交通量情報」(公益財団法人 日本道路交通情報センター)、市立体育館前交差点・北流入方向・平日、R1~R5.9-10(金)  
 ・速度：ETC2.0プローブデータ、市立体育館前交差点・北流入方向・平日、R1~R5.9-10(金)

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・鉄砲町交差点)

- 鉄砲町交差点北側流入方向の交通量・速度について、TDM実施前・実施中(R1~R5.9-10(金))を比較。
- 交通量は**76台/2h減少**。速度は平均**1.1km/h低下**。
- 鉄砲町交差点では目標削減台数「約200台/2h程度」には至らず。

## ■鉄砲町交差点 (交差点北側・流入方向)



▼速度モニタリング結果

■速度(km/h)

時間	北		東		南		西	
	H22	R5	H22	R5	H22	R5	H22	R5
7時台	12.7	19.7	19.5	23.3	35.8	31.0	12.4	20.1
8時台	13.7	23.0	7.9	22.0	27.7	31.0	-	18.0
9時台	20.5	30.6	11.8	20.3	28.9	35.3	-	19.7
10時台	19.6	32.0	7.4	19.1	31.2	33.7	15.7	21.0
11時台	15.8	34.1	8.3	19.6	29.7	33.1	9.4	16.0
12時台	20.1	35.5	12.8	20.4	31.7	34.9	6.2	20.4
13時台	20.0	34.1	12.2	20.4	32.9	34.4	10.7	20.6
14時台	17.4	32.0	8.1	18.6	36.7	34.0	20.1	19.0
15時台	11.8	35.1	15.2	22.2	25.4	31.8	9.4	18.5
16時台	18.3	34.3	10.0	20.6	27.9	31.4	14.2	17.6
17時台	13.5	29.7	10.0	20.7	24.4	15.0	5.4	12.3
18時台	17.9	32.9	21.3	22.5	21.9	15.9	7.2	15.2

■渋滞時間(時間)

指標	北	東	南	西
ピーク時最低速度	12.7	19.7	7.9	20.7
最低速度	12.7	19.7	7.9	20.7
渋滞時間	9	1	11	3
時間割合	75%	8%	92%	25%

※7,8時台、17,18時台の最低速度

出典  
 ・交通量: 「断面交通量情報」(公益財団法人日本道路交通情報センター)、鉄砲町交差点・北流入方向・平日、R1~R5.9-10(金)  
 ・速度: ETC2.0プローブデータ、鉄砲町交差点・北流入方向・平日、R1~R5.9-10(金)

出典: フローブデータ (H22: H22.9~11月, R5: R5.4~6月)、平日平均、-: 欠測データ

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・今後の対応方針)

- TDM施策を3年間継続し一定の発現効果は見られるが、協力に頼る対策内容では限界が見られる。
- 事業者等を対象とした交通混雑に関するアンケート調査(R5.11)では、課題ありが約6割、具体事象では経済活動への影響が挙げられている。このため、更なる渋滞対策の検討が必要。
- 上位計画では、市立体育館前交差点を含む国道7号の区間は重要路線として位置付けられており、国道7号 臨海十字路交差点～土崎臨海十字路交差点間の機能向上が必要。

## ▼交通体系の整備方針 (「第7次秋田市総合都市計画 (R3.6)」より抜粋)

### (2) 拠点間をつなぐ効果的・効率的な道路網の整備

#### ■ 3環状放射型道路網の形成

・(中略) 外周部環状道路の未整備区間(割山向浜線～秋田港北線)は、長期的な整備路線になることが想定されることから、**環状道路機能確保するため、短期・中期的な対応**として、市街地環状道路や分散導入路の役割を持つ**御所野追分線(国道7号、国道13号)**および下浜八橋線(国道7号 下浜道路・秋田南バイパス)の一部区間を**外周部環状道路とし、機能向上**を図ります。

・南北軸の幹線交通を担う外周部環状道路として国道7号の機能向上は喫緊の課題  
 ⇒ 南側は秋田南拡幅(R4事業化)  
 ・北側は臨海十字路交差点～土崎臨海十字路交差点間で未対策(市立体育館前交差点にてTDM施策をR3年より実施中であるが、抜本的解決には至っていない)

## 国道7号 臨海十字路交差点～土崎臨海十字路交差点間の機能向上の必要性

## ▼第7次秋田市総合都市計画での道路整備の基本方針



### ▼交通混雑の課題認識 具体事象の内容(抜粋)

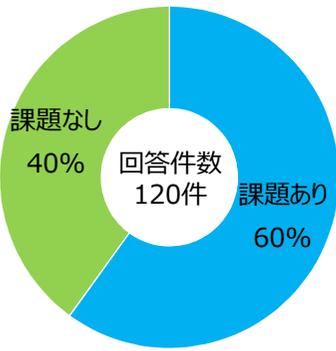
- ・時間により渋滞する時があり、**納入時の時間が計算できず、人件費のコスト増**につながる。
- ・秋田市内方面の渋滞が激しく**時間通りに納品出来ない**ことがある。

## 納入時の遅延等、経済活動への影響が発生

### 対応方針

・国道7号臨海十字路交差点～土崎臨海十字路交差点について、区間での渋滞対策の検討を行う。

### ▼交通混雑の課題認識 (当該区間利用事業者について)



※当該区間を利用し、かつ上記設問に回答した事業者を対象

### ■アンケート調査概要

- ・調査内容：国道7号臨海十字路交差点～土崎臨海十字路交差点間において実感している交通課題(道路利用に関する設問のうちの一つとして実施)
- ・調査手法：郵送配布回収、記入式
- ・調査期間：R5.11月下旬頃～R6.1.10(水)
- ・対象者：秋田河川国道事務所管内に立地する農林水産業、製造業、運輸業等
- ・対象企業計 1,032社
- ・有効回答数 308社(回答率30%)
- ・当該区間の全回答数 160社

# (5)TDM施策の実施について (秋田市中心部・実施結果整理)

- 国道7号 市立体育館前交差点は目標台数達成。(主)秋田天王線 鉄砲町交差点は目標削減台数未達成。
- 本年度は広報拡充の取組みを進めたが、アンケート回答数が少数となっており、3年連続実施による興味・関心の薄れがみられたと推察。  
(参考R3：209件、R4：71件、R5：9件)
- 今後の方針として、一定の効果は確認されたため来年度も引き続き継続するとともに、新たな渋滞対策の検討も進める。

## ▼TDM実施結果

箇所	目標	結果	総括・今後の方針
国道7号 市立体育館前 交差点  北方向	北方向7-8時台で 約200台削減	・交通量：554台/2h減少。目標達成。 ・速度：約3.4km/h向上。	・広報の拡充を行い実施を進めたが、3年連続という状況もあり、興味・関心の薄れの顕在化がみられたと推察。  ・次年度以降においても引き続きTDM実施を継続。
(主)秋田天王線 鉄砲町交差点  北方向	北方向7-8時台で 約200台削減	・交通量：76台/2h増加。目標未達成。 ・速度：約1.1km/h低下。	

# (5)TDM施策の実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み)

- 本荘工業団地（由利本荘市）周辺における渋滞緩和施策としてR4年4月以降、工業団地の時差出勤（TDM）を継続。
- 実施前後の交通量・滞留長について、国道108号 玉ノ池交差点では、南北方向で交通量増加だが滞留長は減少。国道107号では、全体として交通量は増加傾向であるが、滞留長は減少。

## 対策内容

### ■R5年対策

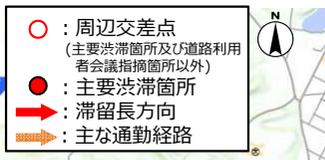
- ・TDK本荘工場の時差出勤（R4.4～継続中）  
（総従業員 約3,000人、内約6割が朝に出勤）
- ・出勤時間【実施前】 交代勤務8:00～  
平常勤務8:30～
- 【実施後】 交代勤務7:45～  
平常勤務9:00～

### <参考 これまでの対策>

- ・国道107号 万願寺交差点
  - ・H28.8 右折レーン延伸（北方向）
  - ・H30.4 信号現示変更
  - ・H30.11 左折隅切り改良（西-北方向）
- ・国道107号 本荘IC入口交差点：H30.9 路面標示修正
- ・国道107号 二十六木交差点：R1.8 左折レーン増設（北方向）
- ・国道108号 玉ノ池交差点：H30.4 信号現示変更
- ・国道108号 玉ノ池交差点：R4.11 左折レーン増設（北方向）
- ・三条交差点、万願寺交差点、玉ノ池交差点：R4年度 信号現示調整

### <TDM施策について>

- ・R4年1～3月試行、R4年4月以降継続。出勤時間は上記の通り。



<一番堰まちづくりプロジェクト>

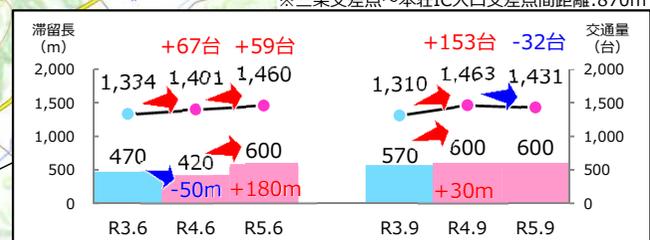
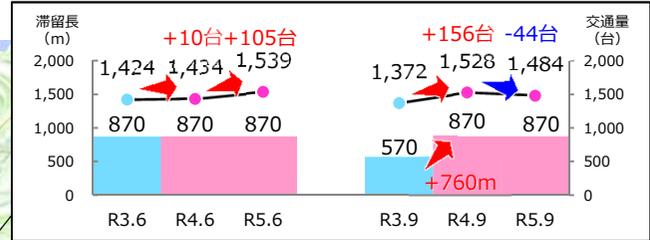
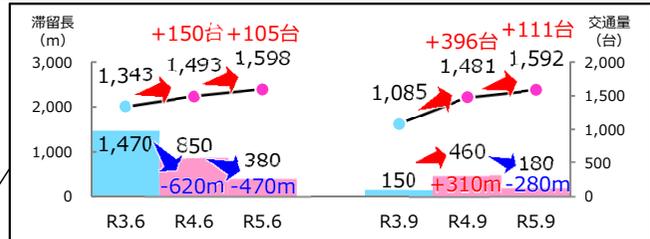
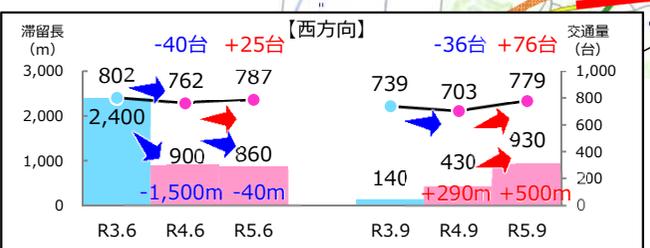
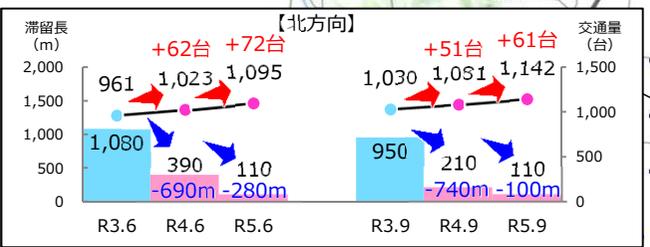
- ・R5.4:TDK社員寮7棟入居開始
- ・R5.9:TDK社員寮全11棟完成  
⇒計351室
- ・今後、福祉施設、病院、小学校、商業施設等建設予定。

### ▼交通量・滞留長調査結果 (7-8時台)

※滞留長：最大滞留長  
 交通量：2時間合計値



### ▼玉ノ池交差点 整備前後の状況



出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載  
 滞留長調査結果：本荘工業団地周辺渋滞対策検討会  
 (R3.6：R3.6.29(火)、R4.6：R4.6.7(火)、R5.6：6.13(火)  
 R3.9：R3.9.7(火)、R4.9：R4.9.6(火)、R5.9：9.5(火))

### 対応方針

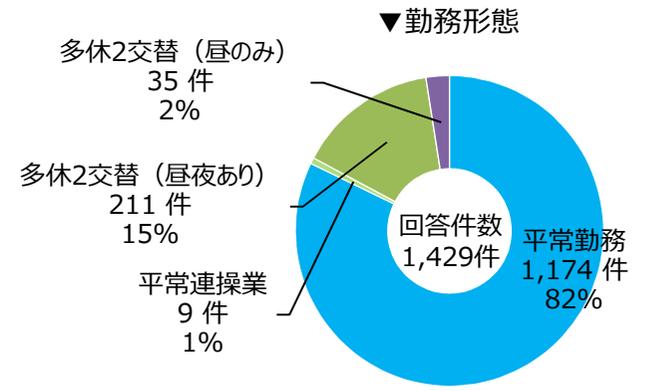
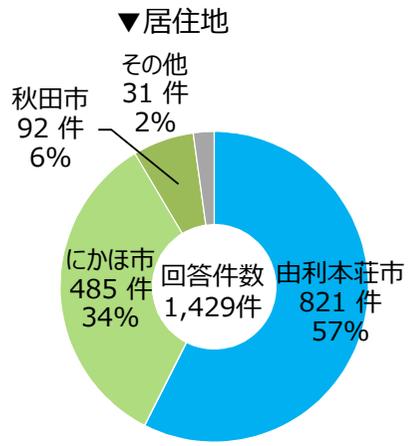
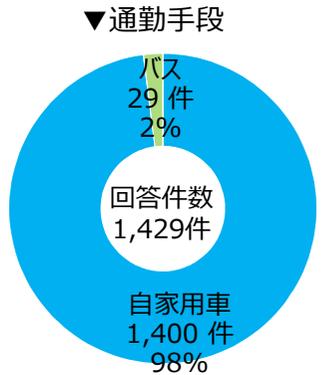
- ・一番堰まちづくりプロジェクトの影響により国道107号利用の混雑が拡大していると推察。
- ・今後も調査を継続し、適宜検討を実施。

# (5)TDM施策の実施について（本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取組み）

- 本荘工業団地 TDK(株)職員に対し、交通状況に関するアンケート調査を実施。
- 通勤手段は自家用車が98%。居住地は、由利本荘市内が約6割、にかほ市が約3割。勤務形態は、平常勤務が約8割を占める。
- 通勤ルートは、「①本荘市街→万願寺」が37%、「⑤西目→玉ノ池」が29%、「④本荘市街→玉ノ池」が25%を占める。
- 出発・到着時刻は、8:30～8:50の到着が多い。

**■アンケート調査概要**

- ・調査手法：WEB回答（二次元コードからアクセス）
- ・調査期間：R5.6.19(月)～R5.6.30(金) 12日間
- ・対象者：本荘工業団地 TDK(株)職員  
⇒全従業員数 3,099人（R5.6時点）
- ・有効回答数 1,429人（回答率46.1%）



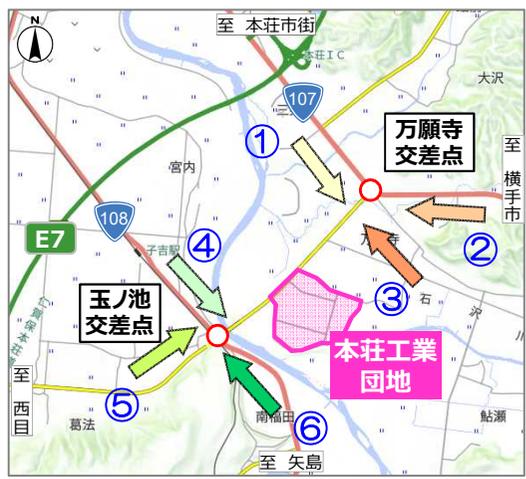
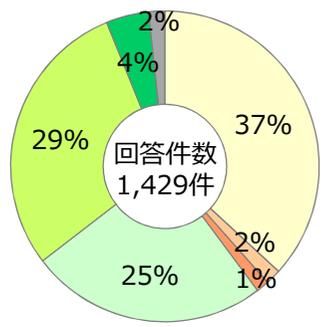
由利本荘市内約6割、  
にかほ市約3割

＜勤務形態＞

- ・平常勤務 } 9:00-17:30
- ・平常連操 } 9:00-17:30
- ・多休2交替(昼夜あり)：昼(7:45-19:55)、夜(19:45-7:55)
- ・多休2交替(昼のみ)： 昼(7:45-19:55)

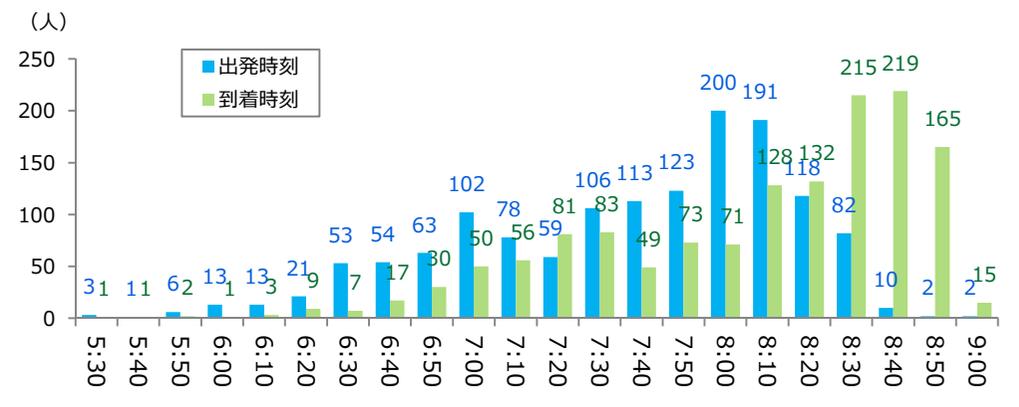
①本荘市街→万願寺 37%  
⑤西目→玉ノ池 29%  
④本荘市街→玉ノ池 25%

▼通勤ルート



①本荘市街→万願寺 ②横手→万願寺  
③本荘街道→万願寺 ④本荘市街→玉ノ池  
⑤西目→玉ノ池 ⑥矢島→玉ノ池  
⑦その他

▼出発・到着時刻



出発時刻N=1,413  
到着時刻N=1,408

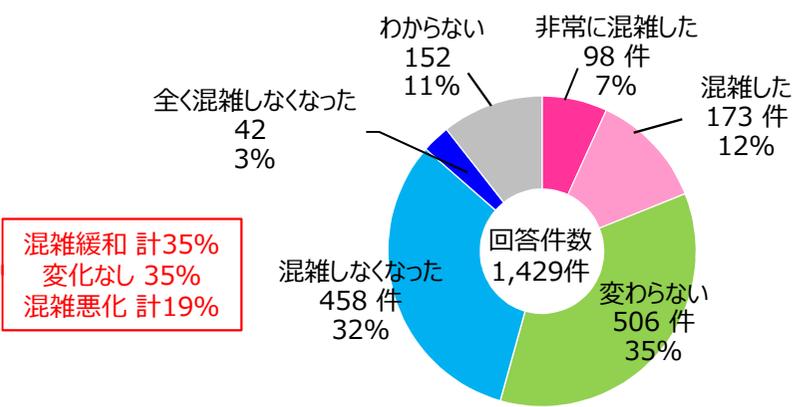
8:30～8:50の到着が多い

出典 地図：地理院地図に交差点名、路線番号等を追記して掲載

# (5)TDM施策の実施について (本荘工業団地周辺の渋滞緩和の取り組み)

- 1年前と比較した通勤ルートの混雑状況について、混雑緩和が計35%、変化なしが35%、混雑悪化が計19%。
- 通勤ルートの多い上位3方向では、①本荘市街→万願寺は、変化なしが37%で優位。④本荘市街→玉ノ池は、混雑緩和が計52%であり半数以上が効果を実感。⑤西目→玉ノ池は、変化なしが38%で優位であった。

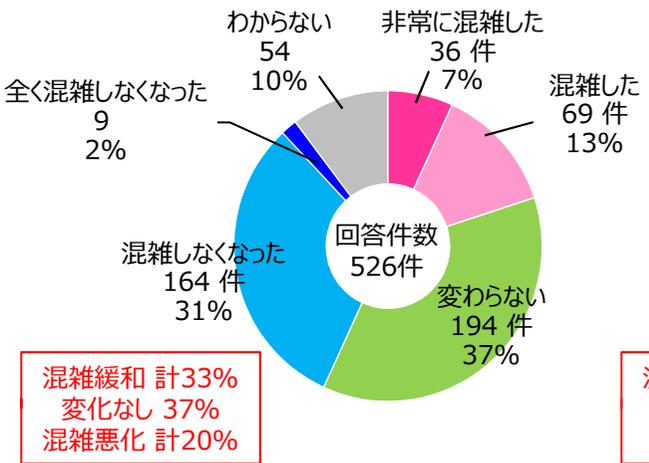
▼1年前と比較した通勤ルートの混雑状況



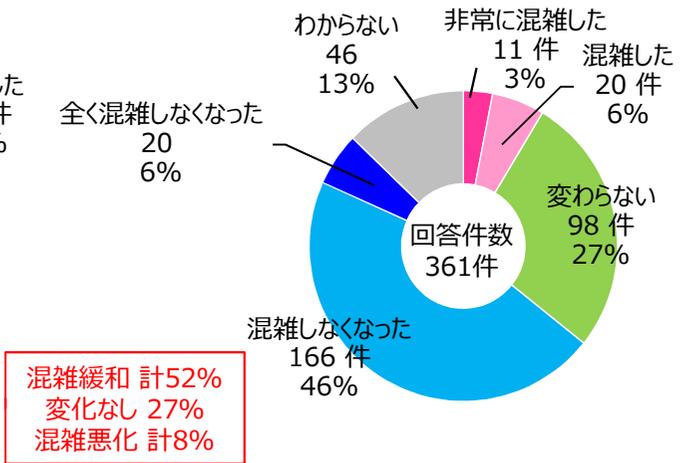
▼通勤ルート図



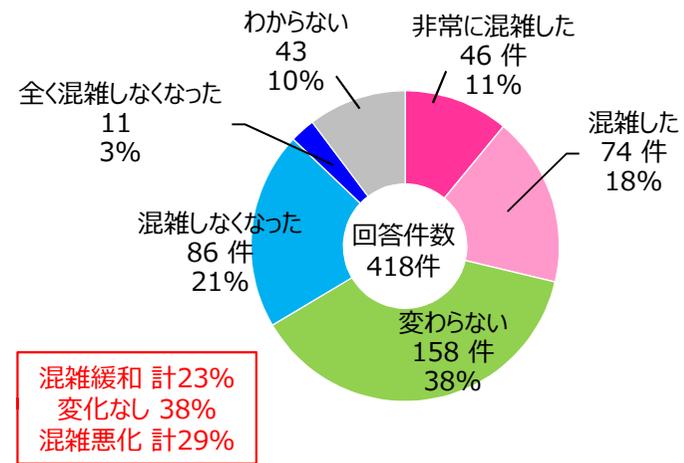
▼①本荘市街→万願寺の1年前と比較した通勤ルートの混雑状況



▼④本荘市街→玉ノ池の1年前と比較した通勤ルートの混雑状況



▼⑤西目→玉ノ池の1年前と比較した通勤ルートの混雑状況



# (5)TDM施策の実施について (県南・経緯)

- R5年第1回WGにて検討していた国道13号 安田交差点東方向について、速度状況を詳細に検証した結果、TDMの実施に関わらず速度低下が改善していたことから、今年度の実施は見合わせることにした。
- 利用者目線で横手市内の渋滞実態を把握するため、通勤で横手市内の国道13号を利用する可能性が高い、官公庁職員及び学校関係者を対象にアンケート調査を実施。

### ▼配布広報資料

#### ■アンケート調査概要

- ・調査手法：WEB回答
  - ・二次元コード、URLからアクセス
- ・調査期間：R5.12.11(月)～25(月) 15日間
- ・調査内容：通勤手段、混雑交差点等に関する内容 (計最大15問)
- ・対象者：下記職員
  - ・平鹿地域振興局
  - ・横手市役所
  - ・横手南小・中学校、横手清陵学院

⇒・対象職員数 1,050人 (R5.12時点)  
 ・有効回答数 287人 (回答率27.3%)  
 ※統計学上の必要サンプル数 281人

#### ■主な設問内容

- ・居住地、通勤手段、通勤・帰宅時刻
- ・通勤経路の確認 (発着点と対象区間の走行有無)
- ・混雑を実感する交差点の有無と、考えられる混雑要因
- ・混雑交差点に対し、効果的と思われるソフト対策案
- ・混雑緩和対策につながる既に実施している内容、今後対応可能な内容
- ・道路に関する自由意見

※全て通常期 (4～10月(積雪期以外)) の状況に対する設問

### 国道13号の渋滞状況に関するアンケート調査のお願い

<調査主旨>  
 国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所では、横手市内の渋滞緩和に向けた取り組みとして、昨年度に「国道13号 安田交差点」において時差出勤やテレワークにより帰宅ラッシュ時の交通量を抑える渋滞の緩和を図る社会実験を実施しました。  
 今年度は道路利用者からの声を踏まえより実態に見合った渋滞対策を検討たく、横手市内において「交通状況に関するアンケート調査」を実施することといたしました。つきましては、本調査の主旨に対するご理解、アンケートへのご協力を頂けますようお願いいたします。  
 ※回答は匿名で集計されます。本検討以外に使用することはありません。

**今年度の取り組み**  
 ・横手市内において道路利用者が感じている渋滞の実態把握のため、アンケート調査を実施します。  
 (4～10月(積雪期以外)に関する状況を想定し、お答えください)

**アンケートの概要** 回答期限：令和5年12月25日(月)まで

○アンケートの内容  
 ・通勤時の出発エリア、通勤先、通勤手段、混雑交差点、対策の効果的な交差点、実際に実施した対策内容、対策に関する意見、等  
 ○設問数と回答目安時間：15問、回答時間 約6分  
 ※回答は匿名で集計されます。  
 ○右のQRコードからWEBによるご回答をお願いします。  
 (裏面に回答時に参考となる地図を記載しています)

○アンケートURL  
<https://forms.gle/4YECJCPKACaBAn4N7>  
 ※QRコードの高橋は、(株)アンケートウェアの登録商標です

**昨年(令和4年度)の取り組み概要**

【目的】 国道13号安田交差点における夕方(17時台)の渋滞解消を目的に社会実験を実施

【実施期間】 令和4年10月18日(火)・19日(水)・20日(木) 計3日間の帰宅時間帯

【対象者】 横手市中心部付近の官公庁・事業所を対象に協力依頼、市広報誌等での周知も実施

【依頼内容】 時差出勤による帰宅時間の変更、テレワークの協力

▼主な対象範囲  
 秋田県平鹿地域振興局

**昨年の社会実験実施結果 (交通量・速度)**  
 (一定区間の平均速度が20km/hを下回ると渋滞と定義しています) (安田交差点東方向)

時間	交通量(台)	速度(km/h)
16時台	386	24.2
17時台	393	27.7
18時台	576	18.6
17時台	449	23.8
18時台	271	29.3
17時台	313	25.3

注：交通量：交通量観測機設置区間(R3:13(8)、R4:10(18)～20(8))・速度：ETC2.0フローゲート、上記区間にて集計

(実施機関) 秋田県渋滞対策推進協議会  
 (お問合せ先) 国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所 調査課 TEL：0183-73-5559

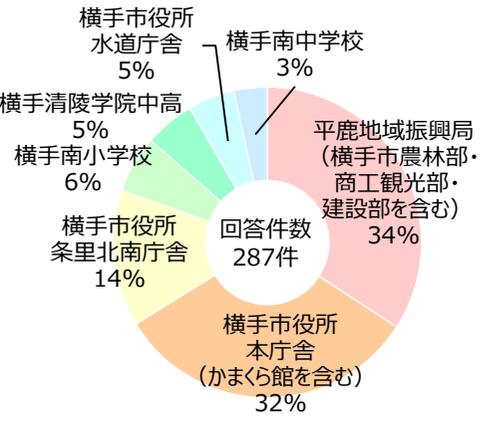
表面に調査主旨、アンケート概要を記載しています。

[アンケート回答用地図]問5、6回答時の参考にご利用ください。

# (5)TDM施策の実施について (県南・アンケート調査結果速報(1/3))

■回答者の勤務先は、平鹿地域振興局34%、横手市役所本庁舎32%。  
 ■通勤時の通過交差点は、全体では富士見大通り入口、安田で30%以上。勤務先別通過交差点では、平鹿地域振興局は安田、婦気で30%以上。横手市役所本庁舎・水道庁舎は、富士見大通り入口、上真山で30%以上。市役所条理北南庁舎は、富士見大通り入口、三枚橋、婦気で30%以上。

▼【問2】あなたのお勤め先を教えてください。

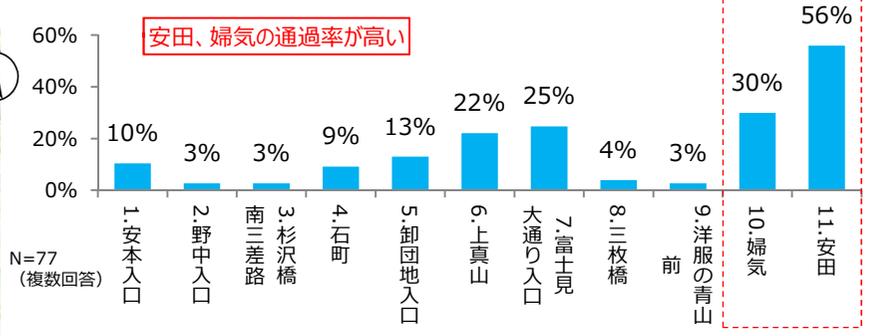


▼【問5】「自家用車 (送迎・他職員との同乗含む)・バイク」で通勤している方へお聞きます。大まかな通勤経路 (通過する交差点) を教えてください。

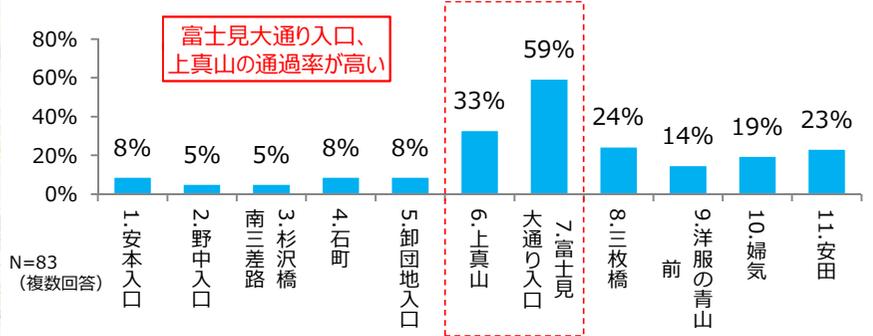


勤務先別通過交差点

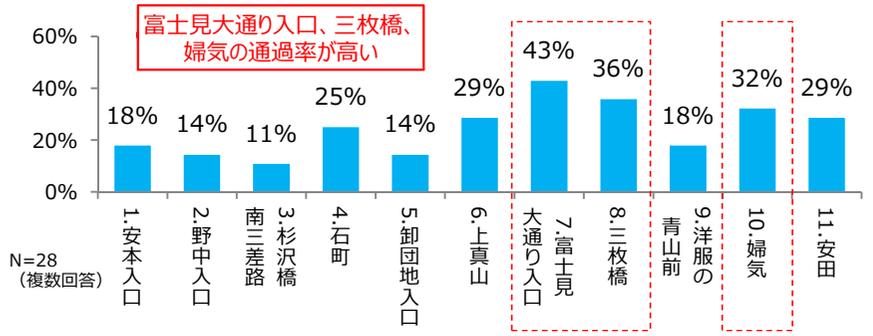
▼【問5】平鹿振興局(横手市振興局庁舎)通勤者



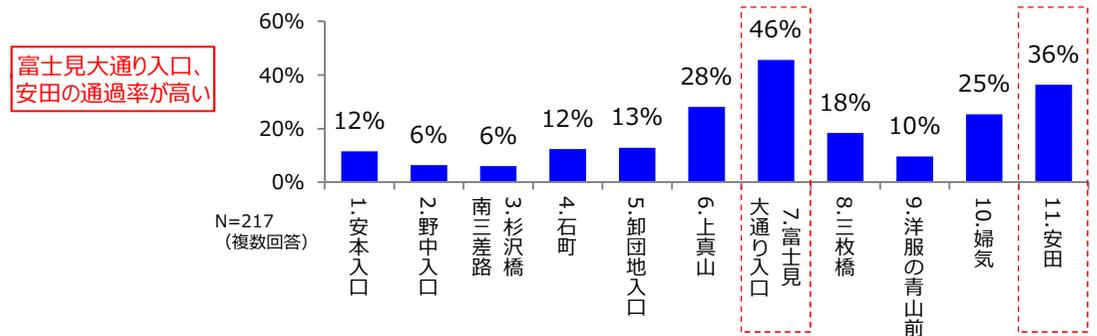
▼【問5】横手市役所本庁舎・水道庁舎通勤者



▼【問5】横手市役所条理北南庁舎通勤者



▼【問5】全回答者

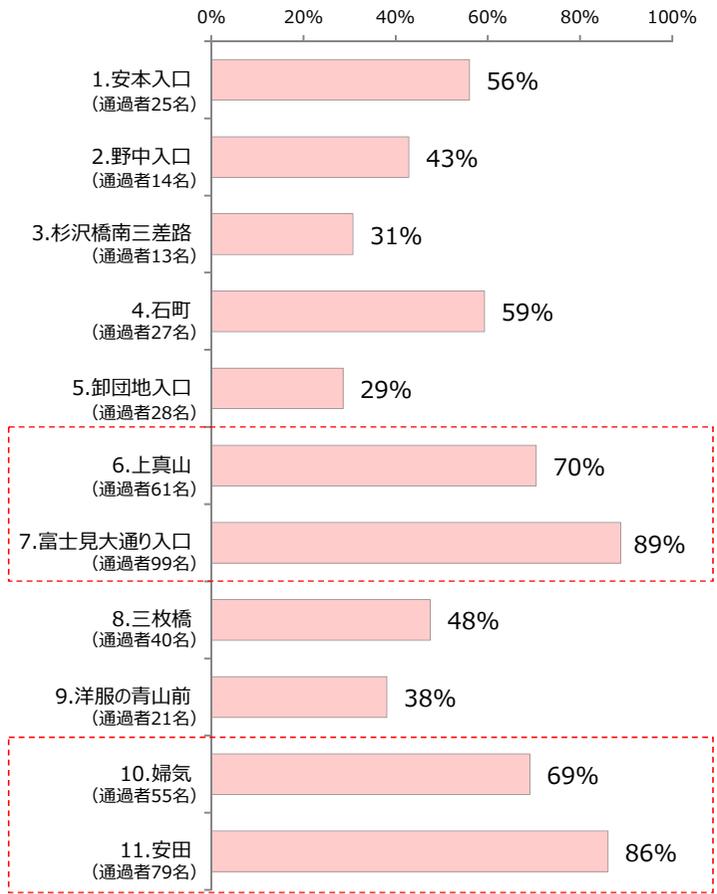


# (5)TDM施策の実施について (県南・アンケート調査結果速報(2/3))

■国道13号の通勤時混雑交差点は、富士見大通り入口が最多、次いで安田、上真山、婦気であった。  
 ■混雑要因では、全体的に朝夕の交通量増加が最も多く挙げられた。

▼【問6-1】通勤時に混雑している交差点について、考えられる混雑要因をご回答ください。

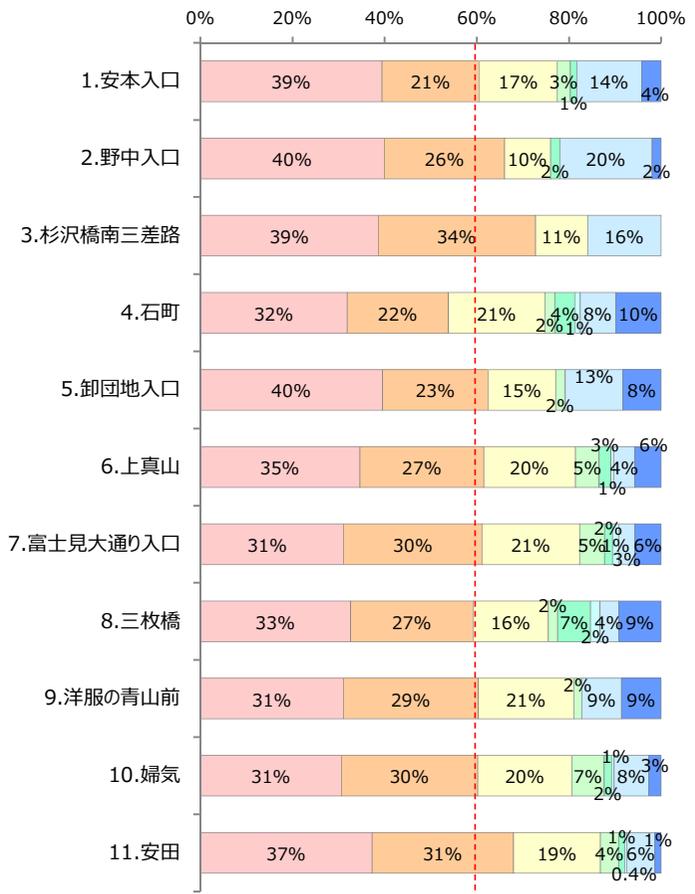
＜通過交差点のうち混雑している交差点＞



N=197 (複数回答)  
 ※各交差点混雑回答者/各交差点通過者の割合

富士見大通り入口、安田、上真山、婦気の混雑実感が高い

＜考えられる混雑要因＞



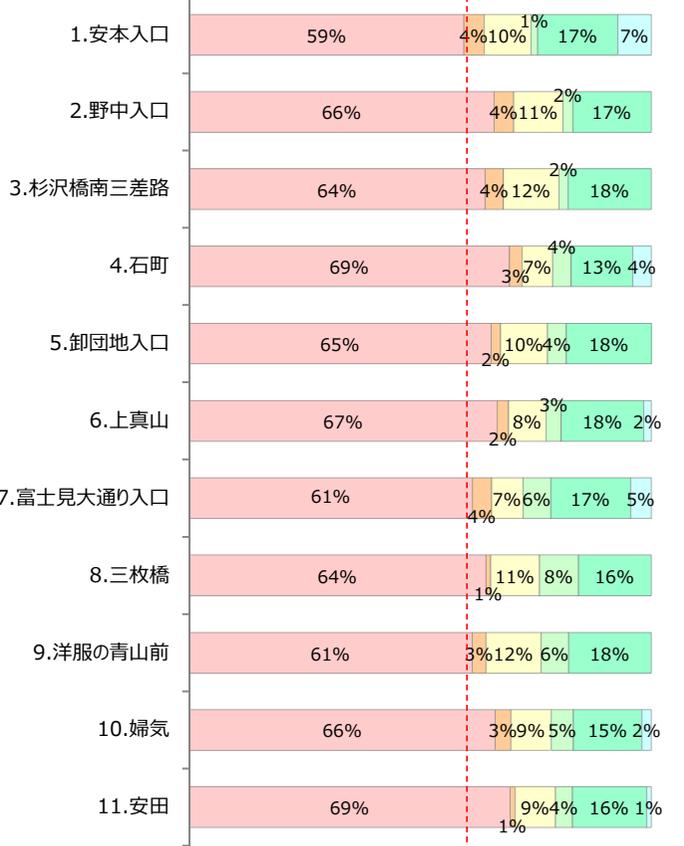
A. 7~9時の交通が特に多い    B. 16~19時の交通が特に多い  
 C. 対向車が多く右折困難    D. 左折車が多く直進車を阻害  
 E. 歩行者・自転車が多く左折困難    F. 自転車・原付バイクが多く速度低下  
 G. 大型車が多く速度が低下    H. 沿道店舗等からの出入りが多い

N=226 (複数回答)  
 ※各交差点での回答数を100%として算出

通勤・帰宅時間帯の交通量増加が半数以上

▼【問6-3】通勤時に混雑している交差点について、道路構造の改良の他、特に効果的と思われる混雑緩和対策を3つまでご回答ください。

＜考えられる混雑緩和対策＞



A. 時差出勤・フレックスタイム制    B. 職員同士の同乗出勤  
 C. 公共交通利用    D. 徒歩、自転車利用  
 E. テレワーク(在宅勤務)    F. その他

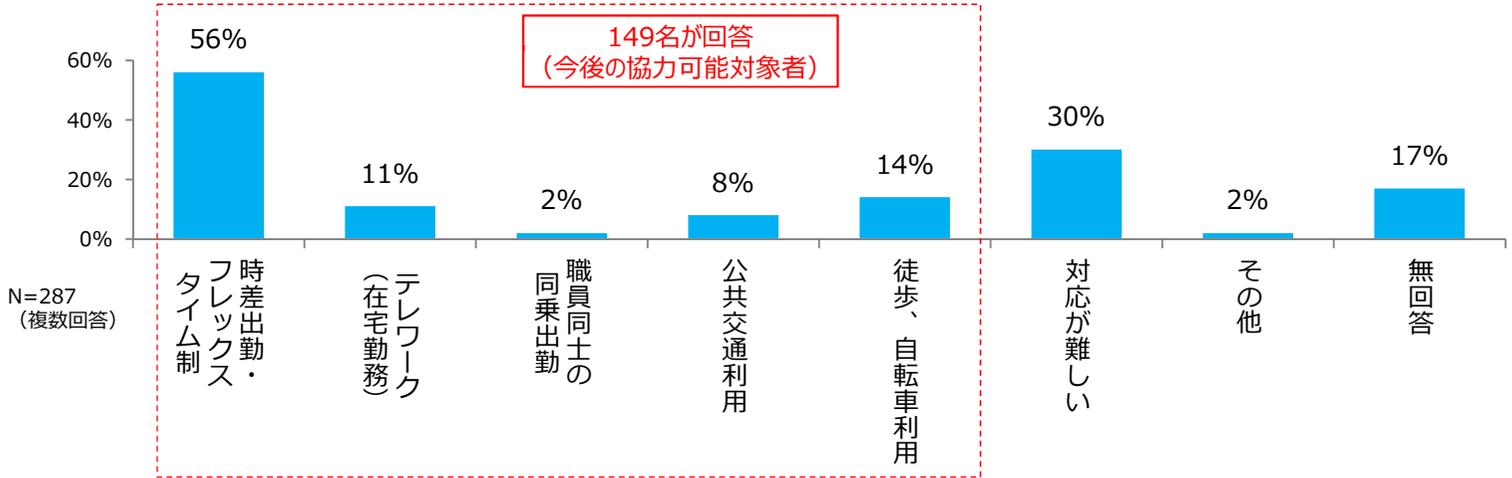
N=210 (複数回答)  
 ※各交差点での回答数を100%として算出

全交差点で概ね同様の傾向

# (5)TDM施策の実施について (県南・アンケート調査結果速報(3/3))

- 今後実施可能な混雑緩和対策で回答者のうち「時差出勤・フレックスタイム制」へ協力可能な方が56%と最も多い。
- 「対応が難しい・無回答」の方が47%と半数がソフト対策への協力が難しいと回答。

▼【問8】混雑緩和の対策として今後ご自身が対応可能な内容を教えてください。



対象職員数全287人のうち149名(約52%)がソフト対策への協力が可能  
 ↓↓  
 対応可能な対策は「時差出勤・フレックスタイム制」が最も多い

- アンケート調査結果速報の主な内容
- ・回答者全体及び横手市(東エリア)に勤務される方のうち、富士見入口交差点の通過が最も多い。
  - ・平鹿振興局に勤務される方は安田交差点の通過が最も多い。
  - ・全対象交差点で共通して朝、夕の交通量増加による混雑要因が最も多い。次いで、対向車が多く右折困難という意見が多い。
  - ・今後、渋滞緩和を目的としたソフト対策として、取り組みが可能な対策内容は、時差出勤・フレックスタイム制を挙げる意見が多い。

対応方針

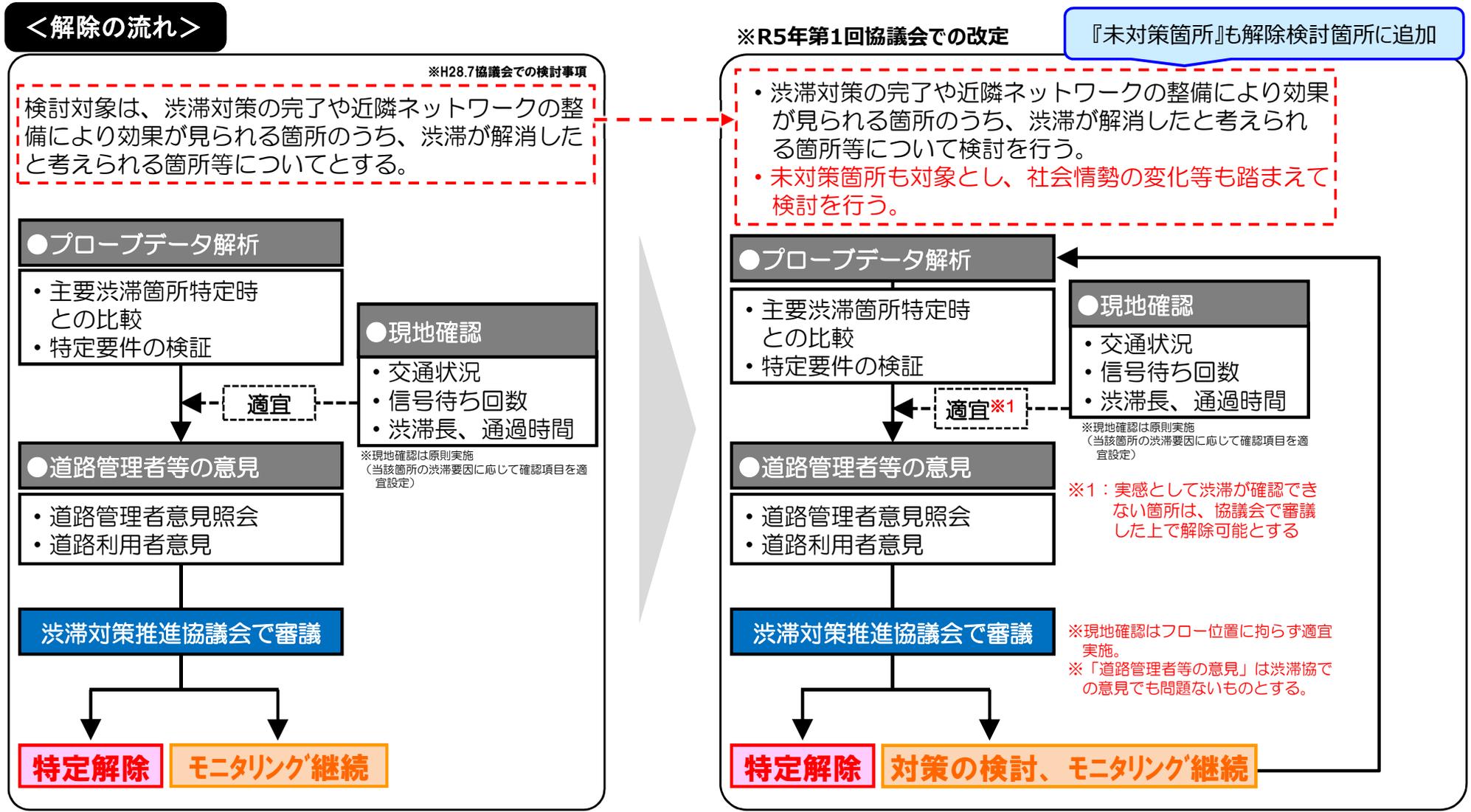
- ・通過状況が多く混雑箇所としても回答の多い富士見大通り入口交差点、安田交差点、婦気交差点、上真山交差点について、詳細な分析評価を行い、これら結果よりTDM施策が効果的な場合は、次年度から実施できるよう、必要な調整や補足調査も含め検討する。

## **(6)主要渋滞箇所特定解除方針の検討について**

# (6) 主要渋滞箇所特定解除方針の検討について（渋滞対策マネジメントの考え方）

■R5年第1回協議会にて、未対策箇所においても交通改善が見られる箇所や実感として渋滞が確認できない箇所は、協議会で審議した上で解除検討を行うとした。

## R5年第1回協議会資料を再掲

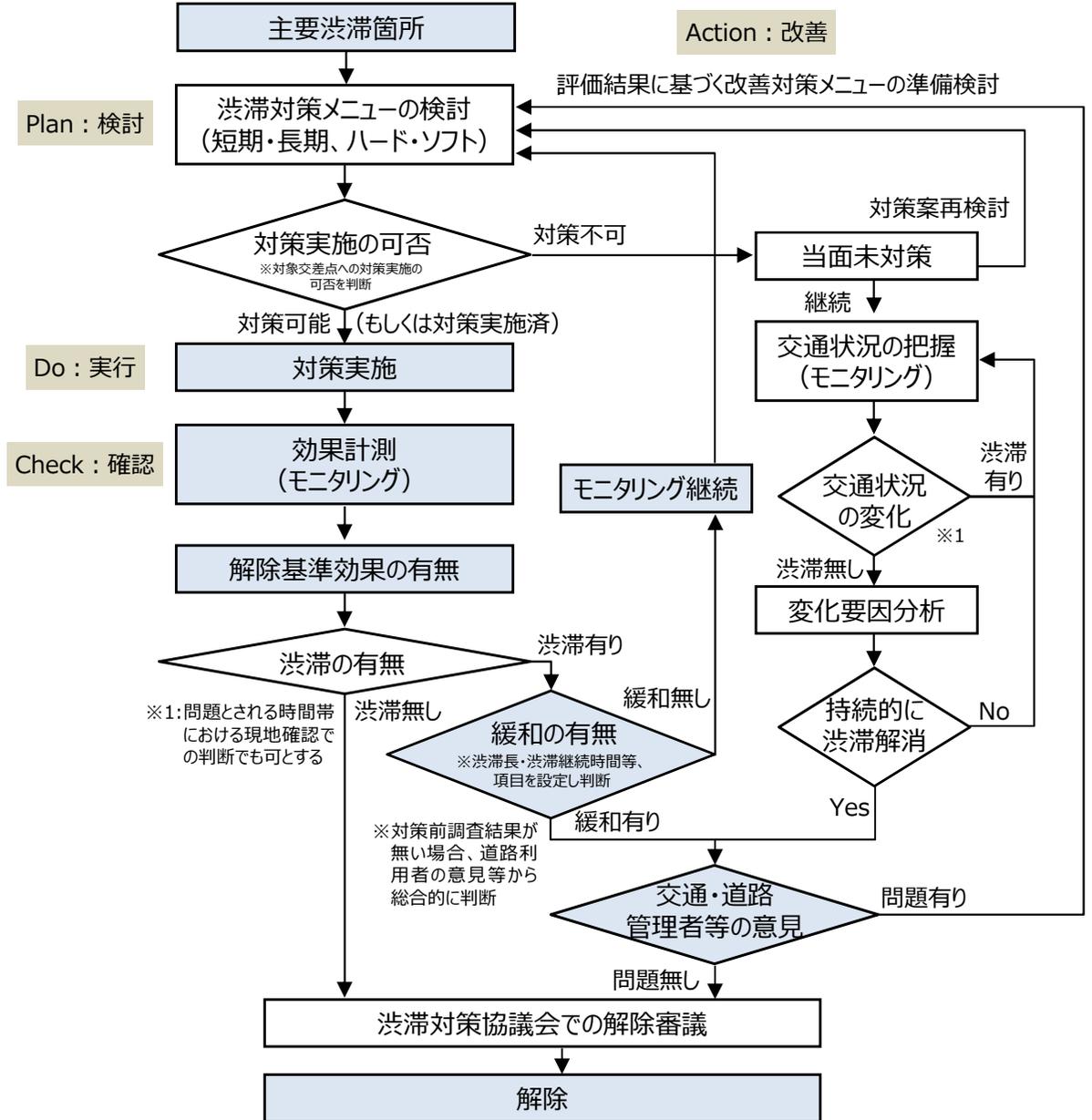


<参考>  
 ・No.32 牛島駅入口交差点（H31.3対策実施済）は、特定要件に該当（平日ピーク時旅行速度20km/h以下(1方向以上)）していたが、茨島交差点からの先詰まりが原因と判断し、R2年度に特定解除。

# (6) 主要渋滞箇所特定解除方針の検討について (渋滞対策マネジメントの考え方)

- 秋田県主要渋滞箇所はH24年度に62箇所を特定して以来、解消に向けた取組みを実施してきたが、約10年が経過した現時点でも55箇所が残存。
- 渋滞対策を更に加速するため、現行の解除フローを「渋滞対策マネジメントフロー」として変更することを提案。

## ■ 変更案 (渋滞対策マネジメントフロー)



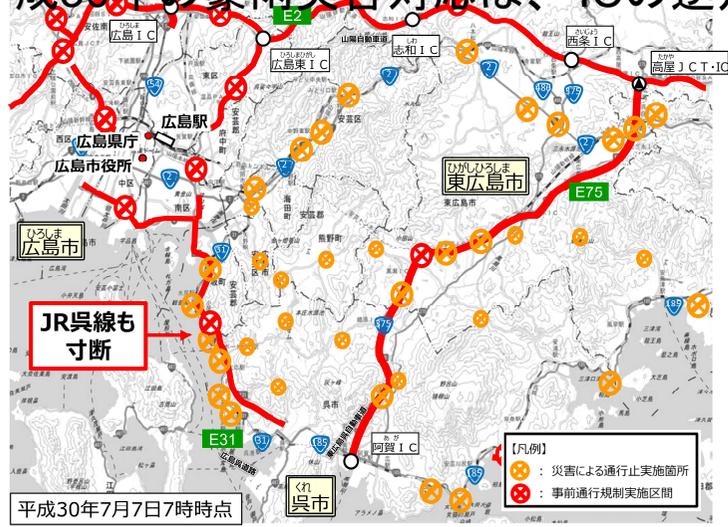




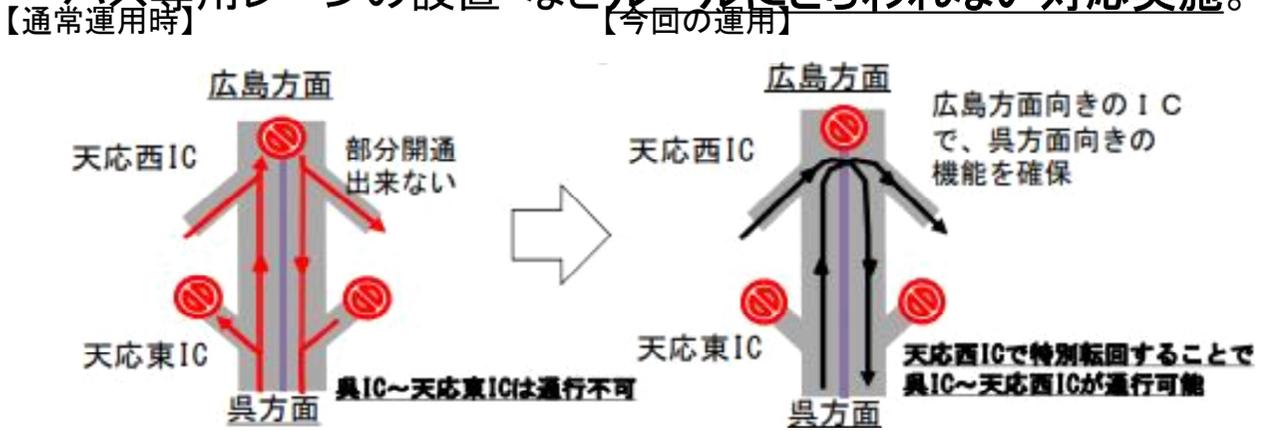
## **(7)「災害時交通マネジメント検討会」 の立ち上げについて**

# 災害時交通マネジメントのはじまり(広島県での事例)

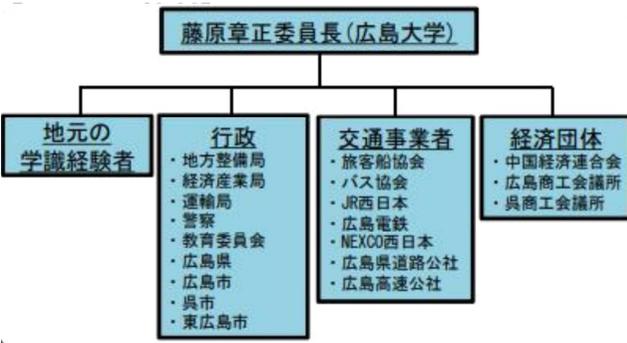
- ・平成30年6月28日以降、梅雨前線の活発な活動が続き、7月6日には中国地方で初めて3県(広島・岡山・鳥取)同時に大雨特別警報が発令された。この雨による土砂災害、浸水、河川の氾濫による、甚大な被害が発生。
- ・広島、呉、東広島都市圏では、道路、鉄道の交通ネットワークが広範囲、長期間にわたって寸断。
- ・鉄道被災により、自動車へ交通手段が転換、通行可能な特定の道路に交通が集中し、大規模渋滞が発生した。
- ・この状況を受け、交通マネジメント施策の包括的な検討・調整を行うことを目的に検討会を設置。
- ・平成30年の豪雨災害対応は、“ICの逆走運用”“バス専用レーンの設置”などルールにとられない対応実施。



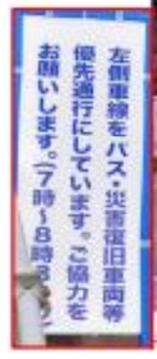
▲広島、呉、東広島都市圏の寸断状況



▲ICの逆走運用(広島呉道路 天応西IC)



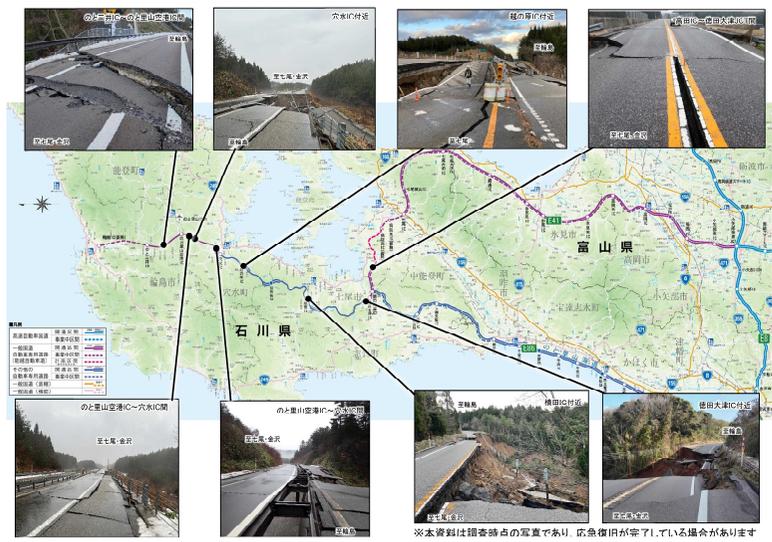
▲災害時マネジメント検討会



▲バスレーンの設置

# 能登半島地震における対応(1/2)

- ・令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、自動車専用道路、国道、県道、市町道等、鉄道が被災。
- ・国道249号の緊急復旧作業を順次実施。沿岸部での被災が甚大なため、内陸側、沿岸側両面から復旧を実施。
- ・国道、県道の被害も大きいですが、市町村道の損壊が圧倒的に多く、対応実施中。



## ▲能越自動車道、のと里山海道の被災状況



## ▲国道249号、県道七尾輪島線、珠洲道路の被災状況

## 令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況 令和6年1月12日(金) 7時00分時点 国土交通省 道路局

- 1/4から国道249号の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、海側の国道249号の復旧に向け、(一社)日建連により緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、既に7方向で通路を確保

・緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約8割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約5割
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	7方向

※1: 輪島市門前町～珠洲市役所  
※2: 門前町・海側の両方

・孤立地区数の推移

1月5日8時	33地区
1月11日16時	22地区

※内期間内被災資料より  
※孤立地区には支援物資が届けられているとの情報



## ▲緊急復旧状況(令和6年1月12日時点)

# 能登半島地震における対応(2/2)

- ・石川県災害時交通マネジメント会議を開催し、道路被害状況、現状の交通課題等について、**関係機関相互に幅広く意見交換**を行っており、**被災地を往来する車両が通行可能な道路に集中することで渋滞が発生している**点が議論されている。
- ・検討会では、**一般車両の出控えを呼びかけることとし、道路の通行情報や復旧情報を掲載する「道路復旧見える化マップ」の公開**を各機関に周知するなど、検討会の取り組みを継続している。

・石川県  
 ・北陸地方整備局

重要・緊急

令和6年1月4日(木)  
 取り扱い: 配布を以て解禁

## 石川県能登地方への出控えに関するお願い

石川県能登地方において最大震度7の地震が発生し、被災箇所の復旧に全力で取り組んでいます。

被災地にお住まいの親族・知人等の安否を確認したい、個人で支援物資を届けたいというお気持ち理解致します。

しかし、現地では余震も続いており、**多くの車両が人命救助・復旧作業を行っています。**

通行可能な一部の路線では、被災によって道路幅が狭いなど原因で**渋滞も発生するなど、円滑な物資の輸送にも支障**となっています。また、**一般の車両が混在することにより、人命救助や復旧作業に支障が生じる**ことから、一般車両の能登地方への移動は控えて頂くようご理解とご協力をお願い致します。

【①主な被災状況(別添1)】

- ・能越自動車道 道路崩落、路面亀裂
- ・のと里山海道 道路崩落
- ・国道249号 土砂崩落

【②現在の交通状況(別添2)】

- ・金沢方面から能登半島方面に向かう車両が国道249号に集中し混雑がみられる
- ・七尾市内では、警察により災害復旧車両を優先した通行制限を実施

※最新の交通状況はHP等でご確認ください。

<記者発表先> 新潟県政記者クラブ、新潟政記者クラブ、新潟県内専門紙、富山県政記者クラブ、富山県内専門紙、石川県政記者クラブ、石川県内専門紙

お問い合わせ先

■国が管理する道路に関すること  
 国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長 北出 一雅 (内線 4211)  
 課長補佐 長谷川 孝志 (内線 4214)  
 〒920-0801 新潟県中央区美咲町1-1-1 電話 025-280-8880 (代表)

■県が管理する道路に関すること  
 石川県 道路整備課 課長 小寺 基  
 〒920-0801 石川県金沢市鞍月1-1 電話 076-225-1111 (代表)

### 「道路復旧見える化マップ」掲載情報

1/12 17時頃公表予定 ※掲載情報は今後随時更新予定

URL <https://www.mlit.go.jp/road/r6noto/index2.html>





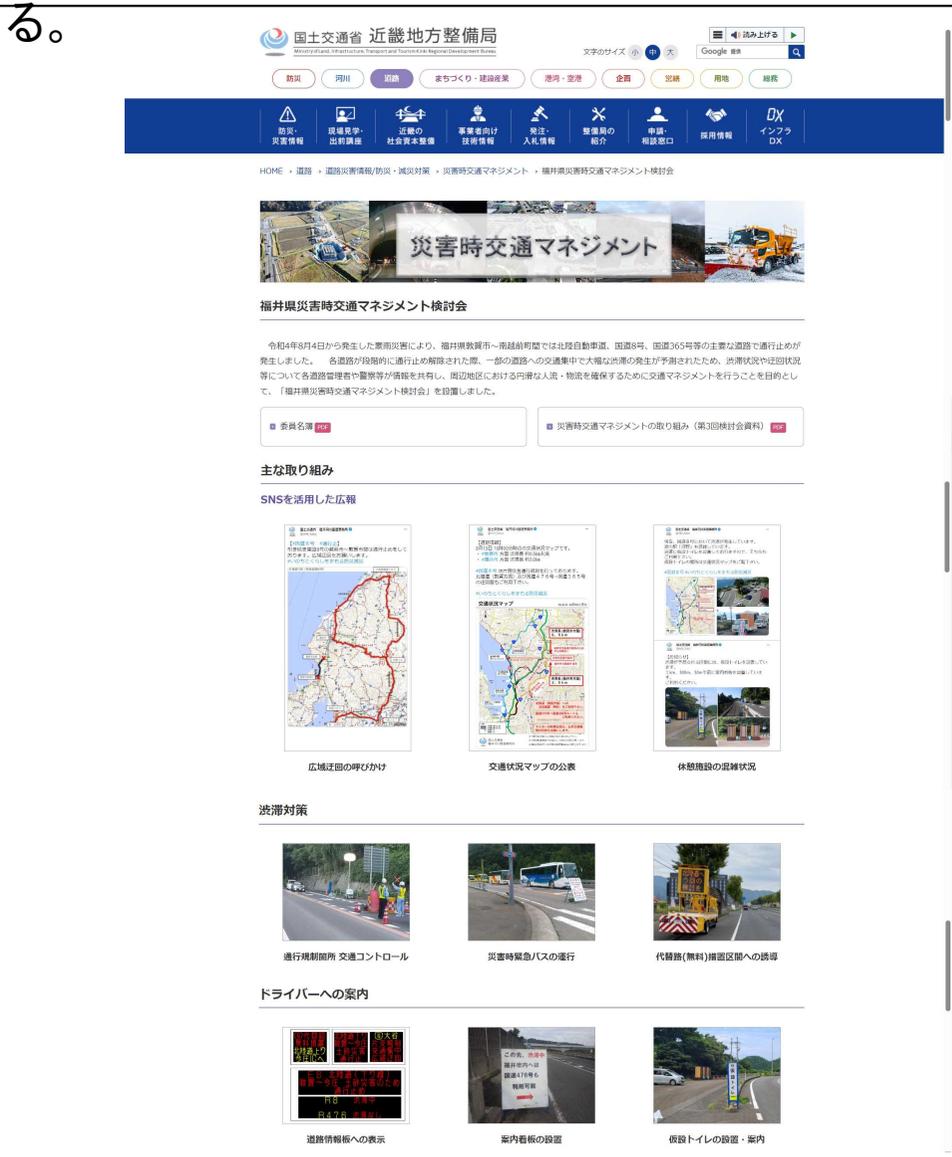

## ▲道路復旧見える化マップ

出典: 石川県 災害時交通マネジメント会議資料より抜粋

## ▲出控えに関するお願い

# 災害時交通マネジメントの広報について

- ・令和4年8月に発生した福井県での豪雨災害時にて行われた災害時交通マネジメントについては、専用Webページを設けて実施内容の広報を行っている。
- ・能登半島地震においても、国土交通省・北陸地方整備局において記者発表を行い、広く取り組みを広報している。



## 第2回石川県災害時交通マネジメント会議（能登半島地震）の開催結果について

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震を踏まえ、各機関において、道路の早期復旧を目指しているところです。  
引き続き、被災地へ流入する車両が一部の道路に集中することにより、各地で渋滞が発生し、支援物資運搬や復旧作業の支障となっていることから、学識経験者、整備局、運輸局、県、市町、警察、自衛隊、高速道路(株)などで構成される「石川県災害時交通マネジメント会議（能登半島地震）」の第2回を開催し、円滑な人流・物流を確保するための交通マネジメントについて議論を行いましたので、結果を別紙1のとおりお知らせします。

### ○第2回 石川県災害時交通マネジメント会議（能登半島地震）

1. 日時：令和6年1月19日（金）15:00～15:30
2. 場所：WEB開催（会場：金沢河川国道事務所）
3. 委員名簿：別紙2のとおり

会議資料は、北陸地方整備局ホームページで公表しています。  
<https://www.hrr.mlit.go.jp/press/2023/1/240119dourobukaigi.pdf>

<お問い合わせ先>  
国土交通省 道路局 企画課 道路経済調査室 大西・山口（内線：37633、37632）  
電話：(03) 5253-8111(代表) 直通：(03) 5253-8487  
国土交通省 北陸地方整備局 道路部 道路計画課 課長 北出きたで（内線 4211）  
電話：(025) 280-8880(代表)

# 令和5年7月 秋田豪雨災害(通行規制実績)

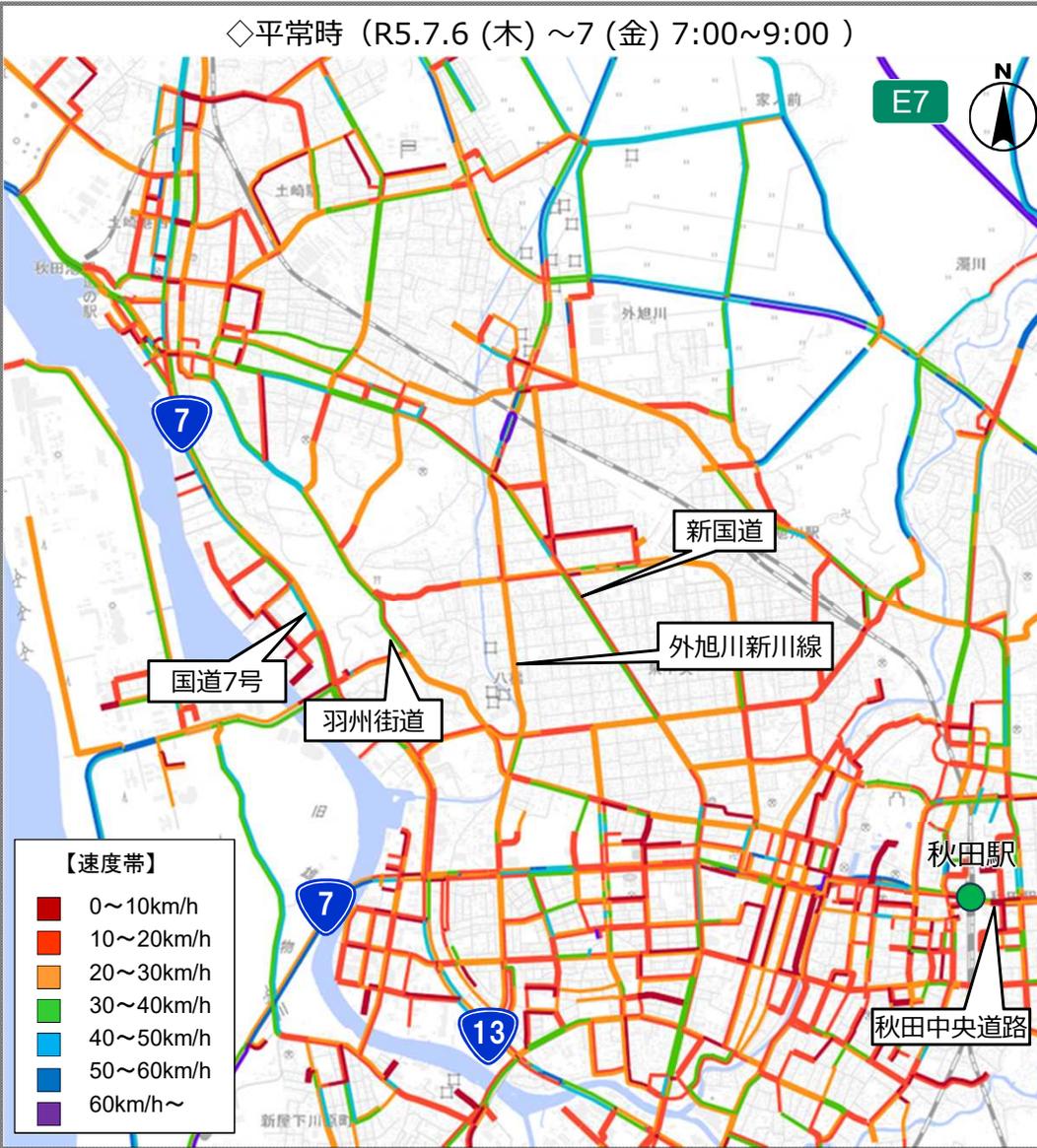
- ・令和5年7月秋田豪雨災害に伴う事前通行規制及び被災による通行規制が発生。
- ・事前通行規制区間は概ね1日程度で解除されているのに対し、冠水・土砂崩れといった被災による通行規制については、2日以上にわたって全面あるいは片側通行止めとなっていた。
- ・通行規制状況については、関係機関それぞれで個別調整により対応を行っていた。

▼令和5年秋田豪雨に伴う通行規制実績（秋田河川国道事務所管内の高規格道路、直轄国道及び秋田中央道路・明田地下道）

番号	通行止め区間		規制開始日時	規制終了日時	方向	要因
	路線	区間				
1	秋田道	秋田南IC～秋田中央IC	2023/7/15(土) 10:38	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
2	秋田道	秋田中央IC～秋田北IC	2023/7/15(土) 13:40	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
3	市道	明田地下道	2023/7/15(土) 14:00	2023/7/17(月祝) 22:00	上下	冠水
4	秋田道	秋田北IC～五城目八郎潟IC	2023/7/15(土) 16:55	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
5	県道	秋田中央道路	2023/7/15(土) 18:00	2023/8/1(火) 6:00	上下	冠水
6	日沿道	河辺JCT～岩城IC	2023/7/15(土) 20:55	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
7	秋田道	大曲IC～秋田南IC	2023/7/15(土) 20:55	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
8	国道46号	道の駅雫石あねっこ～仙岩情報ステーション	2023/7/15(土) 23:30	2023/7/16(日) 17:00	上下	事前通行規制
9	日沿道	岩城IC～象潟IC	2023/7/16(日) 1:00	2023/7/16(日) 18:00	上下	事前通行規制
10	国道7号	臨海十字路-土崎臨海十字路	2023/7/19(水) 11:10	2023/7/21(金) 16:00	上り	土砂崩れ
11	国道7号	臨海十字路-土崎臨海十字路	2023/7/19(水) 11:10	2023/7/20(木) 12:00	下り	土砂崩れ
12	県道	秋田中央道路	2023/8/1(火) 6:00	2023/8/25(金) 6:00	片交	冠水

# 令和5年7月 秋田豪雨災害(国道7号上り通行止:朝ピーク)

- ・国道7号にて土砂崩れが発生し、通行止めを行った時の速度帯を示したものの。
- ・国道7号上り通行止めにおいて、朝夕の通勤車両へ与えた影響が大きく、朝のピーク時が最も渋滞。
- ・国道7号を通過する車両が、新国道、外旭川新川線に集中し、速度低下が著しい結果となった。



▲平常時・上り通行止め時の速度の変化 (朝ピーク)

出典：ETC2.0プローブデータ

# 令和5年7月 秋田豪雨災害(国道7号下り通行止:朝ピーク)

- ・下り線通行止め時においても、朝の通勤車両へ影響を及ぼし、新国道周辺の速度低下が著しい結果となった。
- ・大規模災害発生時には、同様以上の交通混雑が想定され、復旧へ影響を及ぼすことが想定される。
- ・これまで個別調整していたものを体制構築することで復旧促進、通行確保をスムーズに行うことができる。



▲平常時・下り通行止め時の速度の変化 (朝ピーク)

# 【秋田県】災害時交通マネジメント検討会(案)について

- ・災害等により道路や鉄道が広範囲に被災し、長期間の交通ネットワーク途絶への適切な対応を行うため、道路管理者、交通管理者、関係機関との連携し、渋滞緩和への対応検討・実施を目的とする。
- ・今後、必要に応じて地域防災計画への位置づけを行い、検討会の体制を構築する。
- ・災害発生時、道路管理者の判断や市町村からの要請によって検討会を立ち上げるものとする。

## 災害時交通マネジメント検討会の設置

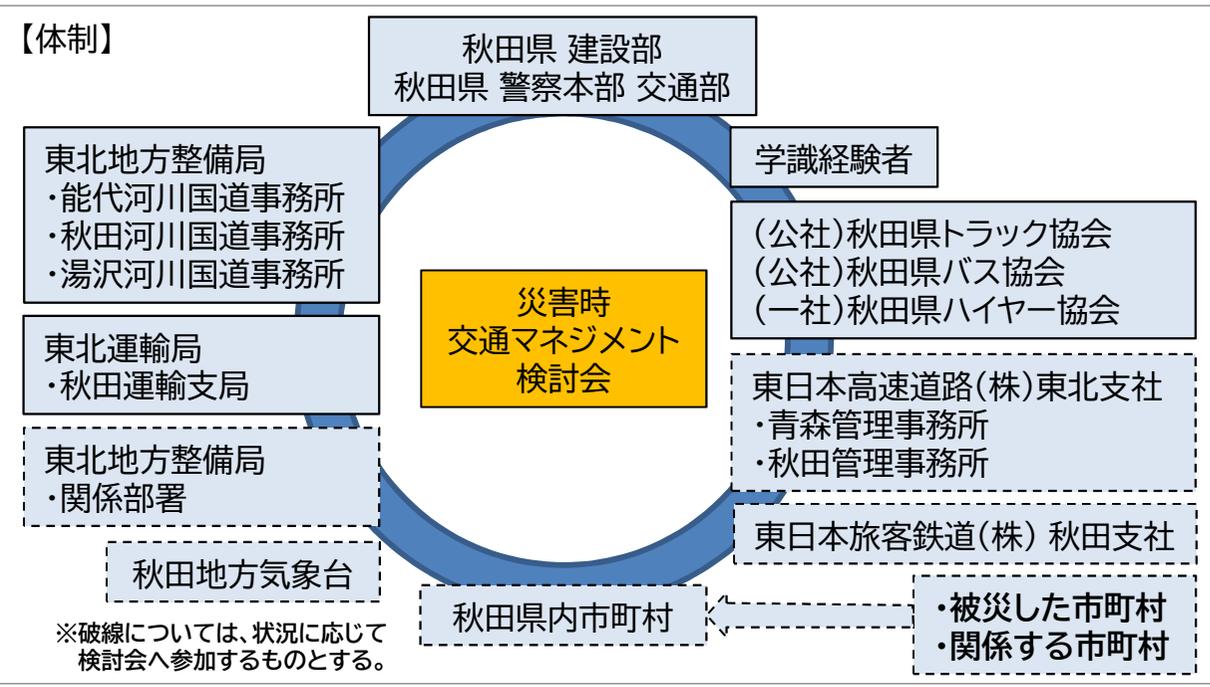
- 【想定事象】
- 災害発生(道路や鉄道等が広範囲に被災)
  - 社会的な影響大(復旧に伴う交通変化、交通量変化)
  - 長期間にわたる通行止めが発生

- 【設置】
- 検討会の立ち上げについては、各道路管理者、交通管理者、秋田県内市町村(被災した市町村、関係する市町村)の要請により立ち上げるものとする。
  - 検討会については、「平常時」と「災害時」に分けて立ち上げるものとする。

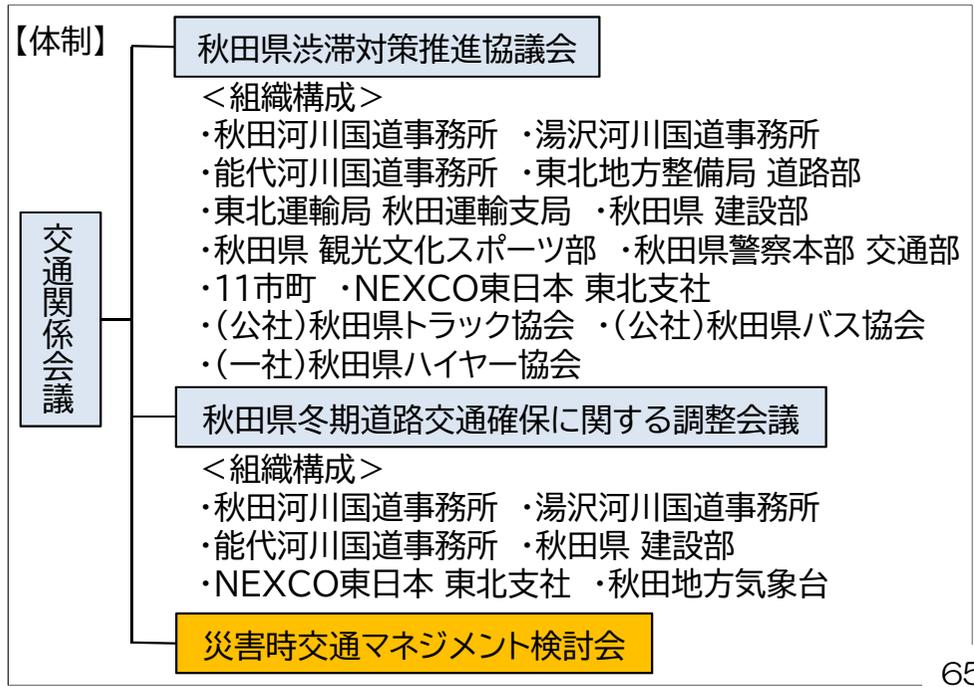
## 検討会での実施内容(例)

- 【平常時】
- ・連絡体制の構築
  - ・見えるかマップのベース作成
  - ・災害時における渋滞緩和策の検討
- 【災害時】
- ・出控えに関するお願いの記者発表
  - ・見えるかマップ作成・公開
  - ・ルールにとらわれない対応の実施

## 組織構成



## 秋田県内の交通関係体制



## (8) 総括

## (8)総括

### ■主要渋滞箇所の対策検討

- 水林交差点はモニタリング調査及び現地調査を継続
- その上で、左折レーン延伸のピンポイント対策を実施

### ■道路利用者会議からの要望箇所

- 要望No.35 道の駅象潟「ねむの丘」前交差点におけるモニタリングを継続
- 大曲花火では引き続き渋滞対策を継続

### ■TDM施策

- 県北部：主要渋滞箇所の早期解除に向けた取り組みに注力
- 県中部：秋田市中心部・本荘工業団地周辺での取り組みを継続
- 県南部：渋滞交差点の分析評価を行い、実施に向け検討

## (9) 今後の進め方

## (9)今後の進め方

### ■来年度の協議会開催について

- 第1回協議会において、主要渋滞箇所のモニタリング状況、渋滞対策方針の報告・協議を行う
- ピンポイント対策、No.41 国道7号 水林交差点は第2回協議会にて検証を予定
- 対策が実施されていない箇所について、関係機関が一体となって対策を検討・実施
- 交通状況の変化をエリアワーキンググループ等で適宜確認し、必要に応じて渋滞状況の分析を行う
- TDM施策について、今後の方針を報告予定

### ■道路利用者会議からの要望箇所

- 速度状況のモニタリングを継続
- 要望No.39 国道13号 富士見大通り入口交差点は第2回協議会にて、R5実施のピンポイント対策検証報告を予定
- 適宜、現地確認や道路管理者等の意見照会を行い、既存の主要渋滞箇所と同様に対策を検討